

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO OCTOBER 2015 VOL.63 NO.10

ロータリーの友10月号 第63巻 第10号
平成27年10月1日発行(毎月1回1日発行)
通巻754号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

10

2015

ロータリーは
例会から
ソウル:魂を求めて

Rotary



「松平容保宮司と日」
特別展示中



1963年6月27日

日本で初めてのIAC結成

「世界中の青少年が共に活動できる組織をつくろう」という機運の高まりを受けて、1960年、当時、国際ロータリー（R I）会長だったハロルド・トーマス氏が、5人のロータリアンからなる委員会を発足させました。2年後の1962年、R I理事会により、インターアクトプログラムが宣言され、この年、理事会は初めてのインターアクトクラブ（IAC）の発足を認証。世界最初のIACは、アメリカ・フロリダ州メルボルンRCの提唱により10月28日に結成、23人でスタートしたメルボルン高校IACです。

日本では、1963年6月27日に結成された宮城県の仙台育英学園高校IACが最初のIACです。提唱は、仙台東RC。100人を超える人数で誕生した日本第1号のこのIACは、当時、世界最多の会員数を擁していました。また、京都府の西京商業高校（現、西京高校）IACが、一日遅れの6月28日にスタートしました。

ポリオ撲滅の物語を語りましょう

親愛なるロータリアンの皆さん、野生型ポリオの無発症期間が1年を経過したナイジェリアは、9月にポリオ常在国リストから除外されました。ナイジェリアは、アフリカで最後のポリオ常在国でした。今日、野生ポリオウイルスによる発症が続いている国は、アフガニスタンとパキスタンの2か国を残すだけとなりました。また、2015年における全世界での発症件数は、本号の印刷時点でわずか20～30例となっています。

この達成度は、どれほど強調しても強調し過ぎるということはありません。ポリオは文明の初期から、何千年にもわたって人類を苦しめてきました。今日、ロータリーとそのパートナー団体による努力が実を結び、ポリオ撲滅は間近に迫っています。「何年」ではなく、「何か月」とカウントダウンしています。

しかし、成功は偉大な功績ですが、もろいものでもあります。今日まで、ゆっくりでも確実に前進してこられたのは、弛むことなく継続されてきた活動があったからです。私たちは、何億人もの子どもにワクチン投与を行うため、足並みをそろえて大規模なキャンペーンを実施し、新たなポリオ流行を防ぐためにサーベイランス（監視活動）を続けてきました。協力、資金提供、献身的な活動からなる撲滅活動の規模は、驚きに値するものです。

撲滅が迫っている疾病なのに、なぜ依然としてハイレベルの予防接種活動とサーベイランスが必要なのかという疑問の声もあるかと思いますが、その答えは簡単です。それが前進するための唯一の方法だからです。仮に手をゆるめるようなことがあり、仮にわずかでもウイルスの拡大を許したら、長年の活動はすべて水泡に帰すこととなります。簡単に拡大してしまうポリオの恐ろしさは皆さんもご存じのはず。何十年もかけて築いてきたものが一瞬にして崩れ去ることもあるのです。だからこそ、今後数か月が極めて重要となります。認識を高め、資金を募り、前進を続けるために、皆さんの「声」が必要とされています。ポリオとの闘いに勝つには、皆さんの強力な支援が必要なのです。

10月24日は世界ポリオデーです。この日は皆さん全員が、何らかのかたちで撲滅活動にご協力くださることを望んでいます。世界ポリオデーのイベントについて、すでにクラブや地区で推進する予定にしている人もいらっしゃると思いますが、計画を立てていない人も、参加する方法はいろいろあります。ポリオ撲滅支援サイト（www.endpolionow.org）では、活動アイデア、プレスリリースの見本、支援方法など、さまざまな資料・ツールを利用することができます。世界ポリオデー特別イベントのライブ中継を見るためのリンクも掲載される予定ですので、ぜひご参加いただき、メッセージを広めるご協力をお願いいたします。

これは「ポリオとの闘い」として始まったものですが、憎悪、無知、恐怖と向き合う私たちの闘いであり、勝たなければならない闘いです。勝利は間近に迫っています。その勝利は、義肢や鉄の肺、そしてポリオのある世界を知ることもない子どもや孫に話すべき、ロータリーの物語となるでしょう。

ナイジェリア・カノ州やパキスタン・スワート地域のロータリアンであれ、ソウル、マドリッド、シカゴのロータリアンであれ、皆さんがこの物語の登場人物なのです。自分自身が成し得たことこそ、真に語り伝えることができるのです。いつの日か、誇りとともに語ることができる素晴らしい物語を、皆で一つひとつ紡いでいきましょう。



K. R. RAVINDRAN
2015-16年度 国際ロータリー会長



世界へのプレゼントになろう



10月は経済と地域社会の発展月間 米山月間です

- 3 RI 会長メッセージ
ポリオ撲滅の物語を語りましょう 
RI 会長 K. R. ラビンドラン
-
- 22 World Roundup
世界のロータリーニュース
THE ROTARIAN 10月号から
-
- 24 2016年5月28日～6月1日
韓国・ソウル国際大会のご案内 
ソウル:魂を求めて
THE ROTARIAN 10月号から
-
- 34 ロータリーデー
第2650地区/横手RC/神奈川RC 黒田 隆嗣/
宇治鳳凰RC/元RI理事 菅野多利雄/八代RC/松浦RC
-
- 39 心は共に 東日本大震災
郡山アーバンRC 2014-15年度青少年奉仕委員長 鈴木 尚子/
千歳セントラルRC 2014-15年度社会奉仕委員長 松坂 敏之/
鹿沼東RC 2014-15年度社会奉仕委員長 塩野 文男/
仙台東RC 2014-15年度会長 森井 希一
-
- 42 第44回ロータリー研究会のご案内
第44回ロータリー研究会招集者 RI 理事 杉谷 卓紀
実行委員長 木下 光一
-
- 43 公共イメージ向上作戦
プロジェクトの情報を共有しよう
ロータリー公共イメージコーディネーター 第1ゾーン 渡辺 敏彦
第2ゾーン 高野孫左エ門
第3ゾーン 岩永 信昭
-
- 6 ■ロータリーとは
45 ■パズルdeロータリー
47 ■エバンストン便り
48 ■管理委員長の思い 
49 ■ロータリー掲示板
衛星クラブ・RC事務所住所変更・RC例会変更・新RAC・
RAC 終結・広報誌のご案内・2015-16年度版ロータリー手帳の
ご案内・地区別クラブ数/会員数/出席率一覧表・
『友』11月号主要記事予定
51 ■日本ロータリー分布図
51 ■奥付

7 特集

ロータリーは例会から

福井フェニックスRC 平田 好祐/
川越RC 相原 茂吉/羽曳野RC 山本 正明/
豊田三好RC 竹内 正次/弘前西RC/浦和RC/
篠山RC/大阪ネクストRC/常陸太田RC/
喜多方RC/大阪船場RC/広島北RC/
東京セントラルパークRC/岡崎城南RC/秋田港RC

13 よねやまだより
よねやま親善大使座談会
もっと身近な米山を目指して

よねやま親善大使 スチッタ・グナセカラ
楊 小平
于 咏
金 福漢

16 ロータリー米山記念奨学会資料

18 経済と地域社会の発展

20 子どもたちの未来の夢が地域の夢に
そしてロータリアンの夢に……

第2510地区ロータリー財団委員 奉仕プロジェクト委員長
出村知佳子

44 Rotary いま……
ロータリーの6つの重点分野

46 国際ロータリー福岡学友会50周年記念式典のご案内
福岡学友会会長 中牟田久敬

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ROTARY
JAPAN 
Home Page 
www.rotary.or.jp



P24～33 2016年5月28日～6月1日、韓国・ソウルで国際大会が開催されます

ロータリーの友 委員会	特別顧問	中山 義之 (横浜南)	地 区 代表委員	2500 森山 昌彦 (旭川北)	2830 平川 賢悦 (清森モーニング)	2650 小川 秀明 (京都南)
		神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)		2510 荒木 敏博 (岩見沢)	2840 松島 宏明 (桐生)	2660 庄野 晋吉 (大阪)
		上野 孝 (横浜)		2520 三浦 一 (仙台東)	2580 林 茂男 (東京ベイ)	2670 斎藤 賢治 (徳島)
		安平 和彦 (姫路)		2530 星 遼一 (南相馬)	2590 荒木 彦次 (横浜)	2680 折戸 善信 (神戸西神)
		片岡 信彦 (土浦南)		2540 佐野 公彦 (秋田北)	2600 西堀 恒司 (松本)	2690 江尻 博子 (岡山南)
	顧 問	藤居 彰一 (日立)		2550 真尾 和夫 (足利東)	2610 小間 茂雄 (高岡)	2700 石村 僧悟 (福岡)
		大野 清一 (横浜東)		2560 高橋 登 (新潟南)	2620 佐藤 正幸 (甲府)	2710 藤里 隆 (宇部東)
		田中 俊實 (鹿屋)		2570 細井 保雄 (行田さくら)	2630 前田 和也 (鈴鹿シティ)	2720 高宮 宏 (熊本南)
		上山 昭治 (東京武蔵野中央)		2770 隅内 道三 (川口東)	2750 井上 直行 (東部田サガルピア)	2730 中島 司人 (延岡東)
		大槻 哲也 (東京中央)		2790 中村 正見 (千葉)	2760 水野 吉紹 (名古屋北)	2740 新岡 正久 (唐津東)
委員長	橋本 長平 (京都東)		2800 中村 隆志 (米沢上杉)	2780 桐本美智子 (平塚)		
副委員長	清水 良夫 (横浜)		2820 山崎 恭弘 (竜ヶ崎)	2640 堀本 欣吾 (堺フラワー)	編集長	
R I 理事	杉谷 卓紀 (玉名)				二神 典子 (東京築地)	
R I理事エグゼ	斎藤 直美 (豊田)					

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数34,823、会員総数1,207,102人（2015年2月28日RI公式発表）に達しています。

そして、これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,269、会員数87,727人（2015年7月末現在）となっています。

2015 - 16 RI テーマ



世界へのプレゼントになろう

Be a Gift to the World

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか



ロータリーは 例会から

ロータリーの基本は例会と言われています。

限られた例会時間の中で皆さんのクラブでは

どのように例会を盛り上げ、楽しみ、

ロータリーを学んでいますか。

クラブの危機を救った握手

福井フェニックスRC 平田 好祐

2012 - 13 年度に私が会長職を拝命した折、地区の会長・幹事会で栗田幸雄パストガバナーが「クラブの栄枯盛衰は、会長にあり」と非常に重い言葉を述べられたのを覚えています。

当時、わがクラブは会員 40 人。財務上、損益分岐点、赤字になるかどうか。危機感を持っていました。会員増強が必須で、増強できても退会者が出れば元の水阿弥^{もくあみ}。そんな時、ある講演の案内状をいただきました。演題は「握手をすれば売り上げは 10 倍伸びる」。一度聴いてみようと思い、講演会に行ってきました。

「社長が誰よりも早く出勤し、社員を迎えて握手する」。朝礼では、「社員同士が握手する」。これだけで会社の雰囲気明るくなり、社員全員に、信頼とやる気が出てきて、なんと 3 年で売り上げが 10 倍になったという話でした。「本当かな」と思いました。一度、自分のクラブで試してみ、結果が出たらわが社でも採用してみよう、と不謹慎な考えを持ちました。

私は早めに例会場に行き、会場の前に立って、会員たちを出迎えました。そして、一歩前へ出て、「ようこそ、こんにちは！」と握手をしました。初めは怪訝^{けげん}そうな顔をする人や、恥ずかしそうにする人もいました。気持ち悪いと思った人もいるかもしれません。

そして例会の始まる前に、毎回、会員同士の握手を行うことにしました。「なぜ握手などしなければならないのか、もうやってられんわ」という顔が見受けられました。これも私は「忍」の一字。とにかく続けなければ、と固く心に決めていました。

3 か月もたつと、例会場前での私との握手、例会前の全員での握手を、苦もなく無理もなく自然に行えるよう

になりました。例会の雰囲気が非常に明るくなり、皆、楽しそうに例会に出席するようになりました。

また、友好クラブである堺フェニックスロータリークラブ（RC・第 2640 地区）を訪問した当クラブの黒川照元さんから「堺フェニックス RC では出席委員長が欠席者の欠席理由を全て例会で発表していて、これを行うことで、出席率が大幅にアップした」と聞きました。私たちのクラブでも同じことをしてみたところ、出席率が上がりました。ほかにも、走坂俊和さんが会員増強委員長として、持ち前の人当たりの良さ、抜群の営業センスを発揮し、9 人の会員増強を達成してくれました。

そんなわけで私の年度では退会者ゼロ、会員 9 人の増強、出席率は 10% のアップ。クラブ全体が若返り、明るく活気が出て、同好会の活動も盛んになりました。今、会員は、ロータリーライフをエンジョイしています。

（第 2650 地区 福井県）



食事は例会前に済ませ、1 時間をフル活用

川越 RC 相原 茂吉

川越ロータリークラブは 90 人の会員で、出席率は 75% くらいです。例会は午後 12 時 30 分開会ですが、皆、12 時前後には集まり、昼食をとってからのスタートです。

ホテルの例会場は今まで丸テーブルをセッティングしていましたが、長テーブルに変えました。お互いの距離が近くなって会話がしやすいと考えたからです。これまでよりも、会員同士の会話が aumentato と思います。会場の外には談話コーナー、喫煙コーナーを設けています。

開会前からエレクトーンで軽音楽を演奏。ロータリーソングの伴奏はもちろん





のこと、特に「君が代」斉唱の時は重厚に演奏し、例会を盛り上げています。食事バラエティーに富み、ホテルの方に一人ひとり運んでもらい、何となくサロンのような雰囲気を感ぜさせています。

そして、前年度、前々年度は、開会の点鐘の後、会長報告・幹事報告に続き、副会長担当で『論語』の朗読を行いました。『論語』の意味の解説とともに、会員全員で論語の唱和を行います。あらためて孔子の教えを知り、人間について考えることができました。

委員会の活動報告、その他報告事項が結構多いので、卓話までの30分があっという間に過ぎてしまいます。

また、月ごとに会員の誕生日を祝い、全員で「ハッピーバースデー」を歌い、同時に奥さまの誕生日や結婚記念日もお祝いをしています。

(第2570地区 埼玉県)

意外と便利な 午後4時からの例会

羽曳野RC 山本 正明

当クラブは1973年創立。当初は食事のある昼例会

を行っていましたが、1981年から例会日時を「毎週水曜日 午後4時」に変更しました。変更した理由は、縁あって例会場を、駅に近い銀行の2階会議室にしたこと。銀行業務に一切迷惑をかけないことを前提に考えた結果、このような例会時間になりました。

以来34年間、一度、例会場を変更したにもかかわらず、現在も午後4時から例会を行っています。普段は、お茶とお菓子だけですが、時折、食事会、飲み会などを開いて、バランスを取っています。

「昼の会食が例会の基本である」「時間が中途半端」「新会員を勧誘しにくい」など、いろいろな問題から例会時間の変更が提案されたこともありますが、その都度、慎重に検討した結果、変更することなく現在に至っています。



長期間にわたってこの例会日時が親しまれ、定着した理由を考えると、①会員の時間管理にロスがない、②食事の予算、メニューなどの心配をする必要がない、③委員会などの会合を引き続き開きやすい、④ビジターが例会後すぐ帰宅できる、⑤例会後、さらに親睦を深めることができる、などのいろいろなメリットが挙げられます。

より良い例会運営を実践して、奉仕活動のレベルアップを考えて行動しています。

(第2640地区 大阪府)



例会会場準備は 自分たちの手で

豊田三好RC 竹内 正次

当クラブは、会員数が21人という少人数のクラブです。例会場は商工会のある保田ヶ池センター2階の大集会室で、月曜日の午後7時15分から例会を開催しています。

ほかのクラブと少し異なるところは、例会場が公共の貸し会議室なので、自分たちで机、いすなどを並べ、例会の準備をするところです。そこで、例会場設営は当番制にして当番表を作成し、その日の当番は、午後6時30分から準備を始めます。

食事についても、ホテルではないので弁当を配達してもらっています。その仕入れ先も5～6軒あり、和食や中華などいろいろ変化をつけるようにしています。届いた食事は例会前に当番の人が机に配膳して、例会前に食べ終わるようにしています。ですから、当番でない会員も、例会が始まる30分くらい前までに、会場にやってきました。食べ終わったら食器類を自分たちで片付け、例会開始に備えます。

例会の様子は写真に撮り、フェイスブックに連動したホームページ (www.hm4.aitai.ne.jp/~tmrotary/index.html) で紹介しています。あらためてホームページを見てみると、アットホームな雰囲気楽しい例会であると感じられます。皆さまも一度、私たちのクラブのホームページにアクセスしてみてください。

例会が終わると、全員で協力して机、いすなどを片付けます。こんなクラブですが、少ない人数でも役割分担して、ロータリー活動を楽しんでいます。昨年度は若い会員が2人入会、純増2人でガバナー賞をいただきました。今年度も純増2人を目標に、ロータリー活動を楽しみたいと思います。

(第2760地区 愛知県)



ドキドキ！ 黒ひげ危機一髪

弘前西RC

毎週、例会で「黒ひげ危機一髪」ゲームが各テーブルを回り、全員が樽の穴を刺していきます。黒ひげくん人形が飛び出した人は、500円を世界平和基金へ寄付する決まり。当たったら、その日はついている日だとか、めでたい日だとか言って盛り上がっています。(第2830地区 青森県)

まだまだあります 例会の工夫



「四つのテスト」を原文で唱和

浦和RC

5年前、当時の会長が、年度初めの例会で、それまで日本語で唱和していた「四つのテスト」を、英語(原文)で唱和すると発表。以来、続けてきました。順番で回ることが重荷と感じた人もいれば、一語一句発音の強弱を教示する人もいましたが、今ではこの習慣にすっかり慣れ、登壇して身辺に起きたうれしいこと、楽しいことなどを話してから、「四つのテスト」に入るといった、会員の役割として楽しみな一場面になりました。今年度は第1週は「ロータリーの目的」を日本語で、第2週は「四つのテスト」を日本語で、第3週以降は、「四つのテスト」を英語で唱和することとし、さらに工夫を凝らしています。

(第2770地区 埼玉県)

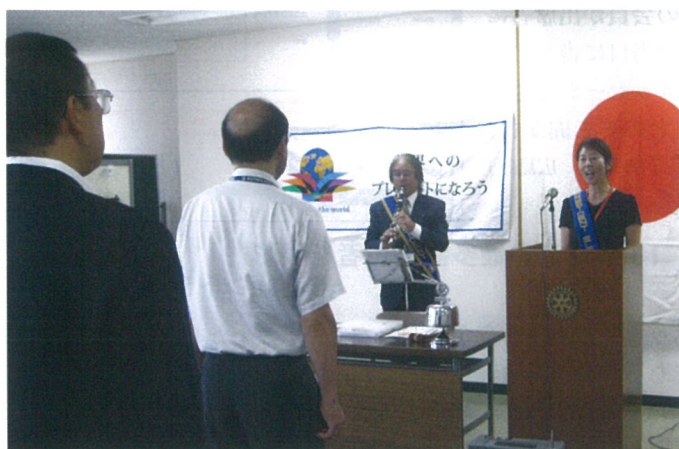
全会員で民謡の作詞

篠山RC

今年度は郷土の民謡「丹波篠山 デカンショ節」が日本遺産の認定を受けたのを機に、会員各自が一編以上の歌詞をつくり、毎回の例会で紹介しています。全員の歌詞がそろった後、会長、幹事の判断で最優秀、優秀作品を選び、表彰するとともに、デカンショ祭振興会主催の賞に応募し、大賞を目指す予定です。

また例会には、小田垣博三会員の厚意による、花を各テーブルに飾り、SAAがその花や花言葉を紹介しています。

(第2680地区 兵庫県)



会員のクラリネット演奏で歌います 常陸太田RC

音楽家の黒沢文博会員が入会した2007年から最終例会を除く例会で、黒沢会員のクラリネット生演奏で国歌とロータリーソングを歌っています。

それまではCDの伴奏だったので、途中で電池が切れて演奏が止まったり、いつも同じ曲ばかり歌っていましたが、今は、いろいろなロータリーソングを歌っています。生演奏なので、皆が元気に生き生きとスタートできます。会員によるクラリネットの生演奏でロータリーソングを歌うなんて贅沢でしょう？ 黒沢会員に感謝、感謝！ 月1回の握手会と並び例会を盛り上げる、2大看板です。

(第2820地区 茨城県)

卓話にツッコミ？

大阪ネクストRC

当クラブの例会は水曜午後7時30分から。食事はないので、例会自体に集中し、ほぼ全員が卓話の合間に質問を投げかけ、提案や助言、ツッコミを入れ、そこで議論が盛り上がり、「落ち」をつけて最後はみんなで笑顔、といったことがよくあります。卓話者がボケで、参加者がツッコミのような構造が垣間見られます。これは、大阪人の気性からでしょうか。また、ビジターには例会の総評をお願いしており、「こんな例会は初めてだ」と笑いながら不思議がられている方も多くいらっしゃいます。

平均年齢40代。働き盛りの会員が時間を割いて参加しているので、全員がしゃべり、何かをつかめる意義ある例会という趣旨で運営しています。会員の一芸を交えた例会もあります。

(第2660地区 大阪府)



誕生日の歌は日本語の歌詞で

喜多方RC

毎月第1回の例会日に会員の誕生日を祝います。一人ずつ名前と生年月日を紹介。当事者は壇上に参集し、全員で誕生日の歌を歌い、会長からプレゼントを渡します。ほかの多くのクラブとの違いは、誕生日の歌が、日本語の歌詞だということ。東京西RC会員だった藤山一郎さんの作詞です。これは30年以上前から続いていて、入会当初は大変驚きますが、しばらくすると違和感はなくなります。今年度の地区の目標である「原点回帰」そのものかもしれません。

(第2530地区 福島県)





会長の特権 ワンマンショー？

大阪船場RC

毎月、最終例会の会長の時間は、自分が好きな楽器の話をしました。平均年齢が高い(?)クラブですが、音楽の好きな会員が多く、演奏を失敗した時のほうが盛り上がり、和気あいあいとした雰囲気になりました。

(第2660地区 大阪府 直前会長・小島 常男)

ニコニコ箱 e-mail で受け付け

広島北RC

例会中のニコニコ箱の時間を大切にしています。担当の会員が出席者にメッセージを楽しく伝えるように紹介していますが、例会当日に書くのは大変ということで、クラブのホームページから前もってメッセージを送れるようにしています。例会で慌てなくてもよくなった、との声も聞かれ、週報への掲載も楽になったと評判も上々です。

(第2710地区 広島県)

毎月ニコニコボックスの最多額寄付者を表彰

東京セントラルパークRC

ニコニコボックスは重要な資金源となっていることから、会員に気持ちよく協力してもらう方法を模索していました。金額の発表はしていませんでしたから、たくさん入れてくれる方からは、何か物足りなさを感じる、という意見も聞かれました。そこで、3年前から「ニコニコ大賞」なる表彰制度をつくり、毎月の最多額寄付者を表彰しています。いろいろな人がニコニコ大賞を受賞しており、全員の前で、会長から手渡される表彰状にはそれなりの意味があると思います。

(第2580地区 東京都)



例会前のお楽しみ

岡崎城南RC

7～8年前から例会前に喫茶室で談笑する会が自然にでき、2011～12年度から同好会「阿弥陀会」に昇格。会員数70人、創立27年目のクラブですが、この会には70代の創立会員から30代の新会員に至るまでが参加しています。ロータリーの理解と親睦を深めることはもちろん、趣味の話、投資の成功・失敗談、最近気になる自身の健康問題などが話題です。ロータリーの縮図のような個性ある会員構成がこの会を豊かなものにしており、涙ぐましい話、笑わずにはいられない話などにあふれています。

(第2760地区 愛知県)



そろいの浴衣で、納涼浴衣例会 秋田港RC

ロータリーソングの後の握手。皆の笑顔がこぼれ、新会員にはクラブに打ち解けやすくなる効果もあります。また、毎年8月にはそろいの浴衣で参加する「納涼浴衣例会」を開いています。この浴衣も3代目。そろいのブレザーをつくっているクラブはありますが、おそろいの浴衣というのは珍しいのではないのでしょうか。

(第2540地区 秋田県)





もっと身近な米山を目指して

これまで地区大会などで、「よねやま親善大使」のスピーチを聞いたことはありませんか？ 2013 - 14 年度に設けられた、よねやま親善大使はロータリーや一般社会で米山記念奨学事業をPRし、理解を深める活動をしています。今年度は第2代親善大使として新たに3人の米山学友を迎え、一年間の任期延長をお願いした初代親善大使の楊小平さんとともに活動します。今回は、この4人の親善大使から、現在の活動や今後の抱負などを伺いました。

4人のよねやま親善大使たち

岩邊 まず、自己紹介をお願いします。

楊 ^{ヤンシャオピン} 楊小平といいます。中国・四川省の出身で、日本に来て約9年になります。四川省と広島県が友好県省になっている縁から、広島に留学しました。「広島原爆体験の継承」をテーマに研究し、外国人として初めて、広島平和記念資料館のピースボランティアをしています。現在は、広島大学の研究員です。初代のよねやま親善大使ですが、あと一年、任期を延長し活動を続けさせていただきます。

金 ^{キムボクハン} アンニョンハセヨ！ ^{テジョン} 金福漢と申します。韓国中部の大田出身です。1995年に障がい者福祉を学ぶために埼玉大学に留学しました。現在は、さ

いたま市北区の宮原町で、日本の伝統文化である織物を通じて、知的障がい者への機能訓練およびアート支援をするNPO法人「織の音アート・福祉協会」の理事長と施設長を務めています。于 ^{ウエイ} 中国出身の于咏と申します。生まれは吉林省長春ですが、実家は天津です。1996年に来日し、名古屋大学に留学しました。現在は（学）セムイ学園という医療系専門学校に勤めています。昨年5月に創立した愛知ロータリーEクラブの創立会員です。

スチッタ スリランカ出身のスチッタ・グナセカラです。2003年に大分県の別府大学に留学して、現在は博士課程で勉強しています。スリランカでは、日本語を勉強できるところがあまりなくて、来日した時、私が知ってい

たのは「さようなら」という言葉だけでした。一緒に留学した友人が日本語に挫折して帰国したのを機に、少しでも日本語を勉強してから留学してほしいと、故郷に日本語学校をつくって今年でちょうど5年になります。

ロータリーと出合って

岩邊 学校運営などについて、ロータリアンのアドバイスはありましたか？

スチッタ 私の学校は最初、学生が2人しかいませんでした。悩んでいた時、世話クラブの方が「私も開業したころは、一日中待っても仕事なくて、行って帰るだけの日が何か月も続いたよ」と。その方は県内でも有名な動物病院の先生なので驚きました。先生からは「だから君も5年先、10年先、20年先



■出席者（写真左から）

【よねやま親善大使】

スチッタ・グナセカラ

（スリランカ／2010 - 11／別府RC）

ヤン ^{シャオピン} シャオピン

楊 小平

（中国／2011 - 12／東広島21RC）

ウ ^{エイ} エイ

于 咏

（中国／2005 - 07／名古屋中RC）

キム ^{ボクハン} ボクハン

金 福漢

（韓国／1995 - 97／大宮北RC）

【聞き手】

（公財）ロータリー米山記念奨学会事務局長

いわなべ ^{としひさ} としひさ

岩邊 俊久

（東京江北RC会員）



を考えて、今やるべきことをやればよい」とアドバイスをもらい、それが今につながっていると思います。カウンセラーからも「来日した学生が『この学校があったからこそ、今の私たちがいる』と、誇りにできる学校にしてほしい」と励ましの言葉をもらいました。これらの言葉は、一生忘れないと思います。実は、その最初の学生のうちの一人が今、米山奨学生になっています。



スチッタ・グナセカラ さん

岩邊 それは素晴らしいですね。意義のあることだと思います。

スチッタ 学生から「先生、通ったよ」と知らせを受けた時は、涙が出るほどうれしかったです。スリランカは長年の内戦を経て、ようやく平和になりました。海外で技術を学んでくる人をスリランカも待っています。国の未来をつくる学生を、私の学校からたくさん送り出していきたいと思っています。

岩邊 ほかの皆さんも、現在の仕事や活動で、米山奨学生だった経験が生きていると思うことはありますか。

楊 私は文化人類学が専門で、文化的視点から人間社会のこれまでの経験、生き方を反省しつつ、これからの目指すべき方向を考えるという研究をしています。専門的な知識を求める一方で、では実際、これから自分はどのような人

間になればよいのか、どういう信念を持って社会と付き合っていけばよいのか、ずっと考えてきました。米山奨学生になって初めて例会に参加した時、「四つのテスト」を唱和しました。「真実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうか」。とても感動しました。自分が求めるものはこんなに簡単だったのか、と。

岩邊 長年、探していた答えがそこにあったのですね。

楊 言葉だけでなく、実際に、世話クラブの皆さんが奨学生の私を平等に、とても大事に扱ってくださったことに、今でも感動しています。将来、私は教員になりたいのですが、これからの若い人たちを育てていく時、この「四つのテスト」を心に持って人と接していきたいと思っています。

金 私も、ロータリーとの出会いで今の自分がある、と感謝しています。奨学生時代から、大宮北ロータリークラブ（RC）の会員が相談に乗ってくれて、「みんなが仲良く、住みよい街に」というテーマで、地域と一緒に活動しています。そうした中で、この地域に障がい者施設をつくりたいという、私の気持ちを皆さんがバックアップしてくれたのです。当法人の施設がある建物の家主も大宮北RCの会員です。最初は障がい者との接し方に戸惑っていたようですが、今は誰よりも声をかけてくれて、理解者になってくれていきます。現在、宮原町には70人近くの知的障がい者が通ってきますが、今では理解者が増え、障がい者が一人にいるところを見かけると連絡をくれたりして、見守ってくれています。

岩邊 金さんは、地域にとってなくてはならない存在になっていますね。

金 知的に障がいがある仲間たちは、一人で自立することは困難で、サポー

トする人が必要です。一生懸命に勉強できるよう米山奨学金でサポートしていただいたおかげで今の私がいて、彼ら彼女らのために活動ができる。そのことに、とても誇りを持っています。

于 今の金さんのお話を聞いて、すごく感動しました。私も奨学生の時の経験の集大成として、今の自分があると思っています。ロータリーというのは、一度出会ったら離れられない、生涯に



于 エイ 咏 さん

わたって影響を受けるものなのだと思います。その結果、希望したのは、ロータリアンになるということです。ですから、私も生涯、ロータリーライフを歩んでいくと決めています。

岩邊 そこまで、のめり込むきっかけは何でしたか。

于 「四つのテスト」もそうですが、ロータリーは一つの精神、Spiritのようなものです。楊さんの言うように、文化人類学的に考えても、人間のあるべき姿ではないかな、と。私も人生について悩んだ中でとり着いたのは、人が生きる目的は二つだけ。自ら成長すること、人に尽くすこと。これは、ロータリーの集大成ですね。

岩邊 その原点は米山だった、と。

于 はい、根っこは米山です。米山奨学生にならなかったら、ロータリーと

いう組織を知りませんでしたし、人生の歩むべき道も、見いだせなかったかもしれない。私にとっては、必然の出会いだったのかもしれない。

活動の喜びと難しさ

岩邊 新しい大使のために、初代親善大使としての2年間を振り返って、楊さんの感想を聞かせてください。

楊 「喜怒哀楽」が、まさにこの2年



ヤン シャオピン
楊 小平 さん

間の経験ですね。「喜」「楽」は、さまざまな地区やクラブに出かけ、新しい知人や知識が広がったことです。日本への理解も深まりました。と同時に、皆さんの留学生への理解を深めるきっかけをつくる、そのことに一番のやりがいと成果を感じました。私のスピーチの後、「米山との距離感が縮まった」と声をかけてくださる方もいて、米山奨学生が抽象的ではなく、実際の存在になるところに、私自身、喜びと楽しさを感じました。「怒」は人に対してではなく、この2年間、日中の間に、本当にいろいろな問題があって、国というのはなぜ、人と人が築いてきた友好の可能性を無視するのだ、と。そのことに、私は強く怒りを感じています。
岩邊 活動の中で、特に難しかったことは何でしたか。

楊 国の壁を超える難しさ、思想の難しさですね。同じ日本人でも、個人または住む地域によって、かなり違うことがわかりました。そういう中で、自分を伝えること、相手と理解し合うことへの難しさを感じました。そこで「哀」を感じるの、一つは自分に対してです。もっと豊富な知識や広い世界観を持っていれば、もっと上手に伝えることができたのに、と。もう一つは、ロータリアンに対しての正直な気持ちです。本来、ロータリーの精神には国境がないはずですが、日本では多民族、多宗教、多文化に対する経験と理解が乏しく、知識としての概念はあっても、どうしても日本人、日本社会の思想が優位になってしまう。だから、そうした話はなかなか通じない。それでも丁寧に対話していくしかないのだと思います。相手の立場を踏まえた上での平等の気持ちを忘れず、言葉と心を尽くす努力を続けたいと思います。

岩邊 いろいろなことを考えさせられた2年間だったのですね。

楊 本当にこの経験は、私を豊かにしてくれました。人生では時として、楽しいことより、難しいことの方が記憶されたりしますよね。そういうことが原動力になっていくことがあります。

親善大使として目指すこと

岩邊 そうした経験を踏まえて、今後の活動に対する抱負はありますか？

楊 自分が頑張るというより、新しい大使の皆さんをサポートしていきたいと思っています。もちろん、スピーチの要請があれば応じますが、皆さんをサポートして、相談しながらやっていきたいというのが、私の抱負です。

岩邊 皆さんも一言ずつ、抱負をお願いします。

スチッタ 私は、別府という町で自分の活動を伝えていますが、ロータリア

ンの皆さんがすごく喜んでくれるのがうれしいのです。ですから、恩返しとしては、頑張っている姿を見せるのが一番ではないかな。奨学金をいただいたことが、今の成果につながっていると、広く伝えていきたいですね。

金 私は織物をやっているの、それに例えるのですが、日本との20年間のつながりを縦糸、親善大使としての新たなつながりを横糸にして、それで



キム ボクハン
金 福漢 さん

織物を織っていけば、いい織物ができるのではないかと思います。

于 私は、ロータリアンと米山学友という身分を生かし、元奨学生としての思いを語りながら、一人のロータリアンとして、自分が信じる道を多くの仲間伝えていきたいと思っています。これから2年間、いろいろな活動の一つひとつ丁寧に務めたいと思っています。

岩邊 皆さん4人の活躍に心から期待しています。本日は、本当にありがとうございました。

ロータリー米山記念奨学会事務局

※米山記念奨学事業、または「よねやまだより」に関するご意見を、当奨学会までお寄せください。

Tel. 03-3434-8681

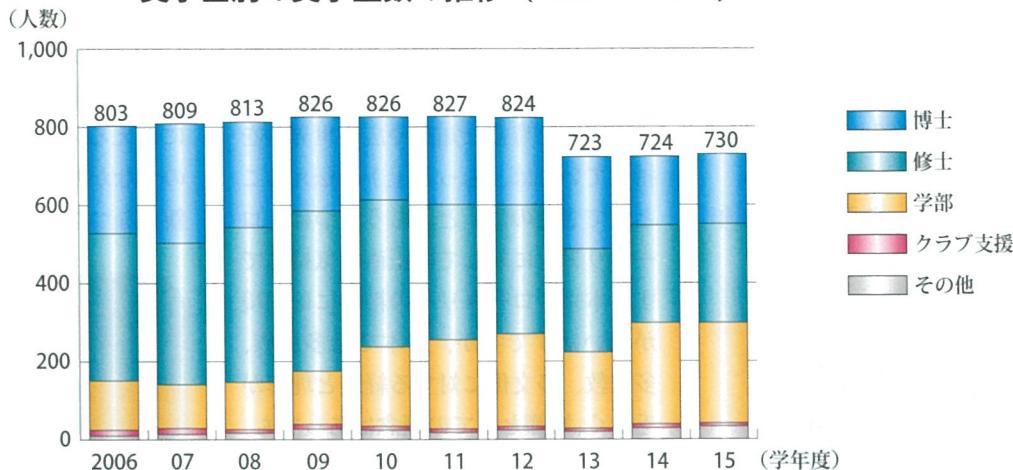
Fax. 03-3578-8281

Eメール: mail@rotary-yoneyama.or.jp

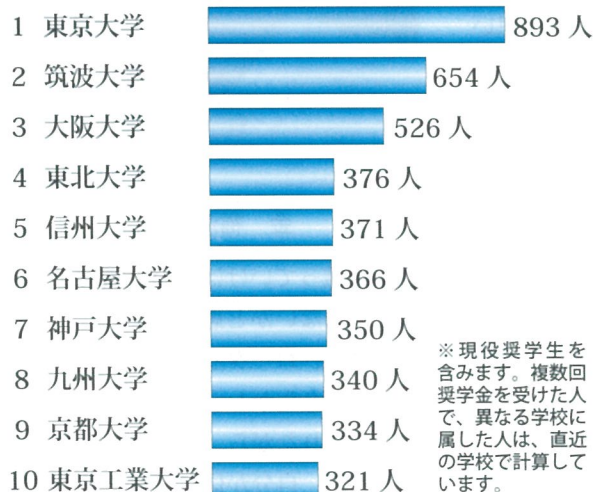


ロータリー米山記念奨学会資料

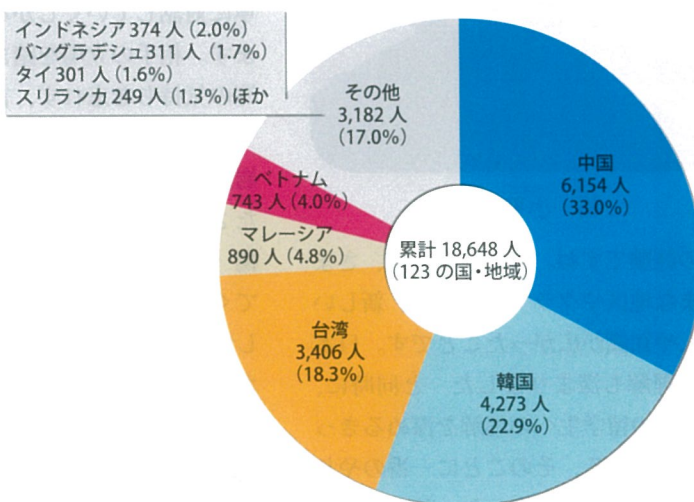
奨学金別の奨学生数の推移 (2006 - 2015)



大学別出身者数



国・地域別累計奨学生割合



理事および監事 (2015 年 9 月現在)

理 事 長	小沢 一彦 (2780)				
副 理 事 長	三井 章義 (2600)	栗林 英雄 (2740)			
常 務 理 事	武田 和夫 (2800)	塙 東男 (2820)	市川伊三夫 (2750)	若林 紀男 (2660)	
理 事	渡辺喜代美 (2500)	塚原 房樹 (2510)	皆川 清 (2520)	加藤 義朋 (2530)	伊藤壽々雄 (2540)
	飯村 愼一 (2550)	植木 康之 (2560)	金子 千侍 (2570)	森田 武司 (2770)	増田 裕 (2790)
	中村 義弘 (2830)	高木貞一郎 (2840)	吉田 建二 (2580)	齊藤 二郎 (2590)	津田 達雄 (2610)
	勝山國太郎 (2620)	岩本 忠 (2630)	田嶋 好博 (2760)	山地 裕昭 (2780)	米田真理子 (2640)
	栗田 幸雄 (2650)	須之内淳二 (2670)	中村 尚義 (2680)	橋本 讓 (2690)	安増 惇夫 (2700)
	川妻 二郎 (2710)	岡村 泰岳 (2720)	秦 喜八郎 (2730)		
監 事	真下 和男 (2570)	森島 庸吉 (2790)	浅川 皓司 (2580)		
名誉理事長	末永 直行 (2700)	板橋 敏雄 (2550)			
事務局長	岩邊 俊久 (2580)				

地区別寄付額・功労者数・奨学生数

地区	寄付額			功労者数（人）		特別寄付金 寄付者割合 （個人）	奨学生数（人）	
	2014－15 年度（円）	個人平均（円）	累計（千円）	2014－15 年度	対前年度 増減		2015 学年度	累計
2500	16,450,150	7,218	593,229	73	－1	17.3%	8	147
2510	28,213,210	10,965	1,057,467	124	5	37.7%	12	451
2520	18,215,915	7,930	780,996	77	－1	16.2%	11	590
2530	29,337,900	12,410	895,211	144	5	39.9%	15	275
2540	8,906,810	8,082	328,375	28	6	18.0%	7	159
2550	34,703,746	20,425	1,272,379	202	9	76.6%	21	641
2560	41,228,881	19,745	1,152,897	202	19	64.6%	21	399
2570	21,366,000	12,717	1,130,430	103	－7	33.4%	18	502
2770	67,039,917	25,548	2,223,648	385	83	67.7%	31	720
2790	44,589,198	16,039	1,656,869	225	－8	36.3%	24	652
2800	14,633,000	9,027	533,649	41	0	20.2%	11	203
2820	45,798,000	23,072	1,642,847	253	－17	70.4%	29	891
2830	9,954,974	8,747	337,778	36	－3	33.9%	9	137
2840	37,548,568	18,708	1,120,891	205	－3	74.3%	21	342
2580	55,227,132	18,366	2,348,625	257	29	21.2%	34	1,618
2590	68,557,945	31,506	2,310,120	397	26	81.4%	37	945
2600	29,122,503	14,590	1,333,827	151	6	18.1%	20	406
2610	37,681,055	14,294	1,209,295	199	65	21.6%	20	431
2620	38,591,040	12,838	1,490,707	152	27	55.6%	21	430
2630	27,714,618	8,885	1,700,707	101	－15	35.4%	13	427
2750	76,990,016	17,485	3,128,454	312	－6	36.0%	39	1,441
2760	100,461,980	20,812	2,818,719	278	－5	28.2%	36	871
2780	49,132,475	21,196	1,916,844	237	－38	68.2%	25	626
2640	26,229,268	13,287	2,301,749	105	2	45.5%	18	682
2650	104,477,571	22,594	4,286,918	601	56	82.5%	43	1,210
2660	87,428,200	23,907	3,426,526	490	29	71.3%	36	1,064
2670	39,675,839	13,251	1,295,832	125	－23	22.2%	20	430
2680	37,993,420	13,173	1,600,682	182	3	41.7%	23	681
2690	55,004,813	17,800	1,503,093	185	7	37.0%	21	485
2700	39,259,938	12,280	1,276,442	128	16	10.0%	21	681
2710	44,636,158	13,432	1,565,142	195	24	39.1%	21	633
2720	28,740,805	11,935	856,478	65	－20	31.0%	16	380
2730	24,206,542	10,349	651,645	91	17	27.1%	12	272
2740	25,617,842	11,503	946,698	122	－18	15.0%	16	417
その他	0	0	26,028					
合計	1,414,735,429 (注1)	15,996	52,721,198	6,471 (注2)	269	41.6% (注3)	730	20,239 (注4)

※太字は、各項目の上位5位の地区です。

(注1) 地区以外からの寄付金は除外しています。地区以外からの寄付金は累計26,028,286円です。

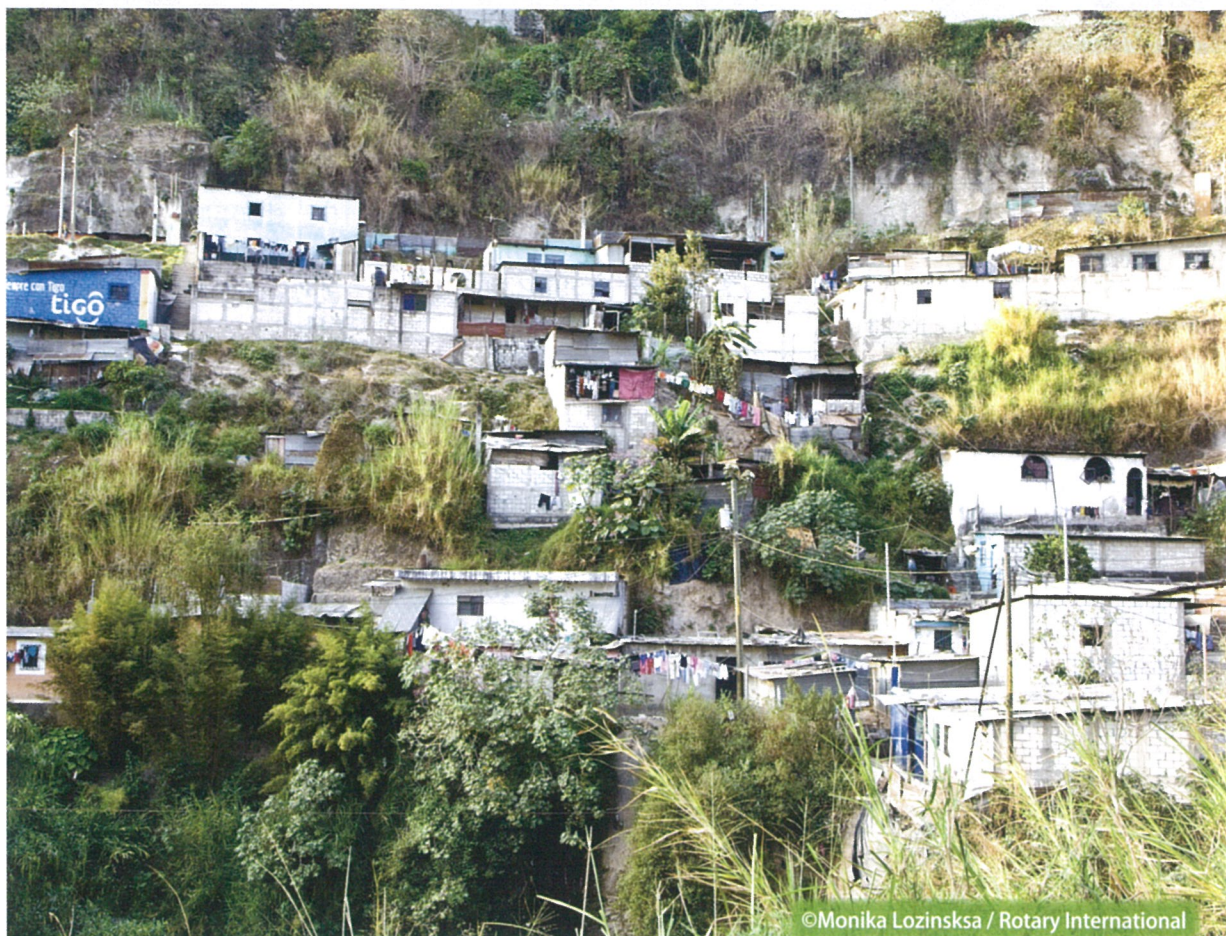
(注2) 2014年7月～2015年6月までに特別寄付をして、米山功労者として表彰された人数です。

(注3) 2014年7月～2015年6月までに特別寄付をしていただいた個人の割合です。

(注4) 奨学期間中の地区移動や、過去の再応募制度およびクラブ支援奨学金（旧CY）により複数回奨学生となった人は、それぞれでカウントしているため、実際の奨学生累計数（18,648人）を上回っています。



経済と地域社会の発展



仕事があっても1日1ドル25セント未満の生活を送る人々が全世界で14億人います。ロータリアンは、こうした人々に生産的かつ十分な仕事の機会をつくり、経済と地域社会の発展を目指す奉仕プロジェクトを実施しており、これがロータリーの6つの重点分野の一つとなっています。貧しい地域で、特に女性をはじめ、地元起業家や地域リーダーの育成を応援しています。

ロータリアンは「人」に投資し、地域社会や人々の暮らしに持続可能で測定可能な改善をもたらし、地域社会の経済発展を促すため、「貧しい地域社会の経済発展を促すための人々の能力・スキル向上」「生産性の高い仕事の創出」「支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減」「経済と地域社会の発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援」など、世界の各地でさまざまな取り組みを実施しています。

より具体的には、「収入をもたらす活動を始める」「貧困を緩和する」「市場への参入や商品のマーケティングを助ける」「経済開発を促す人材を育てるための奨学金を提供する」「地域社会の改善を目指して、人々がリーダーシップスキルを身につけられるよう支援する」「職業研修や事業を始めるための研修を行う」などの取り組み

があります。

ロータリアン行動グループは、特定分野の活動に詳しいロータリアンとその家族、ローターアクターが自主的に集まったグループです。献血、経済と地域社会の発展などの分野の専門知識を生かして、人道的奉仕プロジェクトを実施するクラブと地区を支援しています。

そのようなグループの一つである「マイクロクレジットと地域発展のためのロータリアン行動グループ」は、その分野でクラブや地区が効果的にプロジェクトを実施できるよう支援しています。また、マイクロクレジットに関する会議を協同主催し、同分野において世界的に活躍しています。さらに、活動の成功例を紹介するなど、情報やリソースの提供も行っています。

ロータリー地域社会共同隊（RCC）は、ロータリアン以外の人が集まり、地域社会のためにボランティア活動をするグループで、ロータリークラブがスポンサーとなって結成されます。地域社会の幅広いニーズに対し、持続可能で創造性に富んだ解決策をもたらします。活動分野は、ロータリーの重点分野から地域特有の課題まで、さまざまです。

ロータリークラブが実施しているプロジェクトの内容はさまざまで、規模の大きいものもあれば、小さいも



©Monika Lozinska / Rotary International



©Monika Lozinska / Rotary International



©Alyce Henson / Rotary International

のこともあります。ロータリー財団の補助金を利用せずに、地元で募金や資金を集めて独自にプロジェクトを実施することもよくあります。

また、グローバル補助金を利用して、持続可能で大規模かつ国際的なプロジェクトに参加することもできます。グローバル補助金を利用するプロジェクトは、次のような所定の要件を満たしていなければなりません。

- ・持続可能であり、補助金の資金が使い尽くされた後にも活動成果を長期的に持続させるための計画を含んでいること。
- ・測定可能な目標を持っていること。プロジェクトの成果を記録し、報告すること。
- ・ロータリーの6つの重点分野のいずれかに該当すること。
- ・地域調査を通じて特定した、地域社会の真のニーズに応えること。
- ・プロジェクト実施地の人々と協力関係を築いた上、ロータリアンが積極的に参加すること。

「経済と地域社会の発展」は6つの重点分野の一つですが、「奨学金の提供」「地域社会の人々の能力向上」「職業研修」の主に3種類の活動があります。

奨学金は、大学院で「草の根の経済開発」ならびに「地

域社会の開発」といった分野を学ぶために提供することができます。

地域社会の人々の能力向上については、「地域社会でのリーダーシップに関連する研修」や「地域住民が主体となる包括的・建設的な活動」を実施するために活用できます。

「職業研修」については「起業」「金融に関する知識」「収入を得るための職業スキル」などに関する研修の機会を提供できます。

また、マイクロクレジットを導入したり、小さな事業を起こす支援をしたり、自給自足や小農家のための支援（農業開発、市場参入の支援など）もグローバル補助金を活用することができます。

「経済と地域社会の発展」に関しては、具体的にどのような活動が該当するのか、6つの重点分野の中で特にわかりにくいようですが、国際ロータリー（R I）から資料が提供されていますから、参考にしてください。資料は、R I のウェブサイト（www.rotary.org）から入手できます。

国際ロータリーのウェブサイト「Eラーニングセンター」から

*「ロータリーの6つの重点分野」については、本誌横組み P44 をご覧ください



子どもたちの未来の夢が地域の夢に そしてロータリアンの夢に……

第2510地区ロータリー財団委員 奉仕プロジェクト委員長 出村知佳子（札幌北RC）

第2510地区では約20年にわたり、タイ東北地区ノンカイ県などを中心に、水事業、識字率向上を目指した図書館事業などを、現地ロータリアンとともに実施し、両国の友情を深めてきました。しかし、時代の流れの中で、子どもたちをめぐる問題も変化し、それを少しでもなんとかしたい……という強い思いから、今回のロータリー財団グローバル補助金事業は生まれました。

ロイヤルキングスクールは「厳しい環境下の子どもたちに教育の機会を与えたい」とのタイ国王の強い思いから設立され、タイ東北地区・ポンピサイをはじめ東北地区内に数か所あります。貧困、虐待、親との死別など、さまざまな事情で親と暮らせない子どもたち、各校約900人が学校で暮らし、教育を受け、高校卒業まで過ごすことができます。中には北部から保護されてやってきたタイ語を母国語としない山岳民族の子どもたちもいます。

しかしながら、ここを巣立った子どもたちが不幸にも犯罪、売春などで保護され、地元の判事の方と再会して

しまうというケースが多くあり、私たちはその現実を地元の判事や行政の方々、先生たち、経済界の方たち、そしてロータリアンから伺いました。その中で、少しでもこの問題を解決し、子どもたちの将来の自立を支えるためにできることはないかと考え、一つひとつつくり上げてきたのが、この事業の成り立ちです。

同時に、タイ東北地区では若者たちが職を求め大都会バンコクへと流出してしまい、若い人材を確保しにくいという、地域としての大きな課題も抱えています。この大きな課題と子どもたちの将来のために、地元の商工会議所、短期大学、専門家、ホテルやレストラン、学校が両国のロータリアンとともに立ち上がりました。県知事のアドバイスなどいただきながら、ロータリアンも共に汗を流しながら事業を進めることになり、その強い絆と友情から、「タイ貧困学生のための、就職面接会及び識字語学教育を伴う職業訓練キャンプグローバル補助金事業」（第2510地区、第3340地区ノンカイ・ロータリークラブ、第3350地区バンコククロントイRC）がスター



経済と地域社会の発展



トしました。

グローバル補助金は、ロータリーの6つの重点分野のいずれかに該当する持続可能で大規模な国際的活動を支えるための補助金で、3万ドル以上の事業が対象となります。今回の事業は「経済と地域社会の発展」に該当します。

既にこの東北地区のロイヤルキングススクールの中学生、高校生を対象に料理、洋裁、有機農業の職業訓練を実施。日本側の当地区とタイ側からも専門家を派遣し、先生たち、学生、地元専門家に対してのモデル職業訓練授業を2015年3月、8月と実施しました。当地区からは、ロータリアン2人（ロイトン札幌総支配人・大浦隆司会員・札幌北RC・料理、株式会社カナリヤ相談役・渡辺里代子会員・札幌手稲RC）をはじめ、6人の講師が職業訓練専門家団としてこの指導に当たりました。

現在は、訓練授業用の教科書を日本とタイの専門家、両国ロータリアン、学校で協力しながら作成中しています。12月からは、さらなるステップとして、週2回の授業を時間割に組み込んだ実施を目指しています。訓練教室整備も進み、9月中旬には、日本のロータリアン専門家の監修による教科書を使って、地元の専門家が生徒へのトライアル授業を実施し、12月からの授業実施に向け、皆で汗を流し邁進しているところです。

これらにより、子どもたちはプロになるための知識や

技術を専門家から学び、総合的な力を身に付け、その後は、身に付けた専門技術を地域の皆さんにも広く紹介する機会を設けていきます。地域と学校とロータリーの協力で、「地域での職業技術紹介のイベント～学生レストランフェアや売店での作品の販売など」を開催し、その中で学生たち自身が料理のメニューや作品を紹介し、地元の方々に子どもたちや技術について深く知っていただき、最終的には地元の商工会議所と協同で「地元企業との集団就職面接会」を行い、訓練を終えた学生への就労につなげ、「経済と地域社会の発展」へも結びつけていきます。

また同時に5年後、10年後、さらにそれ以降の未来の学生たちのために、ここで得た売り上げなどはグローバル補助金での支援が完了した後の訓練事業の基金、さらに高い技術を身に付けていくための未来の基金づくりにもつなげていくように、皆で知恵やアイデアを出し合い、力を合わせているところです。

「子どもたちの未来の夢の実現と、地域の活性化」は深く結びついていることを事業を通して強く感じ、ここにかかわる皆が強い使命を感じています。

この二つの大きなビジョンを実現する「皆でかなえる未来の夢のプロジェクト」実現のため、私たちロータリアンの夢実現への道は、これからも続いていきます。

（北海道西部）

World Roundup

世界のロータリーニュース



エチオピア

地元のアディスアベバウエスト・ロータリークラブ（RC）とホーランドRC（アメリカ・ミシガン州）の協力によるグローバル補助金プロジェクトが実施され、約1万5,000人が住む村に8つの温水シャワーと12の公衆トイレが設置されました。

2010年に開始され、今年完了した同プロジェクトの中には、電灯が備わったトイレやシャワー、洗面所を設置したところもあります。すべてが手作業で行われ、土台に使う砂利も、地元で採れる石をハンマーで砕くことから始めました。アディスアベバウエストRCでは、浄化槽を設置するために自ら穴を掘っただけでなく、適切な設備使用法と保健についての研修を実施しました。このプロジェクトでは、第6290地区（アメリカ・ミシガン州およびカナダ・オンタリオ州）からの資金提供もありました。



パキスタン

2月、ポリオ撲滅への認識向上を目的とした青少年陸上ホッケー大会が、ラホールギャリソン・ロータリークラブと若者支援団体「Paradise」の協賛で大々的に開催されました。多くの優秀な選手が集まり、メディアでも幅広く紹介され、ポリオの認識向上に大きく貢献できました。決勝戦のハーフタイムには、「パキスタンでのポリオ撲滅」を目指す応援イベントが行われ、子どもへのワクチン投与の重要性が伝えられました。会場ではまた、ポリオ撲滅のメッセージが記された鉛筆などが配布されました。

オーストラリアの青少年・若者の傷害関連死のうち、45%は自動車事故によるものです。



オーストラリア

ビクトリア州北東部は交通事故が多発している地域で、特に25歳以下のドライバーによる事故が26歳以上と比べて4倍と多く、若者の運転技術・マナーの向上が重要となっています。そこで、ロチェスター・ロータリークラブは、車を運転する16～18歳の若者を対象に、安全運転のための意識向上とスキル習得を目的とした教習施設を設置しました。クラブ会員とその他のボランティアは、自らクレーンやトラックを運転して12エーカー（約1万5,000坪）の広大な敷地に舗装道路をつくり、信号機も設置。38万豪ドル（約3,300万円）の資金は、ロータリー

ンとその他のスポンサーから寄せられました。

また、クラブ会員と地元警察の支援により、5台の中古車が用意されました。同施設ではプロのインストラクターによって2日間のプログラム（参加費130豪ドル、約1万円）が実施され、安全運転や事故防止運転の基礎訓練が徹底されます。

2009年以来、交通ルールの授業と実習を受けた参加者は350人以上になります。このプロジェクトでは、元クラブ会長でディーラーであるグリーン・ネルソン氏が実行委員長を務めています。



アメリカ

大規模なテーマパークが席卷する世の中ですが、静かな乗り物にもジェットコースターに劣らない楽しみがあるものです。

フロリダ州のLake Eola公園では、30分15ドルのレンタル料を払えば、おなじみの白鳥ボートで都会の喧騒^{けんそう}から離れることができます。しかし最近まで、体の不自由な人の多くは利用できませんでした。そこで7月、地元のオーランド・ロータリー

クラブは、6,000ドルをかけ、アメリカ障がい者法に準拠する安全なボートと車イス用の傾斜台を寄贈。このボートには十分なスペースが確保されており、車イスに乗りながらも安全に使用できます。

支援金は、白鳥ボートレース（5人組16チームが参加）の開催を通じて集めたもので、クラブは今後も毎年レースの継続を計画しています。

ハイチでの魚の消費量は一人当たり年間4.5kg。ジャマイカではその5倍になります。



ハイチ

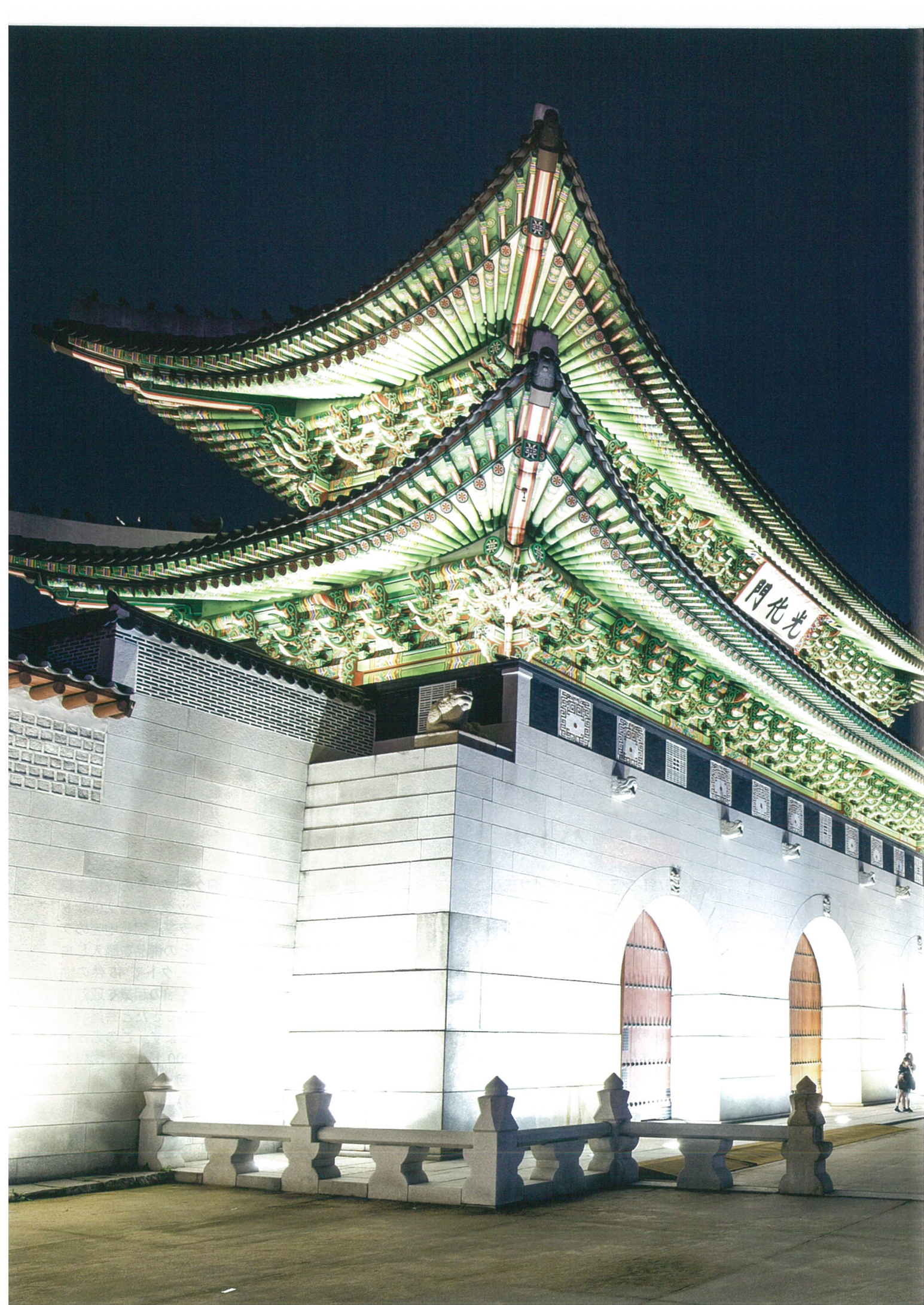
バレンティン・エイブ氏がニュースミルナビーチ・ロータリークラブ（アメリカ・フロリダ州）の任務でハイチに移ったのは約20年前のこと。

コートジボワールから、フルブライト奨学生としてアメリカのオーバーン大学で学び、農学博士号を取得したエイブ氏は、クラブからの要請を受け、財団補助金26億7,000万ドルを利用した水産業プロジェクトを開始しました。プロジェクトで整備された国内消費用のティラピア養殖場は、今では年間約1,000トンの漁獲量をあげています。

エイブ氏は現在、ポルトープランス郊外に拠点を置くカリビアン・ハーベスト基金の理事長を務めています。

同基金では最近、同クラブからの支援を受け、魚を運ぶためのトラック（3万2,000ドル）を購入し、また同クラブと同じ地区のクラブからの支援で漁網などの備品を購入しました。また、このプロジェクトで45件の地元雇用が生まれ、さらに養殖の起業を通じて250世帯を含む雇用が創出できたと会員のビル・シュナイダー氏は話します。この養殖業による年間平均収入は3,000ドルで、国内平均の400ドルを大きく上回ります。

2010年には、ハイチ震災後に現地を訪れたビル・クリントン元大統領の関心と呼び、エイブ氏は『Time』の「最も影響力がある100人」にノミネートされました。

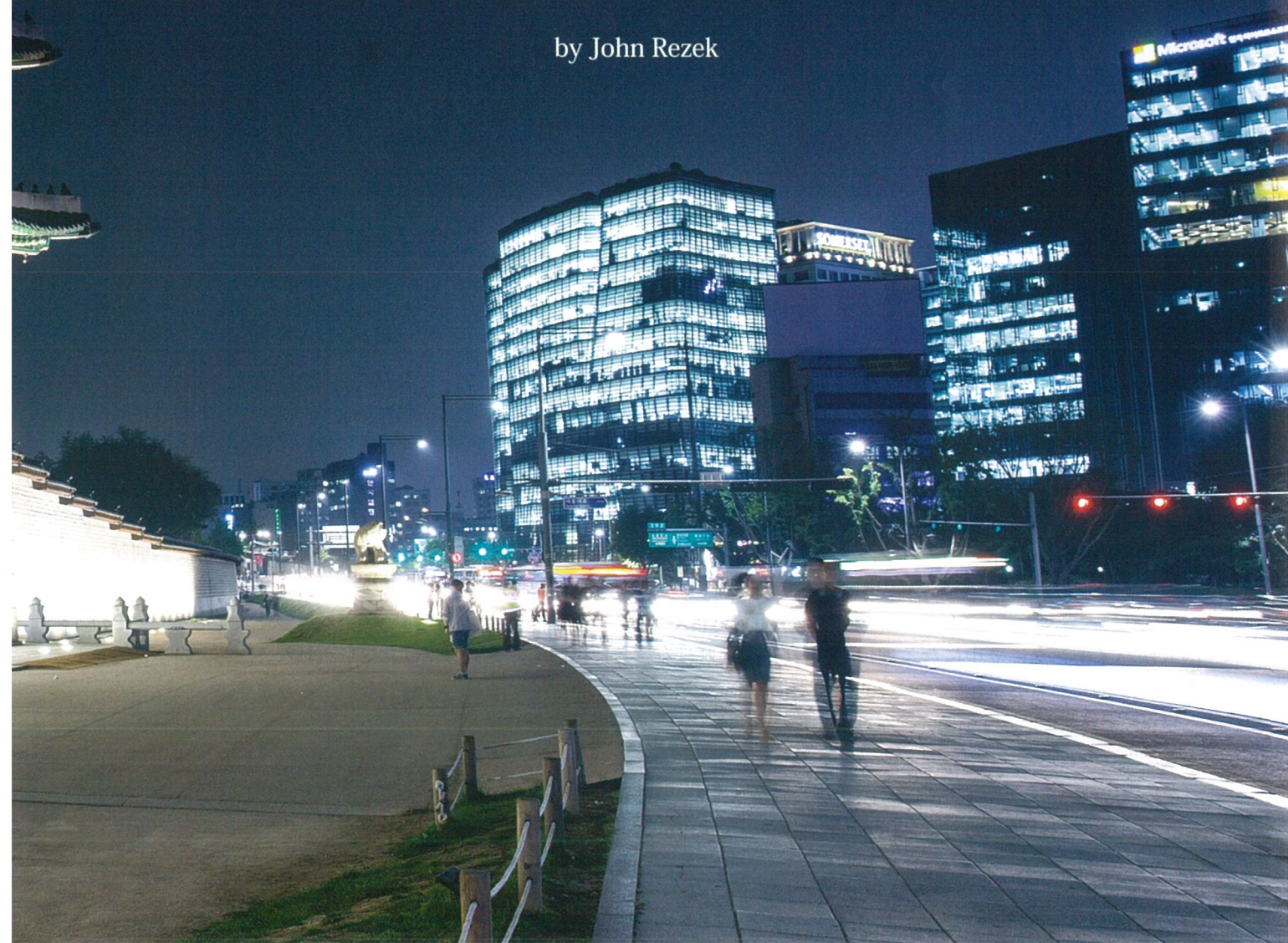


先駆的な革新も文化豊かな伝統も求めていますか？
2016年韓国で開催される国際ロータリー（R I）の年次大会に参加すれば、
そのどちらも味わえることでしょう。

ソウル 魂を求めて SEOUL searching

世界が現代化の道を突き進む中、そのめまぐるしい変化に抵抗している文化も多くあります。変化を受け入れつつも、現代人が失いがちなバランスを保っている国、韓国。ソウルでは、背広姿の父親たちが辛抱強く子どもを学校まで送り届け、鮮やかなツツジの咲く池のほとりで多世代家族がくつろいでいます。毎朝、日の出前から国中の僧侶たちが魚や雲の形をした磬^{けい}を鳴らし、天地の間に存在するありとあらゆる生き物を起こします。韓国では、何千年も続くこの伝統のリズムが、万物の中に息づいているのです。

by John Rezek





現代と伝統が入り交じった都市

大韓民国の人口はおよそ5,000万人。その半数がソウルの首都圏に住んでいます。国土の7割が山に覆われたこの国で、土地は貴重であり、新しいビルの多くは上へ上へと伸びています。このような地理的条件は、簡潔さの追求、資源の最大利用、リサイクルと環境活動への取り組みなど、この国の国民性に大きく影響しています。韓国人がハイキングに夢中になる理由も、この辺りにあるのかもしれません。

ソウルの街を歩けば、勤勉で真面目そうな男女の通勤姿や、スマートフォンを巧みに使いこなすおしゃれで元気な若者たちの姿を目にします。経済大

国、技術革新の中心、アジアの文化的中枢である世界級の都市、ソウル。来年5月28日～6月1日に開かれるロータリー国際大会に出席すれば、この街を思う存分に味わうことができるでしょう。

ソウルは漢江という河で二分されています。韓国の「マンハッタン」と呼ばれるこの河の中州を、政府機関や銀行、投資会社が埋め尽くしています。河の北岸は古くからのソウル、南岸は「江南」と呼ばれ、急速に開発が進む文化の中心。江南は家賃が高く、クールな若者たちの集まる流行の発信地となっています。江南には独自のスタイルもあります。聞いたことがある方も多いのではないのでしょうか？

ソウルではガイドつきツアーへの参加がおすすめです。景福宮だけでも数時間を過ごす価値があります。李氏朝鮮（1392～1910年）の初代国王、李成桂が建てた王宮で行われる正装の儀式では、官位ごとに位置を表す石の横に、入念に決められた配置で武官たちが立っています。国王は、武官たちの官位や任務を、この配置で区別ができたそうです。ややでこぼこした石畳では、国王に近づく人が足元に気を付けずにはられないため、自ずと頭を下げた姿勢になります。

王宮の敷地内にある美しいデザインの民俗博物館は、豊かな情報と工芸品や生活品が展示されています。展示品の一つ、「竹夫人」と呼ばれる竹で編



んだ抱き枕は、風通しがよく、夏の快眠を考えた独特の工夫が凝らされています。

2005年に都市化プロジェクトが完了し、高架道路を別ルートに移してソウル^{ソウル}の中心を流れる清溪川が復活しました。今では、花が咲き乱れるさわやかな遊歩道ができ、日中はオフィス街で働く人たちのオアシス、夜はロマンチックなスポットとなっています。広々とした歩道を歩いていき、途中で飛び石を渡って対岸の歩道に行くことができます。

ソウルのポストモダニズムの影響を受けずに生き残った村、仁寺洞には、骨董品商、アートギャラリー、レストランが並んでいます。入り組んだ通り



(P24～25) ソウルの景福宮の正門は、1395年に初めて建てられ、何度か焼失・修復されて復元されたものです。王宮守門将交代儀式の舞台となるのもここです。(左上) かつて高架道路に覆われていた清溪川の修復は、ソウル市長だった2003年に修復プロジェクトを開始した元韓国大統領でロータリアンでもある李明博氏の代表的な功績と見なされています。(上) 韓国のトーテムポールとも呼べる将軍標は、村を守り厄を除けるとされている。(左) 骨董品屋、茶屋、アートギャラリーが並ぶ仁寺洞の美術品店のウィンドーに飾られた書道筆



COURTESY OF SUNG KOO YOON

には、高麗青磁などの陶磁器、伝統工芸の骨董たんすなどを売る専門店、朝鮮ニンジンやショウガなど昔ながらの伝統茶を扱う喫茶店などが軒を連ねています。脇道にそれて坂を上ると、1世紀前に建てられた住宅地があります。閑静なこのエリアには、ビジター向けに「お静かに」と英語で書かれた標識が掲げられています。

必ずキムチ

韓国では、食事はさながら集団競技のようです。大皿や小皿がテーブルに所狭しと並べられ、ステンレス製の箸



KOREA NET / JEON HAN



SEREN SHESSEN

でおかずをつまみ、取り皿に載せていただきます。もちろん、そこにはキムチもあります。何を注文しても、必ず一緒に出てくるのがキムチ。ぜひ、全種類のおかずを食べてみてください。

紙ナプキン、アメリカでカクテルナプキンと呼ばれている小型サイズのものです。手を使って食べることが多いので、すぐにぼろぼろになってしまいます。追加のナプキンを遠慮せずにもらいましょう。多くのレストランでは、テーブルにウェイターを呼ぶためのプザーが付いています。焼き肉を細かく切ってくれるよう頼むと、ウェイ

ターが、ナイフやフォークではなく、大きなハサミで切ってくれます。焼き肉には多くの種類がありますが、最もよく知られているのはタレに漬けた牛肉です。

滞在中、「これを食べてみてください。体にいいですよ」という言葉が何度も繰り返されました。暑い日には、若鶏が丸ごと入った栄養抜群の薬膳スープ、「サムゲタン（参鶏湯）」を勧められます。シナモンや松の実、トウモロコシが入った「おこげ茶」には、特別な健康効果があるそうです。非の打ちどころのない美肌の秘訣を韓国の

（前ページ上）最も一般的なキムチは白菜が主ですが、100種類以上があります。写真はそのうちの9種類。（前ページ下）ソウルで見られるフォームの芸術は、アメリカのスターバックスでは見られない逸品です。（下）韓国料理の付け合わせは、「バンチャン」と呼ばれる野菜のおかず。写真は、ソウルの広蔵市場に並べられたバンチャン



(右) 慶州にある仏国寺の仏閣には、「丹青」と呼ばれる韓国建築の伝統的色彩が使われ、鮮やかな多色のパターンを見ることができます。(反対ページ、下) 仏国寺から数キロのところにある石窟庵に静かに座る大仏。この寺院は、1995年にユネスコ世界文化遺産に指定されました。(反対ページ、上) ブロンズ製の聖徳王の鐘は、重さ19トン。当初は寺院に捧げられましたが、現在はほかの新羅時代の品とともに国立慶州博物館に収蔵されています



女性に尋ねれば、「きのこをたくさん食べること」と返ってくるでしょう。屋台の食べ物も美味。勇気のある人は、カイコを煮たり蒸したりしたポンテギをお試ください（ソースは別売りです）。

韓国は茶文化の国ですが、その文化がコーヒーにも受け継がれています。ソウルには、世界のどの都市よりも多くのスターバックスの店舗があります。2014年には、農林畜産食品部が、韓国での人気度においてコーヒーがキムチを抜いたと発表しました。このことは、毎年秋に家族でキムチづくりをするこの国では、かなりの偉業です。キムチは、野菜を大きなたろに漬け、

地中に埋めて適した温度で発酵させた食品です。アパートに住む人の中には、キムチ専用の冷蔵庫を使っている人もいます。

慶州まで足を延ばす

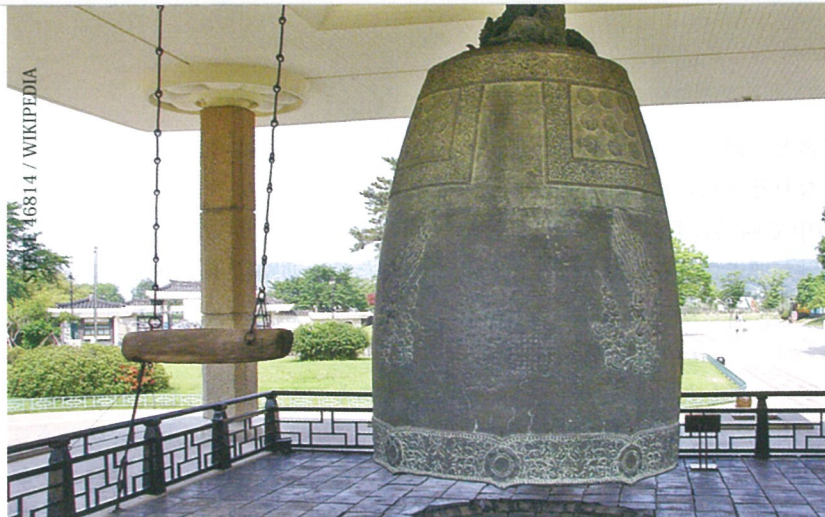
ソウルから高速鉄道で2時間ほどのところに、新羅（356～935年）の首都だった慶州があります。清潔で快適な特急が、効率よく山間を矢のように走りぬけます。

韓国で最も有名な寺院は、壮大な仏国寺です。新羅建築の最高傑作とされるこの寺は、景德王時代（742～765年）に建立が始まりました。松や果物の木が茂る丘をモルタルを使わ

ずに複雑に組まれた石段を歩き、いくつかのアーチをくぐると、広大な空間に出ます。大きな石の階段を上ると、荘厳なホールと仏塔が訪問者を魅了します。経験豊かなガイドが必要となるでしょう。

仏国寺を設計した新羅の宰相、^{キムテソン}金大城は、韓国最高の仏殿の一つと言われる^{せつくつ}石窟庵の建設にも携わりました。緩やかな坂道を上ると、カーブを描いたような大きな石窟のある広場に出ます。菩薩や四天王像に囲まれて穏やかな顔をした^{にょらい}如来仏が、木々の茂る丘とはるか遠くの日本海をじっと見据えています。

近くにある大陵苑の丘は、一見する



と、過酷なゴルフコースのようにも見えます。しかし 1973 年に発掘されたこの古墳群を訪れば、5～6 世紀の人たちの感性に引きつけられるでしょう。さらに、アジア最古の天文台と言われている、慶州瞻星台^{せんせいだい}や、貴重な遺跡品や遺物を収蔵する国立慶州博物館も一見の価値があります。

南北を分かつ境界線

韓国の歴史は、周辺諸国との不安定な関係の中で築かれてきました。平穏と繁栄の時代もありましたが、その間も常に周囲に目を光らせていました。今もなお、朝鮮半島は南北に分断され、休戦状態にあります。

荒涼とした観光地の一つ、北朝鮮と韓国を分かつ非武装地帯は、ソウルから 1 時間のところにあります。かつて激しい戦闘が行われたこの国境地帯は、今、厳しい警備が敷かれています。この付近には自然保護地域^{ひよく}もあり、また、土地が肥沃なため、高級米や朝鮮ニンジン、ワインの産地でもあります。ここに生息する多種多様な動植物は、政治的な怒号や境界線にはまったく無関心な様子。これは、韓国人の楽観的な精神に似ているようにも思えます。平和への決意と希望は、国の至るところで（北朝鮮との国境に張られた有刺鉄線に結ばれたリボンからさえも）感じ取ることができます。

共同警備区域である板門店は、軍事境界線の両サイドにまたがる建物が並ぶ非現実的な空間です。この境界線は、合同協議用の会議室の真ん中にも引かれ、会議用テーブルさえも二分しています。検問所には張りつめた空気が漂い、両国の警備隊が警戒感を放っています。

特に私が関心を持ったのは、「第 3 トンネル」と呼ばれる、1953 年の停戦後に発見された 4 つのトンネルのうちの 1 つです。脱北者からの情報を基に 1978 年に発見されたこの第 3 トンネルは、完全武装した 3 万人の部隊を、いつでも韓国に送り込めるように掘られたものです。40～50 人

の観光客と一緒に入っただけで閉所恐怖症になりそうなのに、3万人の兵士がこの中で同時に行軍するのは、相当な鍛錬が要求されるに違いありません。私が行くことができたのは、北朝鮮までわずか170mのところにつくられた壁まででした。

非武装地帯まで往復する車内からは、有刺鉄線の張られたフェンスと監視所が臨津江に沿って続いているのが見えます。韓国側の山には木が青々と茂っている一方で、北朝鮮側は、たきぎ用に木が伐採され、山肌があらわになっています。

新鮮な海鮮類の宝庫、釜山

さらに足を延ばすと、交易と美容整

形手術の盛んな港町、釜山があります。ここには、ビーチリゾートや魚介類専門のチャガルチ市場もあり、水槽が置かれた長い通路は多くの人でにぎわっています。新鮮な魚介類が並べられ、水槽の中でタコが身をくねらせ、足長のカニがコンテナから脱出しようとはくらんでいます。この市場を切り盛りしているのは、ピンクのエプロンをかけ、完璧な化粧をした女性たちです。夫たちが戦争に行き、必要に迫られて後を継いだこの女性たちは、ジャガルチ・アジメと呼ばれ、今では市場の顔となっています。

金井山の麓にある梵魚寺は、新羅時代に建立されました。1613年に修復されたこの寺院は、鮮やかな色使いが

特徴で、李朝鮮時代の最も優美で豪華な建築です。創建期につくられたとされる三層石塔、7棟の王宮、3つの門、そして11の僧院から成っています。韓国仏教の曹溪宗の寺院であり、今も僧侶たちが住んでいます。私が訪れた日には、国中から集まった何百人という僧侶たちが、第2次大戦の前に日本の占領への服従を拒んだことで尊敬される僧侶ドンサンを祭る豪華な記念行事に出席していました。ドンサンは、韓国仏教の厳格さを和らげるために、日本と同じように僧侶に結婚を認めたそうです。この寺は、観光客が滞在して、僧侶の日課を体験できる寺院の一つでもあります。

日本海方面へと向かう道は、冬柏公

(右)釜山のチャガルチ市場。ここでは、水揚げされたばかりの魚が手に入り、自分が水槽から選んだタコや魚の生き造りも食べられます。(次ページ)韓国第二の都市、釜山は、世界でも有数のにぎやかな港町である一方、それとは対照的に、時間が止まったようにのんびりした美しい海雲台ビーチもあります



園に沿って、木々の生い茂る丘と、そこに建つヌリマルAPECハウスからの絶景が楽しめます。2005年にAPEC首脳会議が開催された場所で、長い階段を下りていくと、高級高層ホテルが建ち並ぶ美しい海雲台ビーチにたどり着きます。

ホスト組織委員会が主催するツアーに参加できない方は、旅の最後に韓国民俗村を訪れてみてください。ソウルからも近く、伝統的な村の風習や工芸技術が巧みに紹介されています。伝統的な結婚式を見たり、シンプルながら苦痛を与える刑罰の方法に驚いたり、焼き物などの工芸品の実演販売を楽しむことができます。

疲れを知らない韓国人は、皆、健康

志向で、成功し、幸せそうで、訪れる人たちまでも健康で幸せにしてくれます。祖国を、そして、数々の困難にもかかわらずここまで築き上げてきたものを誇りとしています。

何かに取り組んだら、それが何であれ、成功させる不屈の精神。好奇心いっぱい、希望に満ちた子どもたち。アメリカから訪れた私は、ほかの金髪の観光客たち同様、どこに行っても好奇心の的でした。英語を練習するために「ハロー」と話しかけてくる人たちは、二つの世界が重なり合った証しとして、一緒に写真を撮りたがります。それは、何か特別なことが起きていることの証しであり、私たち皆がその一部なのです。

2016年ロータリー国際大会

5月28日から6月1日までKINTEXセンター（ソウルから約1時間）にて開催されます。美しく広々とした環境にあり、最新テクノロジーを備えたセンター内の2つの巨大ビルがロータリーの大会に使われます。主催者は、大会中、そしてその前後に数々のイベントやツアーを企画しています。この記事で紹介した観光地の多くが、これらのツアーに含まれています。詳細と登録は www.riconvention.org から。



SUE FLECKNEY



FRANCESCO MORELLO

ロータリーデー

谷村新司トーク & ライブキャラバン「ココロの学校 PREMIUM in NARA」

第 2650 地区



フィナーレでは全員で「サライ」を合唱



北河原公敬ガバナー（当時）からの挨拶とメッセージ



ロビーではロータリーの活動をパネル展示で紹介

第 2650 地区のロータリーデーのイベント「ココロの学校 PREMIUM in NARA」が 6 月 19 日に奈良市登大路町の奈良県文化会館国際ホールで開催され、約 1,100 人の一般来場者と出演者、ロータリアンが谷村新司さんのトーク & ライブを楽しみました。

北河原公敬ガバナー（当時）と谷村さんとの縁で実現。谷村さんが「ココロの学校」の校長先生となって「自らが望んで学ぶ」ための場所を提供する「音」と「歌」のカルチャープログラムです。

当日は入り口に、さまざまなロータリーの活動をパネル展示し、ロータリーの活動や意義、魅力を伝え、ロータリーに関心を持っていただく場を設けました。

開演後は、谷村さんが軽快なトークと歌で観客を魅了し、奈良大学合唱団、奈良女子高校エレメンタリーミュージックコース、まつぼっくり少年少女合唱団とのセッションや、子どもたちの夢を語り合うコーナーなどもあり、楽しく、元気に、感動と涙の時間を会場全体で共有

しました。

谷村さんは「いくつになっても覚えている歌や曲がある」「歌は細胞に染み込んでいるもの」と語りました。「パワーがみなぎっていた幼いころの夢や憧れをいつまでも大切にしてほしい」との思いもあって、このイベントが実現しました。

終演後は、子どもたちも、お母さんも、お父さんも、ロータリアンも、優しい気持ちになり、それが重なり合い、ロビー全体にあふれていました。

（福井県・滋賀県・京都府・奈良県）

主催：国際ロータリー第 2650 地区 2014 - 15 年度ロータリーデー実行委員会

後援：奈良県 奈良県教育委員会 産経新聞奈良支局 読売新聞奈良支局 毎日新聞奈良支局 朝日新聞奈良総局 奈良テレビ放送株式会社 奈良新聞社

企画：一般社団法人地球劇場

制作：株式会社タオ

協力：キョードー大阪

交通事故防止とネパール大震災の救援募金を呼びかけ

横手ロータリークラブ

横手市発足 10 周年を記念するイベント「YOKOTE I believe」が 6 月 12 ～ 13 日に開催されました。その会場内で、横手ロータリークラブ（RC）は、横手警察署・高齢者安全安心アドバイザーとともに「交通安全反射リストバンド」を 1,500 本配布し、平成高校インターアクトクラブとは「ネパール大震災救援募金」を行いました。このイベントは、市と農工商一体の祭典で、会員の企業も協賛し会場のにぎわいに協力しました。

市内主要道路 200m を歩行者天国に、伝統行事披露会場、産直名産市会場、B - 1 グランプリ受賞 7 団体が集結した会場などを設置して、2 日間で県内外からおよそ 12 万 2,000 人の来場者がありました。

会員は「子どもと高齢者の交通事故防止」を呼びかけながら、リストバンドとチラシを配布して回り、インターアクターたちは学年ごとに分かれて募金を集めました。1 年生は「盛大なイベントで最初は恥ずかしかったが、募金をしてくれた方に『がんばって』と言われ、徐々に自信を持って大きな声で呼びかけることができた」、2 ～ 3 年生は「今回ネパールの救援募金に関心を持ってもらえるか不安でしたが、ロータリークラブの方が一緒



に呼びかけてくれて、大勢の方に耳を傾けてもらうことができた。やりがいがあった」と語ってくれました。武茂広行会長（当時）は「今年度のロータリー財団地区補助金を利用して、反射リストバンドを 3,000 本購入しました。2 月のかまくら祭りで 1,500 本、今回のイベント来場者に 1,500 本を配布して、ロータリークラブのことを少しでもご理解いただけたと思います。蒸し暑い天気の中、会員と一緒に活動するインターアクターの一生懸命な姿に励まされました」とお話しくださいました。

（第 2540 地区 秋田県）

取材 第 2540 地区 2014 - 15 年度ロータリーの友地区代表委員
加賀 美奈（大曲 RC）

各種無料相談会を開催

神奈川 RC 黒田 隆嗣

6 月 12 日、神奈川区地域子育て支援拠点「かなーちえ」において、同施設に来所される子育て中の保護者を対象として、各種無料相談会を実施しました。相談員は当ロータリークラブ会員の弁護士、公認会計士、税理士、社会保険労務士、医師らが務めました。

同施設は、1 年間の利用者が延べ 3 万 9,000 人という一大拠点であり、親子のためのフリースペース、各種イベントの開催、ネットワーク作り、情報発信、人材育成など、子育てに関するサポート全般を行っています。以前伺った時に、「子育て中の不安、悩みの相談にはスタッフが対応していますが、法律が絡むような専門的な相談には応えられないので残念です」と施設長が話され、「それでは、ロータリークラブがお手伝いしましょう」ということになり、相談会開催の運びとなりました。

相談内容はご報告できませんが、合計 14 件の相談がありました。相談された皆さまからは、「大変参考にな

りました」「とても丁寧に説明していただきました」「無料なのでありがたかったです」「これからも継続的にやってもらいたい」などの感想をいただきました。

順番待ちの方には当クラブの創立 50 周年記念誌を閲覧していただき、また、ロータリーのロゴが入ったボールペンを配布しました。当日の様子は地元紙にも取り上げられ、地域の皆さまにロータリークラブの活動を知っていただくイベントになったと思います。

（第 2590 地区 神奈川県）



ロータリーデー

宇治っ子 子ども大茶会

宇治鳳凰ロータリークラブ



「宇治地区青少年健全育成協議会」と「宇治中学校区豊かな心を育てる実践活動推進協議会」(中推協)による、ふるさと宇治 21「世界遺産を訪ねて」事業が、今年 28 回を迎えました。私たちは、クラブ創立 25 周年を記念して、その事業に賛同し、ロータリー財団地区補助金を受け、宇治市全域の生徒、児童に呼びかけ「宇治っ子 子ども大茶会」をグレードアップして共催することになりました。

熱中症が心配される中、汗をかきながら小学 6 年生が 1 年生にお点前を指導する、その 2 人の真剣なまなざしにお客もにっこり。拍手があって、スマホやビデオなど、撮影に花盛りでした。

中推協では、仕込みを担当する 20 人ほどのお母さん、

お父さんたちが早朝から 750 ～ 1,000 人分の茶菓子(豆腐団子)や冷やしうどんづくりに汗を流していました。安全対策ははじめさまざまな分野で多くの団体や人々の支援があって、今回を迎えていることを知りました。

催し物は中学生によるプラスバンドや和太鼓、タイ音楽の演奏、『万葉集』の朗読、千利休と上林竹庵の天下一の点前の寸劇など、子どもたちは臆せず、伸び伸びと発表していました。

私たちは、これを機会に青少年に関わる人たちと予期せぬ縁とでもいいでしょうか、つながりができ、戦略計画や青少年奉仕部門と組みする上で現代の若者を知り、考える、絶好のチャンスになったと思っています。

(第 2650 地区 京都府)

R I 会長を迎えて

国際ロータリー元理事 菅野多利雄（塩釜RC）



第 2520 地区は 6 月 21 日に黄其光国際ロータリー（R I）会長（当時、以下同）夫妻を迎えて、塩釜市のグランドパレス塩釜にてロータリーデーを開催。地区内から約 200 人の会員や家族の出席を得て盛大に開催することができました。

会長と私の交友は、1996－97 年度の第 2600 地区（長野県）ガバナーであった池上英雄氏の地区大会が塩尻市で開催されたときに始まりました。この地区大会に R I 会長代理として出席していたのが黄氏で、私はこの大会に特別講演者として出席しておりました。こうした縁で黄氏が R I 会長に就任した際に、ぜひ当地区に来てくださるよう連絡を取りました。

黄氏は 6 月 20 日に台湾の自宅から訪日され、われわれは仙台空港で出迎えました。その日の夜は、仙台の秋保温泉で歓迎の宴を開催し、会長は大変リラックスしていたようでした。私も久しぶりに旧交を温めることができました。翌 21 日は、菅原裕典ガバナーエレクトの厚意によって、仙台市沿岸の被災地区を回って献花していただきました。

地区内 80 のクラブへの山口淑子ガバナーの声かけによって「ロータリーデー」を開催しましたが、その席で会長は基調講演をしてくださいました。

その基調講演の内容を要約すると以下の通りです。

先日開催されたブラジル・サンパウロでの国際大会は、寝る間も惜しいくらい楽しい時間を過ごしました。会長エレクトおよび会長年度を入れた約 2 年間の間に世界 56 か国を訪問し、その中でも国際大会を盛り上げるための日本のロータリアンの協力に感謝の意を述べるとともに、会長年度の最後に日本の皆さんと過ごせることは最高の舞台であります。

今年度の最重要課題は会員増強でしたが、就任したころの会員数はかんばしくなく、昨年 6 月 1 日には 118 万 8,539 人でした。これを何とかしなければということとで 5 万人の増強を目指し、皆さんとともに力を入れてきた結果、今年 5 月 28 日の時点で 123 万 6,423 人の会員数に達しました。4%

増強しました。6 月末の任期終了までに 5 万人の増強達成という目標まであと 2,116 人ですが、私は自信があります。

ポリオ撲滅活動を始める前のポリオに感染している子どもたちは毎年約 35 万人。125 か国で開始した撲滅活動は今年の 6 月 1 日現在までに 25 症例となり、アフガニスタンとパキスタンの 2 か国だけとなりました。そしてわれわれはこの 2 つの国からもポリオを撲滅させるため一丸とならなければなりません。

中国には「前世代が撒いた種を次世代が収穫する」ということわざがあります。皆さんとともにロータリーの灯をともし続けていきましょう。R I 会長としてとても素晴らしい一年であったことに感謝します。

われわれはこの基調講演に深く感激し、ロータリアンであることに、また、このようなお言葉を会長からいただいたことに大きな誇りを感じました。多くの出席者からは会長を招いたことへの感謝の言葉をいただき、塩釜の地でロータリーデーを開催できたことをとてもうれしく思っております。

合同例会開催後、市内のフレンチレストランで開催した夕食会には 40 人ほどの当地区のロータリーの指導者の方々に夫人と一緒に出席いただき、大変楽しいひとときを過ごし、有終の美を飾ることができました。

黄 R I 会長夫妻は翌 22 日の早朝に仙台空港から成田空港へ飛び、香港・マカオへの旅に出発されました。任期の終わりが迫っている時期に、わざわざ当地区に訪問された R I 会長夫妻の熱い友情に、私共はロータリアンとしての幸せを深く感じた次第です。山口ガバナーの任期の終わりに R I 会長訪問ということで、立派にロータリーデーという催しができ、一年間を素晴らしい業績で閉じることができたことに、私としては大変うれしく思っております。

（岩手県・宮城県）



ロータリーデー

「健康家族」をテーマに

八代ロータリークラブ

5月8～10日に開催された八代の初夏の最大イベント「九州国際スリーデーマーチ2015」に参加し、「ロータリーデー」を実施しました。併せて、ポリオ撲滅のための募金活動ならびに骨髄バンクへのドナー登録協力

へも呼びかけました。

会員の家族やローターアクターも参加し、共に心地よい汗をかき、「ロータリーデー」を楽しみました。

数あるコースの中から、無理をしないようにと配慮し、5kmコースに挑戦し、全員、無事にゴールできました。その後、薫風の中で焼き肉パーティーを楽しみ、充実した一日となりました。（第2720地区 熊本県）



キャンプ場開きを前に清掃作業

松浦ロータリークラブ

7月1日の松浦市民休養施設「柚木川内キャンプ場」開きを前に、6月21日、会員と家族約30人が参加し、市職員、地域住民約50人にも参加してもらい、約2時

間、バンガローやトイレの清掃、除草作業などに取り組み、爽やかな汗を流しました。

この事業は今年で継続30年目を迎え、その節目の記念として今回は「ロータリーデー」を企画。作業終了後に、参加者全員がバーベキューで交流を深め、意義ある「ロータリーデー」となりました。（第2740地区 長崎県）



ブラジル×日本文化交流「かたつむりアート展」

郡山アーバンRC 2014 - 15 年度 青少年奉仕委員会 委員長 鈴木 尚子

当クラブでは、第 2530 地区 W S C 補助金の支援により、3 月 11 ～ 15 日、ブラジル×日本文化交流「かたつむりアート展」を開催しました。「かたつむりアート展」は、日本を代表するファッションデザイナーのコシノジュンコ氏がアートで日本とブラジルの子どもたちの文化交流を図る目的でプロデュースしました。両国の子どもたちが、かたつむりの形をした画用紙にそれぞれ自由に絵を描いたものです。すでにブラジルのサンパウロと東京の青山・池袋の会場で開催されていましたが、被災地での開催を熱望していたコシノジュンコ氏の思いを実現しようと、当クラブの主催で福島県郡山市での開催の運びとなりました。

日本からは福島県飯舘村や郡山市、会津若松市、宮城県石巻市、仙台市などの被災地に住む子どもたち、そして在日ブラジル人の子どもたちが描きました。ブラジル側は、今年 3 月 11 日に、サンパウロ市内の小学生が、東北の子どもたちへのメッセージとして描きました。絵

は全部で 3,100 点ほどになりました。

3 月 14 日には、コシノジュンコ氏を招いての記念セレモニーを実施し、飯舘村の小学生、飯舘村の菅野典雄村長をはじめ郡山市の品川萬里市長、福島グローバルロータリークラブの石井辰一会長（当時）にも出席いただきました。また、記念セレモニーに先立ち、当クラブの例会を開催してコシノジュンコ氏にも出席いただき、盛会のうちに終了しました。

開催の 5 日間を通して延べ 1,500 人の来場があり、国際交流を促進するとともに地域の芸術振興に貢献できたと感じております。

（第 2530 地区 福島県）

【主催】郡山アーバンロータリークラブ

【協力】東京画廊+BTAP、JUNCO KOSHINO 株式会社、福島グローバルロータリークラブ、国際アート&デザイン専門学校、石井電算印刷株式会社、福島 F S G インターアクトクラブ、F S G カレッジリーグ

【後援】福島県、飯舘村教育委員会、郡山市教育委員会、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、福島民報、福島民友、ふくしま FM



「第3回千年希望の丘植樹祭」に参加

千歳セントラルRC 2014 - 15年度 社会奉仕委員会 委員長 松坂 敏之

千歳セントラルロータリークラブ(RC)は、5月30日、宮城県岩沼市「千年希望の丘」植樹祭2015に参加し、東日本大震災の復興支援活動を行いました。全国からボランティア約6,000人が集まり常緑広葉樹、約5万本の苗木を植樹しました。会長をはじめとする会員20人は、晴天の下、ご協力いただいた(第2520地区)岩沼RCとともに植樹に参加。この植樹祭に賛同し活動されていた名古屋瑞穂RC、横浜西RC、仙台南RC、ローターアクター、インターアクターの皆さんとも一緒に汗を流し、ロータリーの絆を深めることができました。

「千年希望の丘」は震災の悲劇を二度と繰り返さないという思いと、数々の教訓を1000年先まで伝えようと進める岩沼市の復興プロジェクト。被災した沿岸集落の跡地に震災の瓦礫^{がれき}を利用して小高い丘をつくり、苗木を植え、津波から命を守る森の防潮堤をつくる活動です。今年で3回目の実施となり、累計で1万7,000人を超えるボランティアにより、15万本が植樹されました。苗木は成長とともに瓦礫を抱いて地中深くまで根を張ることにより、津波で倒れることもなく、約15～20年

で高さ20～25mの立派な森となる計画です。

千歳セントラルRCは、東日本大震災発生から1年後、2012年3月11日に東日本大震災復興支援チャリティ事業「絆で結ぶ♡あったか千歳」を実施。支援金として約102万円が千歳市内の東北3県人会を通じて震災被災者に贈られました。翌13年には、宮城県岩沼市「千年希望の丘」整備復興支援として10万円を寄付。さらに、岩沼市を訪れる体験ツアーを企画し、クラブ会員と千歳市内の中学1～3年生10人が「千年希望の丘」を訪れています。

今年度は「千年希望の丘」育苗センターにロータリー財団地区補助金を活用して植樹用苗木420本分にあたる21万円を寄付。11月1日に岩沼市民会館で行われた功労者表彰式で菊池啓夫岩沼市長から感謝状が贈られています。

今回、3回目となる「千年希望の丘」植樹祭に参加し、白木松敏会長(当時)は「今後もこの東日本大震災を教訓に、支援活動を継続するとともに、私たちが住む道内の防災対策についても学んでいく必要を痛感しました」と気持ちを引き締めました。(第2510地区 北海道)



震災復興事業「あの日を忘れない」

鹿沼東RC 2014 - 15年度 社会奉仕委員会 委員長 塩野 文男

当クラブが東日本大震災の復興支援活動の一環として、第1回より参加している「千年希望の丘植樹祭」(宮城県岩沼市)。その第3回目が2015年5月30日に行われ、今年も参加してきました。

会員のほか、樹木の種から発芽育苗の協力を得

ている鹿沼南高校のボランティアの生徒たちと教員合わせて39人、近隣のロータリークラブ会員、自治会関係者・障がい者施設「希望の家」の方たち29人。総勢90人で参加しました。植樹祭には全国各地から4,000人を超えるボランティアが集まり、4万本の苗木を植えました。

参加した高校生は「去年も参加した。自分たちの植えた木が、津波の減災、そして命を救うことに役立つ。お手伝いに来年も来る。20年後にどんな森になっているのか楽しみ」とワラぼこりのついた額の汗を拭っていました。



また、この3日の前の27日、毎年植樹祭の帰りにお昼をお願いしている、宮城県名取市^{ゆりあげ}関上の「ゆりあげ港朝市協同組合」の櫻井広行理事長が、支援のお礼に鹿沼にみえることになり、「あの日を忘れない」と題して昼は市内の小学校で、夜は市長をはじめ市民150人を前にして、津波襲来の時のお話、そして防災意識について講演。日ごろ、災害の恐怖にはほど遠い鹿沼市民に刺激をもたらした内容でした。

いのちを守る森の防潮堤づくりの支援は、まだまだ続きます。これからは自治会などの協力を得て、さらに輪を広げようと思っています。(第2550地区 栃木県)

東日本大震災とロータリアン

仙台東RC 2014 - 15年度 会長 森井 希一

2011年3月11日、マグニチュード9.0の大地震が発生した。大きな地震動と巨大津波は東北沿岸を襲い、その地域に住む多くの人々の命を奪い、公共施設を破壊し、産業機能のすべてを破壊してしまった。生業は機能不全となり、地域文化・文明は大きく揺さぶられた。仙台東ロータリークラブ(RC)が存在する地区も、その影響は多大であり、無縁ではなかった。

869年の貞観大津波には、前後する巨大噴火など天変地異があり、その当時の社会に多大な影響を及ぼしている様子が、『方丈記』などの記録から推測される。もちろん、古い時代と現代では、巨大な天変地異の影響は異なるが、皆無ということはありません。

私は、2014 - 15年度、仙台東RC会長に就任しました。社会インフラ整備に関わる企業の代表として、このたびの東日本大震災とロータリーの活動をどのように対応させたらよいのか、悩みました。自らの職業を通じ

ての社会奉仕は、会員の数ほどあると言われています。

私の結論は二つになりました。一つは、今までの仙台東RCの奉仕目標を、より一層充実させること。二つ目は、当クラブ以外の地区内のロータリーの活動の支援をすること。東日本大震災後、会員の異動があり、活動そのものが低下していると感じていました。特に、子どもたちや家族の野外での動きを活発にする工夫として、今まで行われているリトルリーグ野球親善試合の充実、さらに、仮設住宅などの児童たちの野外合宿(スノチャレンジキャンプ)を積極的に支援しました。また、宮城県内の企業が集まって、震災のことを後世に伝える記念碑建立の募金に積極的に協力しました。

さらに、会員同士の友情を深めるための企画も進めています。社会奉仕委員長を中心に、黄其光国際ロータリー(RI)会長(当時)のRIテーマ「ロータリーに輝きを」を力強く実践した一年でした。(第2520地区 宮城県)

——東日本大震災



第44回 ロータリー研究会のご案内

第44回ロータリー研究会招集者 国際ロータリー理事 杉谷 卓紀
実行委員長 木下 光一

今年度のロータリー研究会は、12月1～4日、東京にて開催します。ロータリー研究会は世界中で各ゾーンを中心に開催され、シニアロータリアンが結集して国際ロータリーの現状、方針などを学び、交流する最大の行事です。

各地区からあまねくシニアロータリアンが参加され、研究会の大きな果実を持ち帰っていただきたいと存じます。中でもこれからの地区を支える将来のロータリーシニアリーダーのご参加を強く願っております。そのために該当者の登録料を優遇しています。各地区のガバナー補佐、元ガバナー補佐をはじめ、地区の将来を担う方々のご参加を心からお待ちしております。

ガバナー、元ガバナー、エレクト、ノミニーの方々は従来通り、配偶者も含めて登録をお願いすると同時に、ガバナー補佐、元ガバナー補佐、将来のロータリーシニアリーダーの方々、各地区10人以上ご参加いただくことを目標としております。

今回のロータリー研究会には、K. R. ラビンドラン国際ロータリー（R I）会長をはじめ、田中作次ロータリー財団管理委員、台湾、韓国、フィリピンなどアジアのR I理事をお招きしております。プログラムには、日本ロータリー100周年事業、青少年奉仕、ロータリー財団関連、34地区の奉仕活動実践報告の4つのセッションを組んでおります。

また、配偶者の皆さまには、昨年も好評でありました

R I会長やR I理事の配偶者の方々を囲んだ茶話会を開催します。記念講演には五百旗頭真・熊本県立大学理事長（元防衛大学校長）をお迎えして「世界の中の日本」をテーマに講演いただきます。

素晴らしい英知と勇気と友情を得られる、このロータリー研究会に多くの皆さまのご参加を心からお待ち申し上げます。申し込みは各地区ガバナー事務所へお願いします。

スケジュール

- 2015年12月1日（火）財団地域セミナー
- 2015年12月2日（水）メジャードナー^{い お き べ ま こ と}午餐会
規定審議会代表議員研修
- 2015年12月3日（木）ロータリー研究会1日目
配偶者プログラム
- 2015年12月4日（金）ロータリー研究会2日目

会場 ホテル グランパシフィック LE DAIBA
〒135-8701 東京都港区台場2-6-1
Tel. 03-5500-6711

登録料

- ガバナー、元ガバナー、次期ガバナー 3万円
- 配偶者 1万5,000円
- ガバナー補佐、元ガバナー補佐、
将来のロータリーシニアリーダー 1万5,000円

公共イメージ向上作戦

プロジェクトの情報を共有しよう

ロータリー公共イメージコーディネーター 第1ゾーン 渡辺 敏彦（新潟南RC）
第2ゾーン 高野孫左エ門（甲府RC）
第3ゾーン 岩永 信昭（長崎北東RC）

2006年と2010年に世界6か国においてロータリアンでない人たちを対象に行われた「公共イメージ調査」の結果、ロータリアンが思うほど、地域社会における「ロータリー」の認知度が低いことが判明しました。

ロータリーの活動基盤の強化を図る上で「ロータリーがどのような団体か」「どのような活動をしているのか」を知らせていくことの意味と重要性が理解できます。

国内34地区に所在する約2,300クラブは、それぞれ多岐にわたる分野で「奉仕プロジェクト」を展開しています。その「役に立つ・ためになる」活動を地域社会に知らせるための媒体として、新聞・テレビ・SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）が挙げられ、各クラブは、これら媒体を通じての広報活動を展開しています。

第1、2、3ゾーンのロータリー公共イメージコーディネーター（RPIC）は、国内各地区から、地区内クラブが実施した奉仕プロジェクトが紹介された記事を集め、その内容をご覧いただける仕組み（アイデアを交換する場所）を下記のように構築しました。

まずは、地区広報・IT委員会が中心となり、地区内クラブの行う奉仕プロジェクトがマスメディアに取り上げられるように環境を整え、取り上げられた記事（当面は新聞掲載記事を対象）などを国内の多くのクラブにとっての参考事例として投稿いただきますようお願いいたします。

1. 目的：

- ①国内クラブが実施した奉仕プロジェクトの概要を「アイデア」とし、多くのクラブによるアイデア交換が実現できる環境をつくる
- ②認知度向上のための具体的手法（^{たすき}襷やキャップ、ジャンパーへのロゴマークの使用法など）やマスメディアへの情報提供に関するノウハウなどについてヒントが得られる環境をつくる

2. 運用：

- ①各地区広報・IT委員会は地区内クラブが実施し、媒体（当面は新聞記事を対象）で取り上げられた奉仕プロジェクトに関する記事をPDFファイルでアップする

②各地区からアップされたクラブの奉仕プロジェクト概要（地区番号・クラブ名・奉仕区分・プロジェクトの内容など）を閲覧できるよう整理

③アップされた記事（プロジェクト情報）は一定数蓄積されたところで、RPICから各地区宛てにフィードバックする（好事例紹介）

④寄せられた記事の中から、ロータリーの公共イメージ向上に対し効果があったと判断されるもの（複数）を、『ロータリーの友』2016年5月号もしくは6月号にて紹介する

3. 操作：応募される方は「rpcjapan@gmail.com」のアドレスに、件名を「詳細希望」とした空メールを送信する。PDF記事のアップロード方法、確認手順に関する詳細が自動返信されてくるので、そこに書かれている順序に沿って操作を行う。自動判定処理を行うため、件名にはスペースなどを含めず正確に「詳細希望」と入力する必要があり、また本文中に問い合わせなどを書かれてもチェックされないためご注意ください。

4. お願い：『ロータリーの友』では新聞記事をそのまま掲載して紹介することができません。活動時に撮られた写真データを残しておいてください。

ご質問・お問い合わせは、「詳細希望」以外の件名にて「rpcjapan@gmail.com」までお送りいただければ、該当ゾーンのRPICから順次、回答を差し上げます。

お問い合わせの際はゾーン／地区／クラブ名を明記していただけますようご協力お願いいたします。



ロータリーの6つの重点分野

今更ですが、「ロータリーの6つの重点分野」をご存じですか。知らない方も多いようです。今年度になって、あらためて「あれ？ なんだっけ」と確認をされた方も多いのでは。

なぜかと言えば、今年度からロータリーの特別月間に、この「ロータリーの6つの重点分野」に関する月間が新設されたからです。例会の卓話に具体的にどのようなことを取り上げたらいいのかを悩んで、慌てて資料を探している方もいらっしゃるのではありませんか？ だとしたら、月間をこのように変えた国際ロータリー（R I）理事会の意図はズバリ的中したと言えます。

「ロータリーの6つの重点分野」をご紹介しますと（カッコ内は、月間に定められている月です）、

- ・平和と紛争予防／紛争解決（2月）
- ・疾病予防と治療（12月）
- ・水と衛生（3月）
- ・母子の健康（4月）
- ・基本的教育と識字率向上（9月）
- ・経済と地域社会の発展（10月）

普段は、自分たちの活動がどの分野に当てはまるのか、いずれにも該当しないのか、といったことなど、ほとんど考えないで活動しているクラブが多いと思います。6つの重点分野のうちのどれに当てはまるのかについて、きちんと考えなければいけないのは、ロータリー財団のグローバル補助金を申請する時です。「グローバル補助金は、ロータリーの6つの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支援します」とされているからです。もちろんグローバル補助金に関係なく、これらのニーズについて知り、支援を行うのは大切なことです。

詳細は、R Iのウェブサイトの「Eラーニングセンター」などの資料に譲りますが、それぞれの分野でどのような活動が期待されているのか、R Iの資料を拾ってみます。

平和と紛争予防／紛争解決

「紛争予防と仲裁にかかわるリーダー（将来のリーダーを含む）の研修」「紛争地域における平和構築の支援」「平和と紛争予防／紛争解決に関連したキャリアを目指す人のための奨学

金支援」「異文化交流と対話のための基盤づくり」

疾病予防と治療

「予防可能な疾病を予防し、ウイルス拡大を防ぐための医療従事者の能力向上プログラム」「主な疾病予防を支える啓蒙活動・社会動員」「非伝染性^{けいもう}疾病（NCD S）の発症数や合併症の発症数を低減するための取り組み」「疾病予防と治療の分野でキャリア向上を目指す人への奨学金支援」

水と衛生

「水供給と衛生環境の改善」「持続可能な給水システムと衛生設備の設置」「安全な水と衛生の重要性についての認識向上」「水と衛生に関連する奨学金の提供」

母子の健康

「5歳未満^{りかん}児の死亡率と罹患率の削減、予防接種」「妊婦の死亡率と罹患率の削減」「地域社会での出産前・出産時のサポート（栄養食の提供、感染症の予防、保健教育）」「地域社会の文化に適した支援と、性と生殖に関する保健プログラム、家族計画のサポート」「母子の健康に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援」

基本的教育と識字率向上

「基本的教育と識字能力をすべての人々に与える地域社会の力を高める」「教育支援による貧困問題への取り組み」「教育における男女格差の解消」「基本的教育と識字率向上の分野でキャリア向上を目指す人への奨学金支援」

経済と地域社会の発展

「貧しい地域社会の経済発展を促すための人々の能力・スキル向上」「生産性の高い仕事の創出」「支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減」「経済と地域社会の発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援」

以上は、ほんの一部です。ほかにもさまざまな支援の方法はあると思います。それぞれの月間に、どのようなニーズがあるのか、どのような支援ができるのか、考えてみてはいかががでしょう。『友』編集長 二神 典子



パズル de ロータリー

今月はスケルトンです。ルールは簡単。ぜひチャレンジしてみてください。ロータリーのことはよくわからない、という人もご心配なく。パズルは一般的な問題で、ご家族の方も楽しめます。

正解が掲載される 11 月号から、パズルの答えにちなんだ解説を「エバンストン便り」に掲載します。ロータリーのこと、ちょっとずつ学ぼう。
パズル制作／ニコリ

ルール

リストの「アフリカの国名」を、すべて盤面の中に入れましょう。言葉の入る方向は、上から下、左から右のどちらかで、1マスに1文字が入ります。タテヨコの言葉が交差するマスでは、同じ文字を使うのがヒントになります。小さい「ア」「エ」は大きな「ア」「エ」として入れてください。

【リスト】

2文字

マリ

5文字

ニジェール

3文字

レソト

6文字

アルジェリア

モザンビーク

4文字

ウガンダ

エジプト

ザンビア

セネガル

ソマリア

ナミビア

ボツワナ

マラウイ

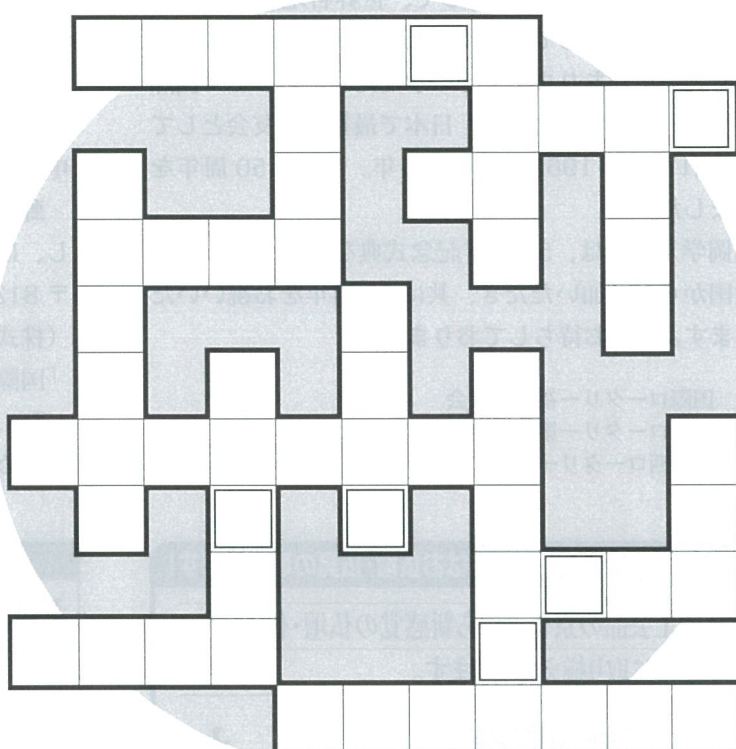
7文字

ブルキナファソ

ミナミアフリカ

8文字

コートジボワール



二重枠に入った文字を並べ替えてできる国は？

答

プレゼント

毎月 10 人の方にロータリーの友ロゴ入りオリジナルペンをプレゼント（2 色ボールペン＋シャープペン）



応募方法

郵便はがきに、①名前 ②所属クラブ ③住所 ④電話番号 ⑤「10 月号の答え」 ⑥今月号で印象に残った記事をお書き添えの上、〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階（一社）ロータリーの友事務所 P 係までお送りください。ご記入いただいた個人情報誌面企画の参考と、賞品発送のためにだけ使用させていただきます。会員のご家族の方もご応募できます。

締め切り 2015 年 11 月 10 日（火）必着

正解と当選者発表 本誌 1 月号

来月のパズルは、クロスワード。お楽しみに！

国際ロータリー福岡学友会 50 周年記念式典のご案内

福岡学友会 会長 中牟田久敬（福岡RC）

1933 年、博多の街に福岡ロータリークラブが誕生しました。九州帝国大学の先生たちと商家の主人たちを結び、奉仕を目的とする社交クラブであり、アメリカ渡来の文化でした。

第 2 次大戦中は中断されましたが、その後は発展を遂げ、現在は国際ロータリー第 2700 地区として、約 3,000 人のロータリアンが活動しています。

国際奉仕の主要な活動として、世界各地に、ロータリー財団奨学生として、多くの大学・大学院フェローを支援した歴史があります。その学友たちによって「国際ロータリー福岡学友会」が、日本で最初の学友会として創設されたのが 1965（昭和 40）年。今年、50 周年を迎えました。

福岡学友会では、50 周年記念式典を開催します。日本全国からご参加いただき、共に 50 周年をお祝いいただきますよう、お待ちしております。

主催 国際ロータリー福岡学友会

後援 国際ロータリー第 2700 地区 福岡ロータリークラブ、福岡西ロータリークラブ

日 時 2015 年 11 月 7 日（土）

講演会 16:00～17:00

夕食会 18:00～20:30

場 所 西鉄グランドホテル 2 階「鳳凰の間」

福岡市中央区大名 2-6-60

Tel. 092-771-7171

講 演 ファーストリテイリング会長 柳井 正

JAXA（財団学友） 島田 潤

中国米山学友 賀 剣良

会 費 ロータリアン 10,000 円

一 般 5,000 円

申し込みは……

郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、はがきまたはファクスで下記にお送りください。

〒812-0035 福岡市博多区中呉服町 2-7

（株式会社 岩久興産総務部気付）

「国際ロータリー福岡学友会 50 周年記念式典」事務局

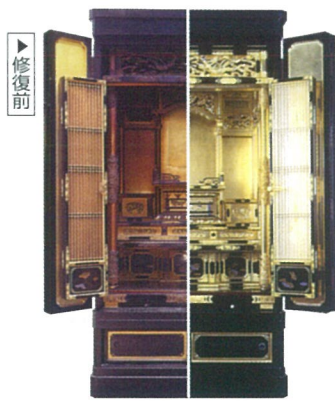
Fax. 092-282-9779

締め切り 10 月 10 日（土）

京に生まれ育って186年、若林はお仏壇・仏具の専門店です！

伝統的工芸品の京仏壇から新感覚の仏壇・仏具まで在庫豊富に取り揃えております。

◎ご予算に合わせた修復お見積りをいたします



お仏壇の
「洗い修復」
承ります。

伝統工芸 京仏壇・京仏具
(株) 若林

全国お見積り無料
0120-37-8585
フリーダイヤル
(各店共通)

京都本社/〒600-8218 京都市下京区七条通新町東入 ☎(075) 371-3131 (代)・年中無休
東京店/〒146-0081 東京都大田区仲池上 2 丁目 8-13 ☎(03) 3755-8488 (代)・水曜定休
築地店/〒104-0045 東京都中央区築地3-15-1 (築地本願寺内) ☎(03) 3546-8228 (代)・水曜定休
札幌店/〒064-0919 札幌市中央区南 1 条西 9 丁目 ☎(011) 512-3455 (代)・日曜定休
仙台店/〒980-0821 仙台市青葉区春日町 8-5 ☎(022) 213-0666 (代)・日・祝定休
近江草津店/〒525-0027 草津市野村 1 丁目 3-10 ☎(077) 564-1011 (代)・水曜定休
福岡営業所/☎(092) 761-3737

<http://www.wakabayashi.co.jp/> 若林仏壇 検索

楽天市場店「お仏壇ショップ」<http://www.rakuten.co.jp/kyo-butsudan>

肖像画のことなら信頼と実績を誇る日本肖像へ

肖像画壇を代表する一流画家が揮毫
芸術の香り高い迫真の肖像画。



価値ある人生の年輪を永遠に
法人企業や団体の創立者、功労者のご顕彰に。叙勲、褒章、就任退任のご記念に。還暦、古希、喜寿、米寿など人生の節目の記録に。金、銀婚式などのお祝いに、また遺影を肖像画にしますと仏間の暗さが減り明るくなります。褪色のない油彩肖像画……是非お勧め申し上げます。

日本肖像は日本で一番権威のある肖像画家の団体「全日本肖像美術協会」の一流先生方の揮毫による最高の油彩肖像画をお届けいたします。

■詳しい資料・カタログをお送りいたします

ホームページ <http://www.nihonshouzou.jp/>

(株)日本肖像 ☎0120-222-368

東京事務所/☎03-5285-3141

福岡事務所/☎092-451-0133 広島事務所/☎082-264-6075

熊本本社/〒861-1102 熊本県合志市須屋3882-1

☎096-249-1081 FAX 096-249-1082

国際大会カウントダウン

韓国のサウナ



5月28日～6月1日に開催される2016年ソウル国際大会に参加する方は、韓国風スパ「チムジルバン」を体験してみたいかがでしょうか。「スパ」といっても、ぜいたくなバスローブやキャンドルで囲まれたおしゃれな部屋はありません。ここでは、ひと味もふた味も違うリラックスが味わえます。

男女別のスパでは、まず服を脱ぎ、シャワーを浴びます。中には、ゆったりとくつろげる数多くの大浴槽があります。垢すり^{あか}マッサージもあり、ごわごわしたタオルで体の隅々までしっかりとこすってもらえます。

お風呂とマッサージの後には、用意されている清潔なTシャツとズボンを着用し、男女混合のエリアへと進みます。ほとんどのチムジルバンには、塩サウナ、炭サウナ、紫水晶（アメジスト）サウナなど、健康によいとされるさまざまな天然のサウナがあります。

さらに、テレビを観たり、ゲームをしながらのんびりとくつろげる共有スペースもあります。場所によっては、リゾート地のように映画館、サロン、カラオケ室が完備されているところも。レストランのメニューは栄養たっぷりの健康食ばかりで、さまざまな種類の米、麺類、スープを楽しむことが

できます。チムジルバンの名物は、サウナで作られた卵焼きです。

地元で親しまれている韓国流スパ、チムジルバン。家族で一日のんびりするのによし、友だちと楽しく過ごすのにもお勧めです。

2016年ソウル国際大会への登録は、R I ホームページ www.riconvention.org/ja から。

世界ポリオデーを祝いましょう

10月24日は、世界ポリオデー。ポリオワクチンを開発したジョナス・ソーク博士の誕生日にちなんで、国際ロータリーが10年前に創設しました。

10月23日、アメリカ・ニューヨークのメトロポリタンパビリオンから世界に向けて、ロータリーとそのパー

トナー団体によるポリオ撲滅活動の目覚ましい進歩を中心に、世界ポリオデーの公式の活動がライブでストーリーミング配信されます。

祝賀会は、ポリオを終結させることやこのキャンペーンの支援を引き続き進めることの大切さを一般の人たちに知らせる重要な会です。今年の祝賀会には『Time』記者のジェフリー・クルーガー氏が再びモデレーターを務め、女優のクリスティン・ベル氏からビデオメッセージが届くほか、多数の保健専門家やポリオ大使が参加する予定です。

今年は、アフリカで唯一ポリオが残っていたナイジェリアで、一年間発症が報告されなかったことを祝うイベントも予定されています。今後2年間



MONIKA LOZINSKA / ROTARY INTERNATIONAL

発症がなければ、この地域のポリオフリーが認定され、残るのはパキスタンとアフガニスタンの2か国ですが、今年に入って、パキスタンでの発症は28件、アフガニスタンではわずか6件となっています(8月1日現在)。

My ROTARY の「委任」ツールが利用可能に

国際ロータリーのウェブサイト(www.rotary.org)のMy ROTARYで「委任」ツールが新たに利用可能となりました。このツールでは、クラブ、地区、地域のリーダーが、オンラインでロータリーの手続きを行う権限を、一時的にクラブまたは地区のほかの人に委任できます。ただし、これはオンライン手続きの実行権限を与えるだけ

のもので、役職に伴う責務一般を委任するものではないことにご注意ください。

ご質問は rotarysupportcenter@rotary.org まで。

今後のR I 国際大会

2016年5月28日～6月1日

韓国・ソウル

(以下、予定)

2017年6月10～14日

アメリカ・アトランタ

2018年6月24～27日

カナダ・トロント

2019年

都市と日程は未定

2020年6月7～10日

アメリカ・ホノルル

統計

全世界ロータリアン総数

1,235,536人

クラブ数 35,109 クラブ

地区数 535 地区

国と地域 200 以上

ローターアクト会員数 187,864人

クラブ数 8,168 クラブ

国と地域 160 以上

インターアクト会員数 423,499人

クラブ数 18,413 クラブ

国と地域 150 以上

2015年5月31日現在

* 2015 - 16年度

** 2015年6月30日現在

ロータリーの
ニュースは

ROTARY
JAPAN
Home Page
www.rotary.or.jp

管理委員長の思い

財団100周年：ソウル国際大会で祝い、世界へ広げよう

2015-16年度ロータリー財団管理委員長 レイ・クリンギンスミス

1917年、アメリカ・アトランタでのロータリー大会で第一歩を踏み出したロータリー財団



は、2016-17年度に100周年を迎えます。今月号には、2016年5月28日～6月1日にソウルで開催される国際大会の関連情報が掲載されていますが、その会場では100周年の祝賀行事がキックオフされます。

財団では、ステファニー・アーチック元財団管理委員を委員長とする100周年祝賀委員会を立ち上げており、一年を通じて多くの祝賀行事を行い、2017年のアトランタ国際大会でフィナーレを飾るための包括的な計画を立案中です。管理委員、国際ロータリー(RI)理事、ロー

タリー職員は皆、財団100周年を盛大に祝うべく力を注いでいます。なぜなら、財団は世界各地でクラブや地区によって実施される奉仕プロジェクトの大きな力であり、「世界でよいこと」をするための強大なエネルギーだからです。

もう一つ、100周年のための計画を練り上げる際、じっくりと考慮し、認識しなければならないことがあります。それは、クラブや地区で生み出される影響は、エバンストン(RI本部)や国際大会で生まれる影響より、はるかに大きく、持続するということです。つまり、100周年祝賀行事における真の成功は、クラブや地区による行事の質と量にかかっているということです。重要なのは、世界中のロータリアンが、財団100周年の重みを受けとめ、自ら100周年を記念するプロジェクトや行事を実施することです。クラブ内での関心を高め、参加を促すべ

く、皆さま一人ひとりに行動していただけることを願っています。ロータリー財団は、国際理解、親善、世界平和を推進するクラブと地区の支援において大きな成果を収めてきました。それゆえに、すべてのクラブと地区が財団100周年を祝うべきだと思います。ロータリーでは普通のことですが、クラブや地区が参加するための決まった方法はありません。ですから、長年の幾多の人道奉仕プロジェクトで発揮されてきたように、この度の祝賀行事でも、クラブ・地区の創造性を生かしていただきたいと思います。今こそ皆で、ロータリー財団に「ありがとう」の気持ちを伝えましょう。

The
Rotary
Foundation



ROTARY 掲 示 板

ロータリー衛星クラブ

福島しんたつ絆 (2530・福島県)

スポンサークラブ 福島しんたつ

2015年8月18日認可

会員数 9人 例会日 水 18:30

例会会場 福島県青少年会館

事務所 〒960-8161 福島市郷野目
字東1-46 郷野目プラザ516号

議長 河野 坦司 幹事 伊藤 彰

※ロータリー衛星クラブはいわば「クラブの中にあるクラブ」です。例会は別に開きますが、会員はスポンサークラブの正会員でもあり、2つの会員種類を同時に持ちます。ロータリークラブとは異なるため加盟認証状も未だ、日本の承認№も付きません。衛星クラブ会員数が20人を超え、ロータリークラブとしての加盟を希望し手続き完了後、加盟認証状は贈呈されます。詳細は『2013年手続要覧』P4、本誌2014年5月号横組みP30、国際ロータリー www.rotary.org/myrotary/ja/document/satellite-club-frequently-asked-questions 「衛星クラブについてよくある質問」などを参照。

事務所住所変更

白糖 (2500・北海道)

〒088-0311 白糖郡白糖町西1条南1
山田水道機工内

水沢東 (2520・岩手県)

〒023-0818 奥州市水沢区東町40

水沢グランドホテル内

ふじさわ湘南 (2780・神奈川県)

〒242-0003 大和市林間1-5-7

アンバーパートナーズ内 中田隆之気付

堺北 (2640・大阪府)

〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁
1-30 ポピア南海3階302号

平成27年 10月号

四條畷 (2660・大阪府)

〒575-0033 四條畷市美田町16-2

梶川内

徳島南 (2670・徳島県)

〒770-0824 徳島市南出来島町2-9

ホテルサンシャイン徳島アネックス内

例会場・曜日・時間変更

水沢東 (2520・岩手県)

水沢グランドホテル

我孫子 (2790・千葉県)

川村学園女子大学

多古 (2790・千葉県)

多古町コミュニティプラザ

日立港 (2820・茨城県) 美かの

堺北 (2640・大阪府)

南海グリーントピア別館4階ローズ

徳島南 (2670・徳島県)

ホテルサンシャイン徳島アネックス

岡山丸の内・岡山南・岡山西

(2690・岡山県) A N A クラウンプラザ
ホテル岡山 (建物名称変更)

新ローターアクトクラブ

四日市大学 (2630・三重県・四日市 /

四日市東 / 四日市北 / 四日市南 / 四日市西)

発会 2015年7月10日 会員数 13人

事務所 〒512-8512 四日市市萱生町
1200 四日市大学内

会長 小島 彩花 幹事 大家 一希

ローターアクトクラブ終結

新湊 (2610・富山県・新湊)

2015年6月30日承認

豊前 (2700・福岡県・豊前)

2015年6月18日承認

別府東 (2720・大分県・別府東)

2015年6月30日承認

◆訂正 本誌8月号縦組み「友愛の広場」P17下段・後ろから14行目 Regardless の後に of を補い訂正。同9月号横組み「心は共に ロータリー希望の風奨学金」P31右段・連絡先の中、Tel・Fax を 03-5250-2050 へおわびと共に訂正します。

敬弔 第2630地区・伊達則彦氏が6月1日逝去されました。84歳。謹んで哀悼の意を表します。

(四日市RC会員・2003-04年度G)

敬弔 第2800地区・塚原初男氏が6月1日逝去されました。81歳。謹んで哀悼の意を表します。

(鶴岡RC会員・2010-11年度G)

敬弔 第2650地区・堀場雅夫氏が7月14日逝去されました。90歳。謹んで哀悼の意を表します。

(京都RC会員・1982-83年度G)

広報誌 ROTARY (一般向け／会員勧誘用) 好評 発売中!



今年度も公共イメージ向上のため、一般向け、会員勧誘用の広報誌を最新版に改訂し制作。一般向けは、ロータリーの国際的な活動の紹介と日本のロータリークラブの活動を写真中心に紹介。会員勧誘用は、ロータリアンになったら実際にどのような活動をするのか? という視点で、例会・出席や職業奉仕について紹介。見本誌とご案内状(申し込み用紙付き)は『友』9月号と一緒に、クラブへお送りいたしました。ご注文は、友事務所まで。

◆お願い ガバナー事務所や国際ロータリーのウェブサイト「My ROTARY (www.rotary.org/myrotary/ja)」などへ、クラブ事務所・例会場・例会曜日や開始時間等、各種変更ご連絡時には、『友』事務所へもお知らせください。

◆ご案内 本ページ毎号掲載の右記一覧表は3つのゾーン順で、横組みP51奥付の日本ロータリー分布図の色分けと対照してご覧ください。

ロータリアン必携 ロータリー手帳

「ロータリー手帳」は、ロータリー活動に役立てていただけるよう、毎年ロータリー年度に合わせて製作し、今年度用のものは、2016年12月までの予定が記入できます。

各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所、電話・ファクス番号、Eメールアドレス、地区大会の予定や、今回大きく変わった各月の強調月間名など、基本的な要項はすべてそろえてあります。

2015-16年度もロータリアンのご要望に応え、さらに使いやすいよう、付録のロータリー関連資料含め、最新版に改訂しました。引き続き、印刷用紙は森林認証紙、インクも環境に配慮したものを使用しております。色はロイヤルブルー、サイズは男性上着の内ポケットに入る大きさです。

現在、追加注文を承っておりますが、在庫ある限りにて、お早目のご連絡をお願い申し上げます。

定価 600円＋消費税（送料別）

お申し込みは、クラブ事務局を通して、ロータリーの友事務局までお願いいたします。

地区別クラブ数・会員数・出席率一覧表（2015年7月末現在）

地区	RC数	会員数	前年同月末 会員数	出席率(%)
第2500地区	67	2,273	2,257	80.90
第2510地区	70	2,569	2,560	83.38
第2520地区	79	2,294	2,277	79.59
第2530地区	66	2,349	2,327	73.99
第2540地区	42	1,107	1,107	83.00
第2550地区	51	1,739	1,702	85.73
第2560地区	56	2,112	2,064	82.31
第2570地区	51	1,646	1,686	83.99
第2770地区	73	2,587	2,604	83.68
第2790地区	84	2,755	2,770	83.67
第2800地区	50	1,639	1,612	87.69
第2820地区	57	1,972	1,968	84.08
第2830地区	40	1,145	1,133	82.03
第2840地区	46	2,057	1,957	80.82
第2580地区	70	3,022	3,003	84.58
第2590地区	59	2,142	2,182	87.59
第2600地区	55	1,987	1,994	88.04
第2610地区	65	2,618	2,624	85.02
第2620地区	78	2,967	2,996	90.45
第2630地区	78	3,108	3,103	87.88
第2750地区	100	4,795	4,673	80.38
第2760地区	83	4,811	4,835	94.49
第2780地区	65	2,359	2,323	82.57
第2640地区	70	1,357	1,944	86.95
第2650地区	97	4,638	4,589	91.01
第2660地区	81	3,598	3,631	87.90
第2670地区	74	2,975	2,970	86.88
第2680地区	73	2,858	2,883	90.80
第2690地区	67	3,103	3,095	87.33
第2700地区	61	3,154	3,167	89.84
第2710地区	74	3,316	3,297	92.09
第2720地区	74	2,373	2,410	86.95
第2730地区	65	2,353	2,335	86.09
第2740地区	57	2,232	2,209	86.80
34地区合計	2,278	88,010	88,287	

日本のロータリー

会員概数 87,727人
クラブ数 2,269

（左の表中34地区合計から、第2750地区のPBグループを引いた数です）

ガバナー月信より 右の表ですが、第2750地区のクラブ数・会員数は、PBグループ9RC283人（北マリアナ諸島・グアム・ミクロネシア・パラオ）を含みます。P6「日本のロータリー」数は、34地区合計からPBグループを引いた数。前年同月末PBグループ9RC会員数315人。

修正 各地区会員数／34地区合計会員数／表外とP6「日本のロータリー」最終行会員数：本誌7月号横組みP58（4月末）表中、2650・4,667人／89,325人／89,006人。同8月号横組みP51（5月末）表中、2760・4,858人、2650・4,682人／89,667人／89,348人。同9月号横組みP41（6月末）表中、2570・1,649人、2630・3,057人、2750・4,734人、2760・4,744人、2650・4,577人、2660・3,562人、2690・3,037人、2700・3,113人、2730・2,308人／87,428／87,145人。第2580地区・年間平均出席率84.75%。

第2650地区平均出席率修正：本誌12月号横組みP46（9月末）表中、90.15%、同2月号横組みP49（11月末）表中、88.86%、同5月号横組みP42（2月末）表中、89.29%、同6月号横組みP40（3月末）表中、89.37%。

※『ロータリージャパン』の「ロータリー関連資料」には、データ修正後の表を掲載。

※第2520地区の数値は震災につき概数。第2640地区の数値集計遅れのため34地区合計数も概数。

ロータリーの友

11月号主要記事予定

横組み ロータリー財団補助金を活用しています
ポリオ撲滅のいま

World Roundup

よねやまだより

縦組み なぜ貧しい国はなくなるのか

政策研究大学院大学教授 大塚啓二郎

わがまち……そしてロータリー 志摩市

Rotary



ご投稿・お問い合わせは——

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル4階

一般社団法人ロータリーの友事務局

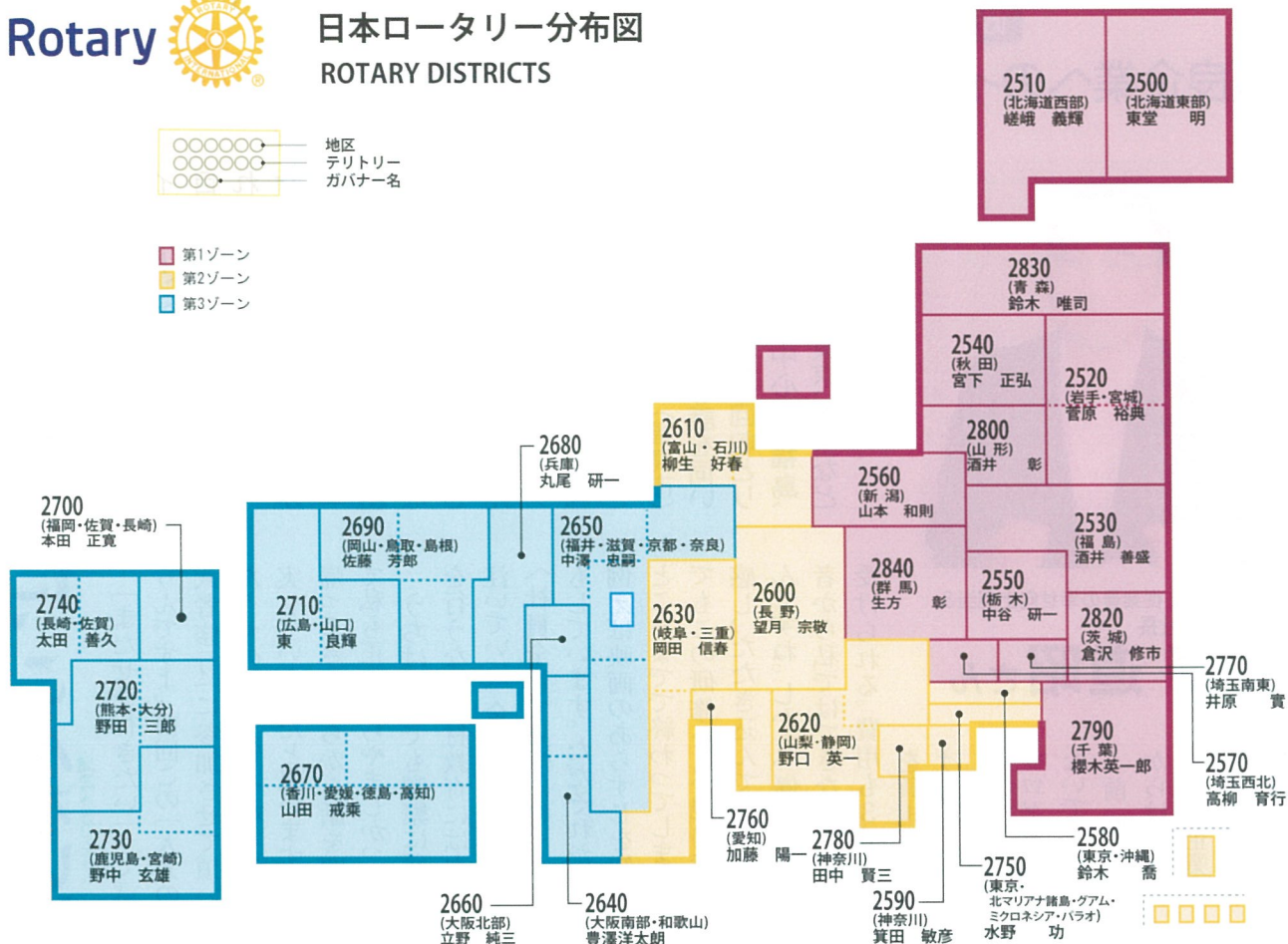
ロータリージャパン www.rotary.or.jp

Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956

編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp



第1ゾーン
第2ゾーン
第3ゾーン



『Rotary Japan』 www.rotary.or.jp に各地区のホームページをリンクしています。

月刊 ロータリーの友

第63巻 10月号

2015年9月30日印刷 2015年10月1日発行

一般社団法人

ロータリーの友事務所

■ 社員 杉谷 卓紀 (玉名)
斎藤 直美 (豊田)
鈴木 喬 (東京江北)
水野 功 (東京飛火野)
箕田 敏彦 (横浜)
立野 純三 (大阪)

■ 理事会

代表理事
理事

橋本 長平 (京都東)
清水 良夫 (横浜)
中山 義之 (横浜南)
神崎 正陳 (茅ヶ崎湘南)
上野 孝 (横浜)
安平 和彦 (姫路)
片岡 信彦 (土浦南)
藤居 彰一 (日立)
大野 清一 (横浜東)
田中 俊實 (鹿屋)
上山 昭治 (東京武蔵野中央)
大槻 哲也 (東京中央)
横山 武志 (東京北)
中里 公造 (川口モーニング)
堀口 昇治 (東京西)
野中 茂 (川崎)
津村 政男 (東京臨海東)
渡辺 誠二 (東京みなと)
二神 典子 (東京築地)
船越 豊 (千葉中央)
小川 湧三 (川崎鷺沼)
板橋 敏雄 (足利東)
中村 昌平 (東京北)

監事

相談役

■ 職員

所長 渡辺 誠二 (東京みなと)
編集長 二神 典子 (東京築地)
編集 稲川 やよい
黒野 稔二
野崎 恭子
山名 愛
飯田亜由香
経理 富澤 美子
半田 弥生
福元菜穂子

振込銀行 三井住友銀行浜松町支店
口座番号 (普通) 7450015
郵便振替 口座番号 00180-8-694591
印刷 大日本印刷 (株)
表紙印刷 半七写真印刷工業 (株)

一般社団法人ロータリーの友事務所

〒105-0011
東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4 階
電話 03-3436-6651
FAX 03-3436-5956
ホームページ www.rotary.or.jp
定価 200 円 + 消費税 (送料別)

落丁本・乱丁本は一般社団法人ロータリーの友事務所までお知らせください。
本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

政府の補助が出る

優良企業へのインターンで中小企業を活性化

大人の

武者修行

「社員の成長に、こんないい制度はない」



(株)こんの 従業員の幸せ向上担当&代表取締役社長

紺野 道昭さん

会社の次世代を担う人材をインターンシップで育てる注目の企業研修プログラム。それが「大人の武者修行」です。サービス系中小企業の社員が優良企業の職場へ飛び込み、一緒に働くことで、優れた仕組みや経営意識などを体感しながら吸収していきます。そしてそこから持ち帰られた有用な発展要素は、自社のイノベーションに大きく生かされるのです。今回はこの研修を活用した(株)こんの(福島市)の紺野道昭社長にお話を伺いました。同社は古紙回収とリサイクル業を中心に、福島、宮城、北海道、東京、埼玉などで事業を展開しています。

「またぜひ行きたい」と言っています。前回この「大人の武者修行」に参加させて頂いたうちの社員が、それだけ充実していたんだと思いますが、帰ってきた彼らから話を聞いて私も正直うらやましかった。うちは社内でも頻繁に研修を行うなど人材教育には力をつけていて、全国の優れた会社へ社員全員で見学に行ったりもしています。ただそれだと、例えば映画のあらすじを知るところまでで終わってしまう。でもこの研修なら、現場で体感し、たたき込んでもらえるんです。しかも、優れた経営者から私ではできない教育を受けられる。費用も3分の2を負担して頂けるし、こんな夢のようなプログラムはないですよ。

前回うちからは東京と高知の企業に3人の中間管理職が修行に

行きました。彼らとはとにかく経営意識がより深まったように、後輩への指導からもその意欲が感じられます。また、外部に出て自社の良い部分に気づき、それが誇りやモチベーションにもなっている。それに修行先とは今も交流があつて、会社同士のつながりに発展しています。何より、修行先から学んだ思いも寄らぬアイデアを早速弊社でも採り入れさせて頂いております(笑)。

経営者によっては、忙しくて研修へ行かせる暇はない、費用がない、自社の社員を外に出すのが恥ずかしいといった方もいますが、社員にやりがいを持って生き生きと働いてもらうには向上心を養う教育は大切です。そしてそれによって成長した社員が会社を発展させていくのだと思います。

弊社も今回から修行者の受入企業の一つに入れて頂きました。役立つことならぜひ教えてあげたいし、うちから学べることもあればどんどん吸収していつて頂きたいですね。(談)

「大人の武者修行」を活用してみませんか

●ポイント

研修期間は最短2週間から可能で、受入先は約100社の優良企業・団体となり、費用の研修費・交通費・滞在費は3分の2が経済産業省より補助されます。充実した内容ながら他の研修プログラムよりも負担は大幅に少なくなっています。

●条件

武者修行者の条件は「現在、サービス産業に勤務する方」「現在、中小企業にお勤めの方」です。

応募

ホームページから申込書・志願書をダウンロードして提出。最終締切は平成27年12月21日(月)必着です。

マッチング

受入企業は志願書などを参考に受け入れる武者修行者を選考・決定します(所要期間は2~5週間)。

事前研修

選ばれた武者修行者は各地で開催する事前研修(原則、東京都内で月1回)に参加し、準備を整えます。

武者修行

いよいよ武者修行がスタートします。継続での研修が難しい場合は複数回に分割することも可能です。

成果報告会

参加した武者修行者が一堂に会し、成果を報告。他の体験者を通して企業交流のきっかけにもなります。

お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人 日本生産性本部 サービス産業生産性協議会 事務局 ☎03-3409-1189
インターネット <http://shugyo.jp>

ただ今、募集中!

(※最終締切の平成27年12月21日(月)必着まで都度マッチングを実施)

表紙のメッセージ

岡井 耀 毅



「日光東照宮『五重塔』」(栃木県)
撮影 麻生 繁 (2590 横浜西)

山岳信仰の霊場であった日光は海拔六四〇メートルにあり、江戸時代に建立されたみやびな東照宮は、わびさびの「桂離宮」と並称される人気スポット。

華麗な五重塔は高さ三五メートル。文化一四(二八一七)年に建立されており、中央の直径六〇センチの心柱は四層目から鎖で吊り下げられており、底部は礎石から浮かせるというすばらしいアイデア。この心柱吊り下げは、地震の際にも心柱が分銅の役目をして横揺れを抑えて倒壊しにくい耐震のためとも言われる。

最初の五重塔は、慶安三(一六五〇)年に初代若狭小浜藩主の酒井忠勝が寄進したが、文化一二(一八一五)年に焼失した。その後、文政元(一八一八)年に十代藩主酒井忠進が再建したのが現在の塔。

撮影した麻生繁氏が始めて日光東照宮を訪れたのは二〇〇一年で、そのときはグループ旅行だったので、満足な写真が撮れなかった。それが残念でたまらず、昨年一月二日、ふたたび訪れた。ちょうど「日光東照宮でライトアップ開催中」という情報を得て、「よし、こんど

こそは」と勇み立って出掛けた。

薄明かりの中を東照宮の灯りに導かれて進んだ。一ノ鳥居近くに来ると、三方を鬱蒼とした杉の大木に囲まれた五重塔がライトアップにかがやいていた。

「あまり夜景を撮る機会のない私ですが、この際は感じたままに撮れば良いと思い、最初のうちは人の流れが気になりましたが、待つうちに派手な黄色の法被をまとった一団が現れたのでチャンス到来とシャッターを切りました」と麻生繁氏は言う。

撮影は二〇一四年一〇月二日。

日光の塔光りおり月かすむ

岡井 輝生

※

ここは、戦国時代の加藤清正が築城した熊本城の二の丸広場。今しも満員の観客の前で流鏑馬が行われている最中で、一本の矢が放たれた一瞬――

古く平安末期から鎌倉時代にかけて行われてきた流鏑馬は、今は神社などで儀式の一つとして催されている。

九月一日から十月三十一日まで「お城まつり」が催され、多くの観客が訪れるが、流鏑馬の人氣は格別という。

撮影した中島裕之氏は弓道五段で、弓を離れる一瞬の矢の動きにいつも言い知れぬ感動を覚



「人馬一体」(熊本県)
撮影 中島 裕之 (2700 大川)

えている。

「一瞬の矢の動きの感動を何とか写真に残せないかと、長年各地の流鏑馬を求めて撮ってきた。馬の駆け抜ける速さは意外なほどで、あっという間なので、長年くやしい思いをしてきましたが、このたびようやくその思いに近いシーンを撮ることができたと思います」

と、中島裕之氏は言う。

撮影は二〇一四年一〇月一八日。

(ジャーナリスト)

再募集しておりました、二〇一五―一六年度『ロータリーの友』一二―三、五月号表紙写真は一〇月一〇日で締め切り、選考に入らせていただきます。ご応募を希望される方は、お早めに作品をお送りください。再募集の結果は決まり次第、『友』誌にて発表いたします。応募や選考結果についての詳細は、ホームページ『ロータリージャパン』www.rotary.or.jpをご覧ください。次号以降の表紙写真もご期待ください。

創立五〇周年を迎え、 五つの記念事業実施

意に感謝し、今後もクラブとして頑張って一步を踏み出していきたい。



区議会議員もロータリーのTシャツを着て激励

当クラブは林孝介さん（創立会員）、永富稔さんという二人の誇れるバストガバナーを有し、前年度は中村高志会長（当時）を中心に、初の女性会員二人を含む一三人の会員増強を果たしました。六月二八日には創立五〇周年記念式典を盛大に開くとともに、五つの記念事業を行いました。

三五回目を迎えた市内中学生対象の「私の意見発表会」は、東京都内

下関東ロータリークラブ

第二七〇地区 山口県



記念事業としてガイドブックの寄贈などを実施

で民間から初の公立中学校長となった藤原和博氏の講演と、先輩たちの思い出を聞くコーナーを併設し、昨年一月八日に拡大開催。二三校の中学生たちが約六〇〇人の聴衆を前に、堂々と意見を発表しました。

また『関門海峡歴史文化検定問題集』（下関商工会議所発行）を、子ども用にわかりやすい内容に編集した『しものせき観光ガイドブック（キッズ検定集）』を作り、歴史の授業が始まる市内の小学六年生約二二〇〇人全員に配布。補助教材として利用し、自分の生まれた下関に誇りを持つて育ってほしいと思いました。

その他の記念事業として、下関市観光課の企画する唐戸地区のLEDイルミネーションの寄贈と、地元の特産「李鴻章道」沿いに同市観光公

園課の協力で整備され、四か国語で表示したステンレス製の観光案内板を設置しました。

また、ミャンマーの学校建設に難渋している尼僧らによるシュイヤダナー小学校を訪問し、建設資金の一部と学用品をプレゼントしました。

当クラブは五〇周年を節目として、今後も新たな奉仕活動に取り組んでいく方針です。

（吉利用和・記）

合同地引き網親睦会で 四クラブが交流

河北ロータリークラブ

第二六〇地区 石川県

七月一九日、石川県金沢市近郊の河北郡内灘町にある権現森海水浴場にて、スポンサークラブの金沢南ロータリークラブ（RC）、姉妹クラブの金沢香林坊RC、子クラブの河北南RCとともに、当クラブ主催による恒例の合同地引き網親睦会を開催しました。

当日は柳生好春ガバナーも参加し、会員家族や留学生も一緒に元気いっぱい地引き網を引くことができました。漁果はコアジ、コダイ、カマスなどまずまずの内容で、捕れた魚を刺し身にしてもう一つなど、



柳生好春ガバナーも参加し、地引き網で交流

楽しい親睦と交流の時間を持つことができたと思います。子どもたちは海水浴を楽しむこともでき、自然を満喫した夏のひとときでした。

奉仕の機会として知り合いを広めることは、重要なロータリー活動の原点です。当クラブは会員二十数人規模の小さなクラブですが、今後とも合同地引き網親睦会を開催することで、金沢南RC、金沢香林坊RC、河北南RCとの縁を大切にしながら、さらに、ロータリーの輪を広げていければと考えています。

来年の夏も開催する予定です。参加希望の方は当クラブホームページをご覧ください。お問い合わせください。自然を肴とし、交流と親睦の時間を、奉仕の精神で「おもてなし」します。



さまざまな相談に対応する会員たち

この事業は、弁護士や税理士、医師など、専門職をなりわいにしていく会員が相談員となり、広く行きかう市民に相談会の開催を呼びかけ、相談を受けました。市民からの相談事で一番多いのは「相続」に関する事で、弁護士や税理士の会員が丁寧に対応しました。

その他、認知症介護のストレス、腰痛、外反母趾^{ぼし}、養育費の未払い、再婚同士の相続、駐車中の車との事故の賠償金、森林の売却、扶養者の年収、共同住宅の隣人トラブル、胃カメラのトラウマ、「友人が結婚詐欺に遭いそうなので、何かできることはないか」といったものもあり、計四五件の相談を受けました。

相談者からは「丁寧聞いてもらって良かった」「話を聞いてもらって良か

った」など、うれしい感想をいただき、相談会の意義を感じることができました。

また、広場に常設してある大型モニターを使ってロータリーのPRも行い、ロータリーの公共イメージ向上につながったと確信しています。

(金子兼治・記)

盲ろう者交流・支援事業

和歌山ロータリークラブ

第二六四〇地区 和歌山県

見えない、聞こえないという二重の障がいがありながら、注目や支援が及んでいない盲ろう者の団体を、微力ながら当クラブで支援することにしました。少しでも多くの方に、盲ろう者のことを知ってほしいというのが、一番の希望でした。

まずは韓国のドキュメンタリー映画で、盲ろう者の生活を描いた「渚のふたり」という作品があり、NPO法人・和歌山盲ろう者友の会主催の上映会を六月二二日に開催するため、作品を借りたり、チラシを作成するなどのお手伝いをし、当日は多くの会員が映画と一緒に見せてもらいました。

同会のさをり織り工房という盲ろ



さをり織り工房で作業を見学

う者の作業所では、さをり織りという織物を制作していますが、そこで使用する糸や染料を贈呈。その目録の贈呈式の様子は、後日、新聞に掲載されました。

さをり織り工房ではショールや財布、ハンドバッグ、アクセサリーなどを作っており、工房を見学させてもらいました。

上映に先立っては上映の予告報道と、さをり織り工房や盲ろう者への取材依頼を、各新聞社やテレビ局、ラジオ局にお願いに回り、盲ろう者への理解が深まるよう活動をしました。これにより、盲ろう者への理解者、支援者が増え、彼らが社会参加できる道がより多く開けることを願っています。

(垂井一・記)

一つひとつ感じる気持ち 一歩踏み出す力にかえて

東京原宿ロータリークラブ

第二七五〇地区 東京都

七月五日、東京都障害者総合スポーツセンターで「第三〇回はたき水泳大会」が開催された。障がい者を対象にした恒例の水泳大会であり、今回も約三七〇人が参加した。クラブでは二七年間、この大会への協力を続けており、当日はロータリーのロゴマークをまとって会員一三人、関係者ならびに東京都北区選出の議員二人とともに参加した。

家族や友人の温かい声援が飛び交う中、会員は微力ながら、選手の誘導やメダルの授与を行ったほか、激励の言葉を送った。各選手がベストを尽くして誇らしげにプールから上がる瞬間、聞こえてくる歓声の数々。表彰式で贈られる金、銀、銅のメダルに、クラブからの気持ちを添えることによって、参加者の喜びに触れることができた一日だった。

表題の言葉は、大会メダルをデザインされた故・島幸恵氏のもの。選手胸の輝きに、きっと彼女の願いも生き続けると思う。完璧な体制で大会をまとめた主催者、支援者の熱



合唱、合奏などを通じて児童と交流

事の始まりは一九六五年夏、特急に乗り合わせた当時の同センター所長が、亡き父と母が東京にいる孫の土産にと持っていたホタルを見て、「ホタルを見に行けない利用者のために」との熱い思いを寄せたことでした。その後、南部小学校が協力し、クラブが支援する仕組みが構築され、今回で五〇周年を迎えたわけです。

六月一日、同センターでの式典には会員と児童、学校関係者ら約一〇〇人が参加し、クラブが設置した記念碑の除幕をはじめ、クラブの合唱団「オンチーズ」や児童の合唱・合奏など、さまざまな交歓行事を行いました。

同センターでは、事故などの後遺症で車いすを利用する人たちがリハ

ビリなどに汗を流しています。利用者は「大変な時期だが、児童との交流で楽しい気持ちになり、ホタルの輝きを見て生きる希望が湧いた」と語り、PTAの代表者は「子どもたちが誰かのために何かをすることの素晴らしさを学んでいる」と実感しています。

竹田は幾度となく水害に見舞われ、その度にホタルが激減しましたが、クラブ環境委員らによる保護活動が実を結んでいます。ホタルの小さな明かりが、多くの人々の心を動かし、それを「友情のホタル」として永遠にともし続けることこそ、われわれに課せられた義務ではないでしょうか。

(都築員守・記)

地区一九番目の IAC 誕生!

広島安佐ロータリークラブ

第二七〇地区 広島県

六月二二日、崇徳中学・高等学校インターアクトクラブ（IAC）の認証伝達式が行われました。広島市西区の崇徳学園で行われた式には、金子克也ガバナー（肩書当時、以下同）、東良輝ガバナーエレクト、各クラブ会長など多くの来賓と、提

唱クラブである当クラブの会員が出席しました。

金子ガバナーから吉田義視校長に認証状、当クラブの奥芝隆会長から初代会長の多留陽葉君にバッジを手渡しました。多留君は「広島安佐ロータリークラブのアドバイスを受けながら、地区の他のIACや海外の同世代の人たちと交流していきたい」とあいさつしました。

崇徳高校には二〇年近く前から「インターアクト部」があり、毎年、福祉施設でのボランティア活動、街頭募金、清掃活動などを行っています。このような実績がある中、今年三月、金子ガバナーから「提唱クラブになってほしい」との要請がありました。当クラブでは疑問や不安の声もありましたが、「高校にわがク



地区 19 番目の IAC として誕生

ラブの実情を率直に伝え、できる範囲でサポートしていただく」ということになりました。

崇徳学園は今年創立一四〇周年を迎えた浄土真宗系の私学です。「崇徳興仁」を校是としており、クラブ活動は文化系、スポーツ系ともに活発で、中でもグリーククラブは全国大会で度々賞を取っており、今回は「君が代」とインターアクトの歌を合唱し、式典に花を添えてくれました。

なお、崇徳中学・高等学校IACの誕生により広島市内のIACは四校、地区では一九校になりました。

暮らしや医療の無料なんでも相談会

札幌幌南ロータリークラブ

第二五〇地区 北海道

当クラブでは五月三十一日、職業奉仕委員会と社会奉仕委員会の共催で、クラブ創立五〇周年事業として、今回で四回目となる「暮らしや医療の無料なんでも相談会」を、札幌駅前通地下広場で開催しました。

当日は三〇人の会員、三月に誕生したばかりの札幌幌南ライラックロータリー衛星クラブの会員一〇人のほか、ロータリーアクトクラブの皆さんにも協力していただきました。

国際奉仕事業とともに努力を続けた
いと考えている。

(百瀬皓・記)

白鳥飛来地の大池浄化

村上ロータリークラブ

第二五八〇地区 新潟県

新潟県村上市北新保の大池(約三万平方メートル)は、かつて貧栄養湖で植物や昆虫などの種類が豊富な湖沼であったが、その後、越冬のため多数の冬鳥が飛来するようになり、水質の富栄養化の進行に伴って急激に水質汚濁が進んだといわれる。

野鳥の飛来に伴い観光客が集まり、池周辺の環境が整備され、また、池にあずまやも設置された。こ



地元の池の水質浄化に一役

これらの工事の過程で水生植物は姿を消し、昆虫の種類もより貧弱なものに変化したと指摘されている。

そこで、当クラブは市民や多くの観光客に人気のある冬鳥(野鳥)はそのままに、かつての水質を取り戻す計画を進めた。

これまで、村上市の大龍寺川をはじめ石川、学校のプールなどの水質浄化に取り組み、大きな成果を上げてきたEM菌(有用微生物群)約一〇トを、白鳥が去った五、六月に大池に投入した。

今後は水質浄化活動のアセスメント調査を実施し、実態を把握した上で、同じ問題を抱える他の沼や湖と情報を共有したいと考えている。

(加藤治郎・記)

第四回CPPを実施

那覇西ロータリークラブ

第二五八〇地区 沖縄県

六月一日、第四回を迎えた「C P D (Coral Planting Project、サンゴ植え付けプロジェクト)」は、国内会員だけでなく、台湾第三二〇地区の台北海渡ロータリークラブ(RC)の会員有志、当クラブの青少年交換学生でアメリカ人のサム・



サンゴを移植する参加者

ヒントン君も参加し、国際的な催しとなりました。

植え付け場所は世界遺産の沖縄県慶良間諸島沖、チービシ海底。日本に留学経験もあり、日本語が堪能な台北海渡RCの会員が『ロータリーの友』二〇一四年一〇月号縦組み二八〜二九ページに掲載されたCPPの記事を読んで参加を決意。沖縄に近く、海の状況も似ていることから、台湾でもCPPを実施したいということで、視察も兼ねた参加となりました。台湾には民間レベルでのサンゴの移植事業はなく、サンゴの保護活動が盛んな沖縄に興味を示されたそうです。

CPPは自然との協同作業。天候や海域の状況などが味方しないと実施が困難です。幸い好天に恵まれ、

全員が海底に潜ることができました。植え付けを終えた参加者からは「CPPはとてもプロフェッショナルな事業ですね」との感想をいただきました。ダイビングのライセンスと多少の経験も要する、確かに命がけの作業です。

当日は漂着物収集のボランティアを兼ねた、一日がかりのプロジェクトでしたが、参加者からCPPへのエールをいただき、継続を決意しました。

次回は、一〇月一〇〜一二日に実施を予定しています。ロータリアン有志の参加を、心からお待ちしています。

友情の ホテルを送り五〇周年

竹田ロータリークラブ

第二七二〇地区 大分県

クラブはあと二年で創立六〇周年を迎えますが、その長い奉仕の歴史の中で誇れるものの一つに「友情のホテル送り」があります。それは、竹田市立南部小学校の児童と教職員、PTAが、会員とともに国立別府重度障害者センターに半世紀にわたり送り続けた「友情のホテル」の歴史です。

なお、現地には「日本人之墓」と記された石碑があり、最初にここを訪問しました。これは一八九二〜一九一九年にかけて現地の鉱山で働くために移住した日本人のもので、現在の日系人は六世に当たり、歴史を後世に伝えるため、この墓地の保存に力を入れているそうです。

ネパール大地震 震源地の子を援助

浜松中ロータリークラブ

第二六二〇地区 静岡県

六月二二日の例会で、ネパール大地震の震源地に近いゴルカ地区のバルバック村の子どもたちのため、ネパールを支援する認定NPO法人「ブッダ基金」に一〇〇万円を寄付しました。会員の中にはブッダ基金の理事長や理事などが多数おり、クラブとしても医療、教育、産業振興、女性の地位向上などの分野で活動を応援してきました。

四月二五日のネパール大地震に対し、会員とブッダ基金は翌二六日から街頭募金活動を開始。特に同村の学校が倒壊し文具や教材もなく途方に暮れているとの報に接し、「何とかしたい」との思いから今回、一〇〇万円を送ることにしました。

また、姉妹クラブ・京都中ロータリークラブの荒川隆三会長（当時）が例会を訪れ、二〇万円もの寄付をしてくださいました。

これらの義援金はブッダ基金の姉妹団体である現地NGO「ヒマラヤブッダ基金」へ送金。彼らは被災した子どもたちのための教材や文具、学校の仮設校舎建設のトタン屋根などを調達し、直接届けました。現地は雨期でしたが、仮設校舎で勉強を始めたのと、後日、感謝の言葉が寄せられました。

ブッダ基金には、これまでに四五〇万円余の寄付があり、一部は首都カトマンズ周辺で被災者の仮設住宅用のシートやトタン板の購入に使われたそうです。

ネパールの被災地では緊急援助を



被災した村に、支援の手を差し伸べて

終えた後も、地道な援助が必要です。日本政府などによる大規模な支援に加え、ロータリーでも助けを求める人々に対し、手を差し伸べていく必要があると考えています。

（川井啓介・記）

タイに消防車と救急車 計一六台を寄贈

草加中央ロータリークラブ

第二七七〇地区 埼玉県

六月二五日午前、当クラブの会員がタイに到着し、空港で第三三四〇地区のウボンロータリークラブ（RC）の出迎えを受けた。この地に来るのは一五年間で二〇回以上であり、消防車を取り持つ縁と絆でつながれてきた。

二〇〇〇年二月一九日、タイ東北部のウボンラチャタニ県へ、ウボンRC創立三〇周年記念で訪問した際、友好クラブを締結し、〇一年に水害の救援物資を、〇二年に一台目の消防車を寄贈。その後、今回の寄贈と合わせ消防車一四台、救急車二台の計一六台を贈ることになった。

この間、多くのドラマが生まれた。一年三月一日の東日本大震災の際には、ウボンRCが寄付を集め、一〇〇万円を贈ってくれた。〇九年



寄贈式典では、これまでに贈った車両がずらり

にはウボンラチャタニ市に隣接するワリンチャムラップ市の市長がわれわれの事業に感動し、ムンワーリンRCを、ウボンRCの子クラブとして創立させるきっかけともなった。また、今年三月二八日、草加中央RC創立二〇周年記念式典の際にはウボンRCの会員と家族総勢二二人が来訪し、一緒に祝ってくれた。一五年間で贈った消防車は、工作車や三段式はしご車など多種多様であり、多くの用途に対応してくれている。今回、一六台目となる消防車の寄贈式典は、同県テブワンサ市において、ラチャニー・ユーブラセートガバナー（当時）や多くの市民が見守る中、盛大に執り行われた。これからも消防車の寄贈は希望されており、友好の絆が続く限り、多くの

ROTARY AT WORK

文章編

ロータリークラブならびに地区の活動を紹介、600字以内。関連写真があれば添付してください。

奨学生が弁論大会出場 世界の懸け橋への一歩

東京王子ロータリークラブ

第二五八〇地区 東京都

今年度、私は米山奨学生のカウンセラーに指名されました。四月一六日、地区のオリエンテーションを終え、ミヤンマー出身の奨学生ナンヴオーティップさんと初対面。素朴で素直な女の子という印象でした。

六月一六日、そのおとなしそうなティップさんから「WWF（世界平和女性連合）女子留学生日本語弁論大会に急ぎょエントリーした」という報告がありました。全国三三の地区大会のうち、彼女は同二〇日の「東京むさしの地区大会」に出場とのこと。急なことで、私と家内だけで応援に駆けつけました。



最優秀賞を受賞したティップさん（右端）

ティップさんの出演は五番目で、テーマは「私の日本留学生生活——支援を受ける人から支援をする人へ」。来日後の苦労や、将来、日本とミヤンマーの懸け橋になるとの強い志を訴え、私も胸が熱くなりました。そして、なんと「最優秀賞」を受賞。授賞式後の交流会で「日本のお父さんが来ています」と言われ、急にあいさつをすることになり、米山記念奨学事業のことを少しだけ話しました。

受賞に立ち会えた感激とうれしさを、翌週の例会で報告しましたが、米山奨学生を強く応援する印象付けになったと思います。私にとつての思い出となり、残りの期間を楽しく積極的にやっていける自信ともなりました。彼女にとつても大きな自信と

なり、また、将来は大会の思い出とロータリーの応援を忘れず、両国の懸け橋になってくれることでしょう。奨学期間が終わっても、ティップさんはクラブや私のことを忘れずにいてくれると、今から確信しています。

(佐藤文樹・記)

ニューカレドニアの 中学・高校を親善訪問

大阪狭山ロータリークラブ

第二六四〇地区 大阪府

今年五月、団長の吉川寿一地区国際奉仕委員長（当時）を含むクラブ会員ら有志で、ニューカレドニアを訪問してきました。

在ヌメア日本国名誉領事マリール・ジョゼ・ミッシェル氏の紹介により、ヌメア市内の中学校と三つの高校を訪れ、日本を紹介した書籍と日本の民芸品など三〇〇ドル分を寄贈しました。これは当クラブの北中登一パストガバナールの旧知の紹介と、北中氏がガバナール時代に実施した国際奉仕の唯一の残余を、クラブの国際親善・識字率向上のための活動として実行したものです。

贈呈式はラペルーズ高校で開かれ、教育省長官代理として出席した国立図書館館長、現地の日本親善協



書道作品を披露する生徒たち

会会長のほか、寄贈先の中学校校長、各高校の先生方や生徒たちも含め約三〇人が参加し盛大に行われました。また、同行した大学教授が、日本の書道や折り紙を指導し、称賛を受けていました。

翌日には現地の新聞に大きく報道されました。ニューカレドニアでは現在、日本語を勉強している高校生らが二〇〇〇人に達し、最近、関東地域との交流が始まったほか、大阪とも青少年交換などを進めていきたいとの希望が表明され、わがクラブとの合意が成立しました。

今回の訪問団の帰国後、ラペルーズ高校で「日本祭」が開催され、私たちの贈呈した書籍なども披露され、大きな感謝の場にもなったとのことでした。

ROTARY AT WORK



標語入りティッシュ配布で交通安全を啓発 〈奈良西RC〉
春の交通安全県民運動期間中に開催された「交通安全フェアINならファミリ」(奈良西警察署主催)に参加。社会奉仕活動として、奈良西警察署に寄贈した5900個の交通安全標語入りティッシュの一部を、交通安全を祈念しながら買い物にきた地域住民に配布した。
(5月17日 第2650地区 奈良県)



ロータリーから広げよう あいさつ運動 〈杉戸RC〉
杉戸町には小学校が6校ある。クラブでは8年前から各小学校で4月と9月に2日間ずつ、会員40人が分担して、午前7時半から8時まで校門のそばに立ち、学校関係者やPTAとともに「あいさつ運動」を実施している。町内で一斉に展開することで、人と人とのつながりを実感できる「温かい地域社会杉戸町」を目指している。
(4月9・10日 第2770地区 埼玉県)

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

栗林公園に桜を植樹 〈高松中央RC〉
国の特別名勝・栗林公園は3月16日、開園140周年の記念日を迎えた。これを受けクラブでは、創立30周年記念事業の一環で、ベニシダレザクラを植樹し寄贈した。場所は公園東側の、高松市のメインストリートに面した所。将来にわたり人々の心を豊かにしてくれるものとして、国花でもある桜を選定。会員は、高松に春を告げる「ロータリー桜」として市民に喜んでもらえることを楽しみにしている。
(4月25日 第2670地区 香川県)



ROTARY AT WORK

ロータリークラブ奉仕活動をカラー写真で紹介。写真と150字程度の説明文。必ず活動日を入れてください。記念写真(集合写真)は掲載できません。

動物園でクリーンアップ例会 〈秋田中央RC〉
県内外で人気の秋田市大森山動物園でクリーンアップ例会を開催。9年目の奉仕活動で、会員と家族の参加が年々増えている。清掃の内容は毎年変わり、今回はチューリップの球根掘りや花壇の草取りをした。動物たちの朝の声を聞きながらの、楽しい奉仕活動となった。秋田中央RCが世話しているチン・ティ・タンさん(ベトナム)ほか地区内の米山奨学生2人も参加。活動後に皆で食べる弁当も楽しみな、恒例の社会奉仕活動となっている。
(6月7日 第2540地区 秋田県)



ROTARY AT WORK



40年の伝統、謡曲同好会

〈彦根RC〉

クラブ謡曲同好会メンバーと家族16人が「ゆかた会」を開催。恒例の「竹生島」を全員で連吟、続いて、歌人でもあり名將であった悲運の武將の最後を曲題とした名曲「経正」・「頼政」ではそれぞれに役を決め、思いを込めて謡い上げた。源氏物語の「玉鬘（たまかざら）」は、大森修太郎会員が恋多き女性の哀愁を優雅に舞い納め、最後は700年も生き続けたという美少年についてのめでたい曲「菊慈童」で謡い納めた。40年の伝統を持つ謡曲同好会、メンバーは今後も長く続けていくことを望んでいる。

（7月18日 第2650地区 滋賀県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

青少年交換学生と京都・奈良旅行

〈平塚湘南RC〉

ホストファミリーを含む会員4家族と青少年交換学生の総勢9人が京都・奈良を旅行した。金閣寺、二条城、祇園、伏見稲荷、錦市場、清水寺、法隆寺、東大寺と盛りだくさんの日程だったが、留学生は日本文化を満喫。会員も学生時代の修学旅行を思い出し、日本を再発見した。

（6月5～7日 第2780地区 神奈川県）



創立50周年記念で街道の案内板寄贈

〈鳩ヶ谷RC〉

4月のクラブ創立50周年記念式典で、「日光御成道と鳩ヶ谷宿」の案内板を川口市に贈呈。杉の一枚板に歴史絵と説明文を載せた3m近い案内板で、今回、設置場所の埼玉高速鉄道・鳩ヶ谷駅構内で除幕式を行った。クラブには創立50周年を迎えた今なお、初代会長と3人の創立会員が在籍、皆元気に奉仕活動を率先して行っている。会員たちは、クラブの新しい半世紀の始まりにあたり、御成道が整備された400年前に思いをはせ、気持ちを新たに奉仕活動にまい進したいと考えている。

県

（7月4日 第2770地区 埼玉県）

ROTARY AT WORK



出会はブライダルパーティー

〈第2720地区〉

大分南RC推薦の小代史彰さんと津久見RC推薦の佐藤由佳さんが大分市内のホテルで結婚式を挙げた。地区ブライダル少子化対策委員会主催のブライダル（婚活）パーティーで出会い、1年半の交際を経てこの日を迎えた。披露宴会場は二人が出会ったパーティーが開催された記念の場所。委員会が発足して3年、大分県で初の成婚カップルとなった。

（4月25日 熊本県・大分県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK



大海原で子どもたちのヨットレース大会〈室蘭北RC〉

クラブが重点を置く青少年奉仕活動として、室蘭港で行われるヨットレース「エンルムカップ」に15年前から協賛し、小中学生対象のレース優勝者にカップ（室蘭北RC杯）を贈呈している。今年は43艇が参加し、道内最大のヨットレースとなった。会員もクルーザーから2日間のレースを見守り、子どもたちの真っ黒に日焼けした元気な姿を見て、この活動の意義を感じた。今回の開催時はクラブ創立45周年、このヨットレースへの新企画を考えている。

（6月20・21日 第2510地区 北海道）



県内有数のアジサイ園で園児と植樹〈酒田東RC〉

持続性のある社会奉仕事業、またロータリーデーの活動として、飯森山公園のアジサイ園に新品種を含むアジサイ2種100株を寄贈。会員、一般公募の市民、十坂保育園園児、酒田市役所職員総勢50人が参加し、園児の元気な声が響く中、植樹した。同公園には中心施設・土門拳記念館と拳湖を囲む約8000㎡のアジサイ園が1980年に造成された。約1万5000株が植えられ、県内有数の規模になっており、観光客や市民の目を惹きつけている。

（6月6日 第2800地区 山形県）

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

ROTARY AT WORK

小学校に図書寄贈〈宇佐RC〉

クラブでは1986年から宇佐市内の図書館に「宇佐ロータリー文庫」として図書の寄付を始め、2000年からは市内小中学校への寄贈も行っている。今年は津房小学校を訪れ、同校で行っている児童への読み聞かせの時間に寄贈した。全校児童18人の小学校だが、先生、PTA、児童が一体となった温かい家族のような空気が流れており、ロータリアンも自然と笑顔になった。

（6月11日 第2720地区 大分県）



ROTARY AT WORK

第20回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭〈函館RC〉

函館市民会館で「第20回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭」を開催。函館での開催は第6回以来2回目。今回は函館RCが昨年10月の創立80周年記念事業の一つとして参加各クラブに協力を願い、函館での開催となった。全国から29チームが各地域にちなんだ曲やポップスのアレンジ曲、合唱曲などを披露し、600人超の参加者が交流。恒例の大懇親会では最初から最後まで参加者が一緒に歌い踊るというこの合唱祭ならではの親睦の時を楽しんだ。

（6月6日 第2510地区 北海道）





ロータリー アットワーク

ROTARY 写真編
AT WORK

「体感おしごと館」で 小学生が職業体験

静岡中央ロータリークラブ
第2620地区 静岡県

子どもたちにいろいろな職業を体験してもらい、将来の職業選択の参考にしてみようとの趣旨で、6月13日、静岡市で「夢の仕事発見プログラム 体感おしごと館」を実施しました。16の職業の中から希望する講座を2つ選んで体験し、その後グループで仲間の体験をシェアしてもらう構成です。体感講座は建築設計士、薬剤師、理学療法士など講師を務めた会員の職業を中心にバラエティーに富み、内容もロボット製作、プラモデル組立説明書製作、太陽光発電の学習、料理の料理(II写真、アナウンサーなどさまざまな職業を体験。今回は対象者を小学校高学年として、座学ではなく、体感してもらうことに注力しました。

保護者には講座「インターネットの安全安心な使い方」「LINEでのコミュニケーションとルールづくり」を考えよう」も同時開催。会員からは講師の紹介、参加者募集のための小学校訪問、募集チラシ配布などで献身的な協力を得て、最も心配していた参加者数は、なんと会場のキャパシティを大幅に超える申し込みをいただき、多くの希望者にお断りをしなければならなかったという状況にまで至りました。

文部科学省の推奨する「キャリア教育」とロータリーの標榜する「職業奉仕」がうまくコラボして、とても意義のあるプログラムになったと思います。参加児童約200人の約98%から「面白かった」、保護者約150人の約80%から「次回も参加したい」との評価をいただきました。

(久保田美弘・記)

梅雨空に穴ぼこ出来て空真青

千葉・野田 佐野 浩平

仰ぎみてまた仰ぎみて夕焼雲

神奈川・横浜戸塚 中村 裕一

ミサ終へて泰山木の花仰ぐ

愛知・瀬戸 玉井美智子

台風のそれし安堵にひと眠り

愛知・岡崎南 中根よしね

鎌倉は紫陽花の町海光る

岐阜長良川 井戸 豊彦

青麦に深呼吸して語りたし

福井南 松山 古来

万緑や飛火野抜けて春日社へ

奈良 寺田 康宏

木漏日のやさしき歩道里の夏

和歌山・海南 川上 武

梅雨も佳しこの豊饒の国を愛づ

大阪心斎橋 米田 文郎

大阪城染めて浪速の大西口

大阪うつば 齊藤 隆二

水の星瑞穂の国の梅雨入かな

大阪心斎橋 西村 拓夫

發心のラジオ体操夏の朝

兵庫・神戸東 執行 英毅

涼風や思ひくくに人憩ふ

兵庫・神戸西 京極美栄子

山寺へ坂道つづく濃紫陽花

埼玉・日高 五十嵐 卓

老鷺の声まで濡れてゐたりけり

埼玉・日高 落合 好雄

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』俳壇係宛

たらちねの母の形見の袖着て
少し短かき肩ゆきに笑む

茨城・古河東 小山 幸子

栗の花盛りの時は田植どき
母の言葉のよみがえりくる

茨城・友部 矢吹 和夫

古田織部生誕の地の畑中に
親娘並びて海老フライ食ふ

岐阜長良川 井戸 豊彦

車道さけ小道をゆけばさやさやと
早苗なびかせ風渡り来る

香川・高松 平塚 千春

枝先に灯ともすとき凌霄花の
花開きゆく夏至前夜かな

熊本水前寺公園 北里美知子

嬉々として甲子園に立つシニア選手
少年の日の夢の叶ひて

島根・出雲南 小村 尚子

亡き父の汗しみこみし農耕具
今又我になじみつつあり

神奈川・川崎西 吉田 恵一

この齢になりておしやれは楽しかり
白き衣服にはなやぐわれか

東京荒川 井上 久子

早苗田に映る白雲流れゆく
やはらかに吹くはつなつの風

岡山・倉敷東 吉岡 洋子

母そはの母の写真の丸髻に
三十待たずに逝きしを惜しむ

奈良 寺田眞佐子

シューベルトが友と集いし森のカフェ
川辺に緑の老いし菩提樹

石川・金沢百万石 石丸 恭子

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』歌壇係宛

わがままな生き方である無精髭

青森北東 遠間 善弘

老人がごろごろ出来る国が良い

愛知・新城 鳥居 栄一

信号を幾度越えても夏の雲

大阪西 鴨谷瑠美子

臆病者だから長生きしています

長野・辰野 河手 欣哉

明日また明日があるというタイプ

新潟 小林 悟

糸が切れ風は自由を持て余す

高知西 山岡 陸宏

点鐘のひとつふたと音も消え

青森北東 加藤 彰

ソクラテスプラトンの智恵今いずこ

東京日本橋東 廣瀬 嘉夫

庭いじり先ずは道具の手入れから

大阪・堺 大澤 徳平

フリックをしたくなるほど重い鉢

東京日本橋東 井口 弘子

ともかくも平均寿命あと一歩

富山・射水 江守 正

七十年続く平和に甘えるな

茨城・日立港 小松 弘二

古い独り拡大続く自衛権

千葉・市川 照井 親資

忘れたの産めよ増やせのあった頃

神奈川・横浜旭 吉原 則光

ついでにと転居ハガキは仰るが

兵庫・神戸中 吉井 邦弘

温泉で生きてる我が身強く知り

福島・会津坂下 鈴木 義一

投稿規定 ◆雑詠 ◆クラブ会員、家族 ◆一か月に葉書一人一枚に三句まで ◆締切日二〇日必着 ◆葉書ウラにもクラブ名・氏名、電話明記 ◆楷書で明確に ◆『友』柳壇係宛



稲畑汀子



草揺らし編が動いて蛇となる

千葉・富津中央 三枝かずを

暑さが募つてくると、生き物の動きが活発になる。蛇は春穴から出て来て夏には衣を脱ぐ。そして人々の目に触れるようになる。この句には、叢（くさむら）から出てきた蛇と作者が遭遇し、作者の驚きと恐怖心が想像される。作者の心の動きが丁寧に書かれてあるので、ただ驚くのではなく、しっかりと見届けていた恐怖心が想像される。

母の日や祝ふつもりがもてなされ

埼玉・川口中央 坪井 和枝

親子の温かい関係が想像される秀句である。母の日を祝って、その日心づもりをしながら母を訪ねた作者である。何かプレゼントも用意して行ったのであろうが、それ以上の歓待を受け驚いたのである。

まだまだ老いていない母上は、作者の訪問を喜びながら、あらかじめ来るであろうと、さまざまなことを用意して待っていたのであろうか。気持ちの良い親子関係が描けた秀句。

どくだみのにほひにむせて草むしり

埼玉・戸田イブニング 柴田 勇

夏帽子似合はぬことを知ってゐる

栃木・宇都宮西 矢吹 告朱

青嵐この蟬^{わが}ふり切らむ

埼玉・川口中央 納口 俊通



佐佐木幸綱



見習って一気に潜る川鵜の子
息継ぎまでの切なき時間

愛知・豊橋 長屋 孝美

川鵜（かわう）の子供が水に潜る練習をしているのを、見ている場面。「息継ぎまでの切なき時間」とは、子の川鵜の必死な感じが、見ている側にも伝わってくるの意味だろう。工夫された表現が、うまい。

岐阜県関市の小瀬鵜飼いで、鵜匠の家に飼われている鵜を近くで見たことがある。思っていたよりずっと野性的な荒々しい鳥だった。

悲しみは別れの時にあらずして

別れの予感抱きたる時

京都西南 池田 敏子

単なる別れではなく、人の死をうたった作のようである。臨終に立ち会うよりも、その人の死が近いことをさとしたときの衝撃、悲哀の深さ。これまでに会ったいろいろな人の死を思い出すとき、その通りという気がする。

三年ほど前に母を亡くした。高齢だったせいもあるが、たぶんもう駄目だろう、とさとしたときのことを思い出した。

六月の雨は銀色ピアニシモ
庭の紫陽花艶めきて咲く

神奈川・相模原 佐藤 清一



てじま晩秋



手紙書く手紙で返事欲しいから

群馬・伊勢崎 秋山 春海

三〇年ほど前、勤務先にワープロが出現して次第に家庭にも。パソコン、スマホと多様に変容した通信手段。……心通じる手紙に寄せる、作者の小さな反乱に同感しております。

疎開先黒羽トンボ今も住む

福岡イブニング 守田 則一

注記に「戦後七〇年。久方に訪れた疎開先は変容していました」と。時代に即しているなか「黒羽（クロハネ）トンボは変わらぬ姿だった」。世の移りに懐かしき存在感ですね。

我が暮らし全て知ってる古印鑑

北海道・斜里 辻 舒宏

就職、結婚、子の入学手続き、預金、借入金、年金手帳、入院手続きなど、一緒に暮らしてきた旧（ふる）い印鑑、すでに家族と同様です。今後の生活もよろしく、と願っておられるのですね。

孫たちがホタルに夢中ホツとする

埼玉・加須 堀越 康司

最近、各地の自治体などのご努力で、失われつつある「自然」が復活の状態。マスコミなどで豊富に報道され、うれしいことです。堀越さんのおところでは蛭狩りですか、うらやましい光景ですね。

の貧血の検査値を見てください。脳に酸素が十分回っていないのかもしれませんが、ではどうして貧血になるのでしょうか。

実は一番多い理由は血液を作る材料である鉄分が足りない時。鉄分を飲んだり、注射したりすれば貧血は治るかもしれませんが、ちよつと待つてください。鉄分が足りない原因を調べてみないといけません。そこに胃がんや大腸がんといった重大な病気が隠されていることが往々にしてあるからです。健康診断の貧血からこのような病気が見つかることもあるため、気を付けてください。不思議に思ったら、かかりつけ医にご相談ください。

一方、貧血といったラバーだブルーなんだと、鉄分の多いものを食べたり、サプリメントで鉄分を取ったりする人がいますが、鉄分は十分あっても貧血になつていたり、鉄分を飲んでも貧血が治らないという場合は、赤血球を作る働きが弱っているのかもしれない。そのような場合はもつと怖い病気であることも多く、鉄分が使われなくて余っているため、それ以上に鉄分を食べたり飲んだりしてはいけません。必ず医者にご相談してください。

(第二六八〇地区・兵庫県・西宮惠美寿R.Cにて・同R.C会員)

お札のよもやま話

紙幣研究家 植村 峻

聖徳太子と言えはお札の代名詞のように言われていましたが、なぜでしょうか。戦後の高度成長期のある時期に千円、五千円、一万円札が聖徳太子という時代があったからです。最初に聖徳太子がお札の候補になったのは一八八七(明治二〇)年ですが、初めて聖徳太子の肖像入りのお札が誕生したのは一九三〇(昭和五)年です。

戦後の新円切り替えでは、銀行に預けてあるお金の引き出しを制限した上で、国民の財産額を調査、確定して財産に応じて課税する財産税の導入が計画されました。当初は一九四六(昭和二一)年の夏に実施される予定でしたが、計画が漏れてお金を引き出す動きが開始されたため、急遽三月に繰り上げて実施されました。ところが、それではお札の製造が間に合わないということで、印刷局だけでなく民間企業も動員してお札を印刷しました。それでも間に合わず、小さな証紙を刷り、お札に貼って新円の印にするこ

とになりました。証紙はシートで各家庭に配布され、ご飯粒を糊代わりにしてお札に貼り付けた事例もありました。

新円切り替えで発行されるお札のデザインは、すべてGHQの許可が必要とされました。一円券は、武内宿禰からアメリカにとつて民主主義を代表する二宮尊徳に変更されました。五百円券も、弥勒菩薩で申請されましたが、弥勒菩薩の表情が敗戦国日本人の悲しみを象徴する、高額紙幣はインフレを助長するものとして、最終的には聖徳太子に差し替えられて百円券として発行されました。

千円券も当初は新薬師寺の伐折羅大将でデザインされましたが、敗戦国日本国民が占領軍に対して怒りを表している表情に見えるから認められないと拒否されました。そこで横長のサイズを左右圧縮して十円券とし、伐折羅大将を国会議事堂に代えて承認を得ました。ところが、発行されてみると、菊の紋章が十字架の鎖でつながれているように見えるなどの声が上がリ、評判がよくありませんでした。GHQの命令で急いで対応したために、さまざまな臆測を生む結果につながってしまったのかもしれませんが。

(第二五八〇地区・東京都・東京神田R.Cにて)

卓

話



■「卓話の泉」は、各クラブの会報、週報に掲載の卓話の中から、客観的内容の話題、ミニ知識となるものを主に選んで要約、掲載しています。

パンのいわれ

吉田(株)代表取締役社長 吉田日士光

パンとは作り方から言えば、穀物を粉砕したものに、基本は水を加えて焼いたものです。その穀物の中で一番多く使われてきたものが小麦粉です。

考古学者の報告によると、人類は一万年ほど前(諸説あり)から、このようなパンを食べていたとされています。人類が狩猟中心の生活から農耕中心へと変わる過程の中で、小麦が栽培され、パンの原型のようなものが生まれました。もともと小麦の種子はとても固く、石などを使って砕いてから、水と混ぜて粥状かゆのものを作り食べていたとされています。そ

れが偶然にも熱くなった石の上にこぼれ、水分がなくなった状態で食べてみると、思いの外おいしいことを発見しました。平らなせんべい状の平焼きパンです。このようなパンは保存性に優れ、狩猟などで歩き回る時の携行食として便利でした。日本のパンの祖と言われている江川太郎左衛門たろうざえもん(一八〇一〜一八五五)の伊豆荳蔻山とうもろこしのパンも、江戸時代末期の兵糧食として活用されていました。このパンは、イーストで発酵させたものではありませんでした。

白い柔らかな膨らんだパンを作り出したのは、紀元前三〇〇〇年ころのエジプト人であると言われています。小麦粉と馬鈴薯ばれいしょを煮たものを温水と混ぜ合わせ、食塩や蜂蜜を加えて水種を作り、冷めないうち放置しておく、空気中の酵母がその中に落ち込み、発酵を始めます。これが今のイーストの役割を果たしました。小麦粉をこの発酵したものに加えてこね上げて焼くと、白いふくらしたパンができました。これは味も格段に優れていたため、地中海沿岸に広がりました。当時、パンはとても高級で、貴族など金持ちの食事でした。

(第三六六)地区大阪府豊中南RCにて、同RC会員

たかが貧血されど貧血

(医)樹徳会 上ヶ原病院 院長 大江与喜子

貧血の検査は、健康診断の血液検査で必ず入る項目です。貧血は、赤血球やヘモグロビンが足りない状態で、体中に酸素を運ぶ運び屋さんが足りないことです。

体中のどの細胞も、生きていくのに必要なエネルギーを作るために、酸素は欠かせません。運動する時には手足の筋肉、考えるときには脳、食事の後は胃や腸が働くために酸素がたくさん必要です。もし、酸素の運び屋である赤血球が少なかったら、それを補うために、心臓が速く動いて何度も赤血球を送り出そうとし、空気中からちよつとでも多く酸素が取り込めるように、呼吸を速くしようとします。つまり、貧血の時にはちよつと運動しただけで、ドキドキ、ハアハアとなってしまうのです。

近ごろ年取ったかな、みんなと比べてすぐにしんどくなる、と思う人はもしかしたら貧血かもしれません。貧血が治って勉強の成績が上がったという人もいます。なまけていたかなと思う前に、健康診断

において、平和を希求するロータリーの存在はいよいよ重い。

クラブが創立された一九六五年は、東京オリンピックが終わった直後で、あまり景気が良くなかった記憶がある。その後、高度成長の波に乗り、「ジャパン・アズ・ナンバーワン」ともてはやされた日本経済だが、やがてバブルが弾け、そして失われた二〇年へと続く、起伏の激しい歲月であった。

私はその間、自らのアイデンティティーを求めて、独立自営の苦難な道を歩んでいた。その自らの歩みとクラブの歩みを重ね合わせて、その時々には在籍したロータリアンの息遣いを追体験し、生かされている自分を再認識する貴重な機会であった。そして今、奉仕の理想を共有する多くの仲間の中で切磋琢磨する自分の姿に、ロータリアンで良かったと、心から思うのである。

「縁えん尋じん機き妙みょう」という言葉がある。良い縁がさらに良い縁を尋ねて発展していく様は誠に妙なるものがある、という意味だが、これこそロータリー歴一四年の私の今の実感である。
(第二七〇地区 山口県 警備保障)

ふるさと広域地域間 交流で社会奉仕

福井東 片岡 賢三

福井結城会は、結城秀康公（一五七四）

一六〇七）が下総国結城（現・茨城県結城市）から越前（現・福井県）に移封されてから四〇〇年という歴史的節目を記念し、福井市内のロータリー有志が中心となって市民とともに二〇〇〇年に結成した会である。結成後、会員が結城市を訪問し、福井結城会の橋渡しにより、福井市と結城市が友好都市締結をして地域市民交流が続いている。

昨年、結城市が市制施行六〇周年を迎えたことに加え、福井あじさいロータリークラブ（RC）と友好クラブにある結城RCの創立五〇周年記念式典、さらには結城蔵美館の開館一周年記念イベントに出席するため五月二三日、同会の訪問団で結城市を訪問した。

この日は、結城蔵美館で結城松平家の馬印であった天下三名槍の一つ「御手杵おてぎの槍」のレプリカ（東京大空襲で焼失したが、一二年前に福井結城会も関与して復元）が公開され、



結城蔵美館で公開された「御手杵の槍」

一日限定で触ることができるということで、全国から「お刀女子」も殺到、人気ゲームで擬人化された非戦の象徴「御手杵の槍」に触れたり、記念写真に収まったりして、市関係者の想定を超えるほどのにぎわいをみせた。祝記念品として、昨年、福井結城会が発刊した史書『結城氏八五〇年の全貌』を贈呈。

また、秀康公の養父・結城晴朝公（一五三四～一六一四）没後四〇〇年の命日に晴朝屋敷跡地で行われた当クラブ例会に公式訪問した、東大寺長老でもある北河原公敬ガバナ（当時）の史書祝文と特別揮毫の直筆書を結城家初代・朝光（一一六七～一二五三）の入府地である結城市に寄贈した。

市役所における贈呈式には市長や教育長が出席され、結城市内の中学校、高校の図書室などへの配本を託した。結城市長、教育長から感謝の言葉をいただいた。こうして二つの地域で、「平和に貢献してきた東大寺と不戦を綱領とした結城家との八〇〇年以上にわたる縁」と「結城家と結城松平家の関係」についての認識を共有することで、全国関係各地の友好と地域活性化にも役立ち、両市の交流から情報交換、青少年育成、町の活性化の発展につながると期待しているロータリーとしても「まちづくり」を支援できると考えている。

数々の天変地異、不安定な社会情勢にある今の世で「ロータリーの奉仕の精神」が、必要とされる意義を理解できたように思う。

（第二六五地区 福井県 出版）

命がけの開墾をした歴史が、時系列に紹介されていきました。当時の生活は想像を絶するもので、ニシキヘビに人間が飲み込まれたり、ピューマに襲われたり、簡素な造りの家屋での熾烈な生活を余儀なくされ、けがや病気で亡くなる人も多かったそうです。その中で、運の良い人が何とか目の見たのだろうと想像します。案内をしてくれたのは、七〇歳くらいの日系人男性だったのですが、彼の顔からは、史実以上の苦勞を感じさせるものがありました。しかし現在、ブラジルで日系人に成功者が多く信用が高いのは、真面目で研究熱心だったからだと思いました。

話を聞いていると、あつという間に時間が過ぎてしまいました。会場へ戻ると、運良く正面の中央に席を取ることができました。一万五〇〇人収容できる会場は、音響も、大画面で映し出される映像も素晴らしいものでした。黄其光国際ロータリー(RI)会長(当時、以下同)をはじめ、英語でのスピーチが続き、通訳用のイヤホンを借りたのは正解でした。

まず黄RI会長の家族紹介がありました。コニー夫人から始まり、三人の子どもとその家族、一人ひとりの職業と資格、趣味、お孫さんも出席し、特技のヌンチャク技を披露して会場を沸かせました。家族は全員ロータリーアン。素晴らしい家族の団結、生きる姿勢に会場一同感動しました。

友愛の家では、バンナーやバッジ交換、抱擁もあり、自分の心が高揚してくるのを感じま

した。クラブへのお土産に、新年度のRIテーマのロゴのバッジを七〇個購入しました。値引き交渉で五個まけてくれました。「もつと負ける!」「いや、ダメ!」の駆け引き後、お金を支払ったのですが、ブラジルの通貨はレアルで計算が難しかったです。

今回は台湾のロータリアンと各所で会いました。黄RI会長を盛り立てるために参加していて、日本語の達者な人がとても多く、よい交流ができました。来年は韓国。今回の参加者全員一致で「行こう」と約束しました。ブラジルは国土も広く、資源も人材も豊富で、今後の発展が期待される国です。今回、それを肌で感じられたことは、本当にありがたく、とても充実した国際大会でした。

(第二六七〇地区 愛媛県 クリーニング)

『五〇周年記念誌』を編集して

山口南 加藤 慶昭

日本人の平均寿命が八〇歳を超える今日において、人生五〇年は過去のものとなった。この六月に五〇周年を迎えた、私たち山口南ロータリークラブにとっては一つの節目ではあるが、次なる一〇〇年に向けての新たなスタートである。時の経過は、人々の生の営み、意識、価値観に変化をもたらす。生あるものが生き延びるためには必然的にこの変化への

バンナー自慢

越谷南ロータリークラブ
第二七七〇地区(埼玉県)



「越谷のシラコバト」は一九五六年に国の天然記念物に、六五年に埼玉県のに、八八年に越谷市のトリに指定されました。そのシラコバトと、越谷市の南を通る日光街道沿いの蒲生(がもう)の地名に由来するガマの穂をモチーフにしました。

対応が求められる。ロータリーも然りである。

五〇周年の記念誌を編むに当たって、多くの先輩ロータリアンの足跡をたどり、彼らがロータリーの奉仕の理想に真摯に向き合う姿を通して、ロータリーの本質に触れる機会となった。ロータリーが先の大戦をはじめ、人類にもたらされた幾多の危機を乗り越えて一〇一年を迎えている今日を思うにつけ、ロータリーの原点に思いが至った。

つまり、人間は一人では生きていけない。他者を思いやり、多様な価値観を受け入れ、自省し、そして固い友情で結ばれる。ロータリーの心である親睦と奉仕が原点にある限り、いかなる時代の変化をも乗り越えていくのである。今日のグローバル化する世界に



クラブや地区を超えた交流から奉仕活動につながれば

南ロータリークラブ（RC）の例会に出席してきました。一〇〇〇回記念例会ということもあり、藤川享胤（きょういん）バスターガバナーをはじめ多くの人が出席した盛大な例会でした。席上、当クラブと鶴岡南RCの友好クラブ締結の調印をしました。私たちのクラブは、一〇年ほど前から友好クラブの相手を探していました。が、なかなか縁に恵まれずにいました。そんな折、藤川バスターガバナーの紹介により、鶴岡南RCとお付き合いさせていただくことになり、東日本大震災で中断はあったものの、今回の調印を無事終えることができました。

調印にあたって、藤川バスターガバナーが「戦時下においても名を変えて活動が続けてきたロータリー、今後もこの遺賢の集いを広げましょう」とスピーチしました。この言葉が耳に残り、辞書を引いてみると、「遺賢」とは「才覚を有しながら、民間に埋もれている人」を指すとのことでした。あらためてロータリーの本質に気付かされた思いがしました。

今回の旅行で、あらためて鶴岡の良さを再発見しました。忙しい中、いろいろな手配や当日のお世話をしてくださった、会長以下、鶴岡南RCの会員の皆さまのお心遣いに、大変感謝しています。私たちのクラブのある春日部市は、海も山もない首都圏の小都市で、日常生活の中では自然に接する機会がありません。友好クラブを通じて広がった親睦と交流をもとに、将来、わが街の子どもたちにも庄内の自然を体験させてあげられる企画でも

鶴岡市は、日本海の海の幸と出羽三山の山の幸に恵まれ、サクランボや庄内柿に代表される果物も豊富で、あちこちに果樹の木が見受けられました。

例会の翌日、新緑の庄内を観光しました。樹齢一〇〇〇年を超えるスギの木奥に現れる五重塔、山伏のほら貝の音が響き渡る出羽三山の神社仏閣など、豊かな自然に囲まれ、心洗われる思いでした。聞けば、羽黒山、湯殿山、月山の出羽三山に登拝することは、「奥参り」と称して「西の伊勢参り、東の奥参り」として陰陽一対で、一生に一度は成し遂げなければならぬ人生儀礼の一つなのだそうです。



ブラジルへ移民した日本人の苦勞を知ることができました

ブラジルへの旅は、長丁場でした。私たちのクラブからの参加者は四人。私は今回の国際大会で三回目の参加です。

六月六日の大会初日、会場はホテルから近く、朝一番に登録を済ませましたが、開会式までには時間があつたため、ブラジル日本移民史料館を見学しました。

史料館には、日本人がブラジルに入植して

ブラジル国際大会に参加して

新居浜 永田 光春

できたらと思いましたが。そして、さらに実のある奉仕活動ができたらと思いましたが。

（第二七七〇地区 埼玉県 ホテル・レストラン）



いらなかった。

三階建ての二階に居間があって、時計はこの机の上に置いてあったのだが、津波は三階の天井まで達したのだから、時計は完全に水没していたはずである。だが泥だらけにもならず机の上にちょこんと載っていて、しかも驚いたことに液晶が時を刻んでいるのである。試しにスイッチを押してみると「ワン・ファイティナイン・ピーエム」と流ちょうな英語で話すではないか。

一部水をかぶった証拠に、金属でできている正面のスピーカーにさびが浮いている。だが驚くべきはそんなところにあるのではない。この時計が実は来日してからすでに二十四年も経過しているという、その紛れもない事実なのである。

使われている電池はベルギー製で、単三のアルカリ電池。裏に使用期限が二〇〇〇年一月とあるから、せいぜい七年の寿命なのだが、

かし東日本大震災の被災から数日を経ずしてこの時計と再会した時は、驚くと同時に、生命がないはずの物体にもなにやら精神のようなものが宿っているのではないかと不思議を覚えずに

その三倍以上も延命し、しかも津波の被害を免れてなお、「職業奉仕」しているというのは、見上げたものと感心するほかない。その生命力はどこから来たのだろうか？

長寿の原因はいろいろあるだろうが、私はそこに神秘的なものが感じられてならないのである。もしかしてこれが友情交換の「玉手箱」だとしたら、ふたを開けてみるのはやめて、今後の記録更新を楽しみたい。

地区大会で出合った 職業奉仕に感動

岐阜東南 中島 健治

昨年一〇月、当地区の地区大会の特設会場で、陶芸家で岐阜県重要無形文化財保持者の安藤日出武先生（多治見ロータリークラブ会員）が、ろくろの前に座り、一人ひとりの好みに応じた陶芸作品を、目の前で手びねりで制作していました。長蛇の列になっていましたが、私も並び、抹茶茶碗をお願いしたところ、即座に目の前でろくろを回して原型が出来上がりました。真ん丸な形に先生が指先でアレンジし、造形の美しい茶碗になりました。生まれて初めて目の前で作陶していただいたことに大変感動しました。

今年に入り、ガバナー事務所から焼きあがった抹茶茶碗が送られてきました。大変素



地区大会の素晴らしい思い出になりました

晴らしいお茶碗で、私の宝物の一つに加えようと思い、桐箱を新調し、安藤先生に連絡して、箱書きを入れてもらいました。素晴らしいものができたと感慨にふけています。

先生の作陶は、職業奉仕活動そのものではないかと思えます。素晴らしいロータリアン、安藤先生ありがとうございます。お茶碗の素晴らしい景色を皆さまにご紹介します。

（第二六三〇地区 岐阜県 美術品販売）

鶴岡の良さを再発見 友好クラブを訪ねて

春日部イブニング 安田みどり

五月三〇日から、一泊二日で山形県（庄内地方）を旅行し、その際、親睦を兼ねて鶴岡

友愛の広場



FRIENDSHIP
PLAZA

エッセー、海外のロータリークラブ訪問記、時局雑感など。1,000字以内。関連写真があれば添付してください。

スウェーデンの結婚式

福井南 土井 直紀

二月の終わりに突然、スウェーデンから招待状が届きました。送り主は一五年前にロタリー青少年交換学生として、わが家にホームステイをしたデビド・アンダーソン君。「僕の結婚式には来てくださいね」と言って帰国した彼が、一五年たって約束を果たしてくれたのです。

とても驚き、うれしく、早速「出席します」と返事をする、「とてもうれしいです。パーティーで何か楽しいことをしてください」とメールが送られてきました。持ち時間は約一〇分。妻と相談をして、抹茶を点てて新郎新婦に飲んでもらうことにし、お点前の間に日本の文化・茶道について説明し、デビドの両親、新婦のシャールロット、出席者の皆さん

に、デビドが一年間過ごした日本の生活を想像してもらえたらと思いました。

司会者に「デビドの日本の両親」と紹介され、お点前を始めると今までザワザワとしていた会場は静まり返り、全員の熱い視線を感じました。楽しいこととはちよつと違ったかもしれませんが、終了後は一〇人以上の人々に囲まれて「大変素晴らしい」「お茶会はどういう時にするの？」などと質問されました。結婚プレゼントにお点前のセットを渡し「これを使って時々お茶会をして、私たちを思い出してね」と伝えました。茶道が少しでも理解され、広がればと思います。遠慮がちで、はにかみやという点で、スウェーデン人と日本人との性格は、何となく似ているような気がしました。このような貴重な体験ができたのもクラブの皆さんの協力があったからこそ。本当にありがとうございます。

(第二六五〇地区 福井県 造園業)



デビド君、お幸せに！

物に宿る命の不思議

大船渡 鈴木 英彦

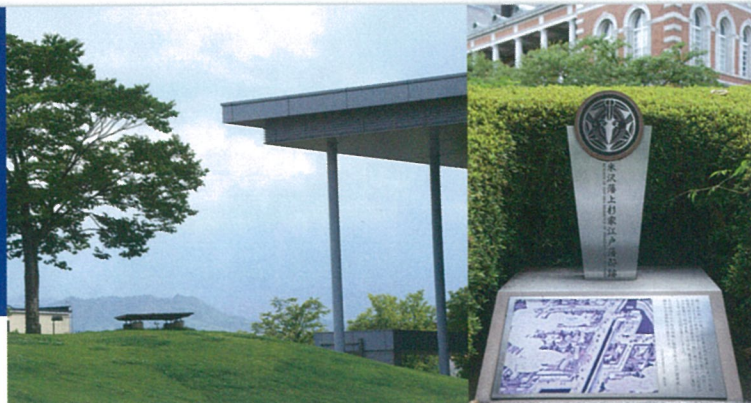
これは単なる不思議と済ませたらいいのか、それとも奇跡といふべきなのか、非科学的人間にはなんとも断定できないものがあるが、この現象はその原因を考えてみるだけの価値はありそうである。

私の所属する第二五二〇地区とアメリカの第五一七〇地区（カリフォルニア州）との間に友情交換プログラムが実施され、当地区から夫婦五組で参加したのが一九九三年五月のこと。一三日間におよぶ日程は毎日が驚きの連続で、それぞれのホストファミリーの大歓迎と熱いホスピタリティに接して、ロータリーという国際組織の素晴らしさを再認識させられた。

そのプレゼントを頂戴したのは二番目のホストで、サンフランシスコ近くのサン・ロレンツォという地区に住むマリオン・サンチェス夫妻からだった。トーキング・クロックというまさに「話す時計」で、ボタンを押すと液晶で表示されるとおりに時刻を告げてくれる。見事な（？）英語の発音は、時間表現に限れば、まさに最高の英語教師である。

持ち帰って居間に飾っていたその時計の存在をいつの間にか失念していたのは、壁時計の大きな文字盤に頼っていたからだろう。し

わがまち..... ROTARY そしてロータリー



ケネディ大使が 5,000 人の市民の前であいさつした上杉博物館前広場

霞が関の法務省旧館に上杉家江戸上屋敷跡の碑がある

米沢上杉家第 17 代当主、上杉邦憲さん

行さんは、先代から受け継いだ紅花染めに惚れ込んで織る。

新田さんは米沢おしよしな R.C. の会員だ。

「おしよしな」は米沢弁で「ありがとう」

米沢と言え、もう一つの名産・米沢牛。明治二七年創業の「登起波」は市内で最も古い牛肉店だ。五代目店主の尾崎仁さん（米沢上杉 R.C.）に話を聞き、著書までいただいた。

上杉神社や博物館などの近くに「上杉城史苑」がある。名産品の売店やレストランが入った観光センターだ。会長の内藤文徳さん（米沢 R.C.）はこの町についてこんなことを言った。

「食、歴史、自然。いろいろありますが、結局、『上杉』の精神文化をどう発信するか。それをオール米沢で追求していきたいです」

ぜひ会いたい人がいた。米沢藩上杉家の一七代当主で米沢上杉 R.C. の特別名誉会員、上杉邦憲さん。「殿様」である。

そこらの大臣に会うより緊張したが、そんな必要はなかった。ご本人はまことに闊達な性格だし、そもそもいまは「殿様」が本業ではない。現代的、いや未来的な専門については後ほど。米沢と上杉家の絆の強さ。为什么呢？

「越後から会津、米沢と移っても、リストラしないで家臣を抱えていったし、鷹山が苦勞して藩を立て直した。そんなことが原因でしょうか。あまり暴君がいなかったということも」

名称変更するまで、米沢上杉 R.C. との接点はとくにはなかったそうだ。

『上杉』を名乗って、市内の他クラブとの関係はまずくならないか。それだけが心配だった

んですが、円満に話がついたようです」

米沢市民と上杉家にとって、去年、うれしい出来事があった。キャロライン・ケネディ米大使が米沢を訪れ、鷹山公の墓に詣でたのだ（九月二七日）。父の故ケネディ大統領が鷹山公を尊敬していたという話があり、地元が訪問を呼びかけていた。

お忍びなので、邦憲さんに連絡がきたのは前日だった。当日はカナダへ行く予定になっていたが、先祖の墓に大使が詣でるのに付き合わなければいけない。カナダはキャンセル。菩提寺である法音寺に連絡がきたのは到着の一時間前だったという。

邦憲さんから伺った話はまだまだある。キャロライン大使との会話、本業である宇宙工学のこと。邦憲さんは JAXA（宇宙航空研究開発機構）の元教授で、惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクターの一人だったのだ。

子どものころから飛行機好きで、「空まっしぐら」だったそうだ。「母は胎教だと言っています。予科練の歌をうたっていたから、と」

退官後にオーストラリアの砂漠で見守った「はやぶさ」の帰還。いま、「北海道宇宙科学技術創成センター（HASTIC）」理事長として進めている民間による宇宙旅行……。

記しておきたいことはいろいろあるのだが、すみません、紙数が尽きた。

残りの話は取材した者の余録ということで。

宮本貢（みやもと・みつぐ）

元朝日新聞記者。退社後、フリーで活動。

水村孝（みづむら・たかし）

元朝日新聞出版写真部編集委員。現在フリー。

「米沢牛の恩人・ダラスの碑」の前で、登起波牛肉店の尾崎仁さん



松川の水害防止のため直江兼続がつくった総延長 10km におよぶ直江石堤



米沢市の中心部を流れる松川（最上川）



わがまち.....ROTARY そしてロータリー



紅花染めを実践してくれる
新田英行さん



紅花染め



米沢織「新田」の工場で

いう。

ついでに言えば、法務省の向かいの警視庁は謙信と景勝に仕えた直江兼続の邸跡。兜の前立の「愛」の字で名高い武将である（愛は「LOVE」ではなく、愛染明王の「愛」らしい）。

公式訪問の日程が空いた日に酒井ガバナリー話を聞いた。ケープルテレビ会社の社長であり、米沢商工会議所の会頭も務めた。クラブ名変更のように斬新な発想をする人である。

「ロータリークラブは、機能体ではなくて共同体です。知人ではなく友人をつくる会だと思っていますね」

「ロータリーの意義などを説いても、それで入会する人はいない。あの人がいるから、あの人に誘われたから入る。そういうものでしょう」ロータリーの現状についてもクールな感想と意見をお持ちだ。その思いはこの一年間で地区のロータリアンに伝わっていくのだろう。

謙信、景勝、鷹山、直江兼続に続く
五人目のスター誕生

今回の取材では友地区代表委員・中村隆志元会長にお世話になった。印刷会社の社長さん。市内をクルマで案内してもらった。

歴代藩主の廟所は壮観だ。昔、冬にひとりで訪れたのを思い出す。老杉に囲まれ、雪をかぶって並ぶ廟屋のたたずまいに鳥肌が立った。

この日は、手を合わせるわれわれの横から低い読経の声が聞こえた。廟所の隣にある上杉家の菩提寺「法音寺」の高梨良潤副住職である。米沢上杉RCの会員で、廟所と寺の案内役をお

米沢の特産品や工芸品がそろう上杉城史苑（下）と内藤文徳会長（上）



二〇年ほど前、米沢市議会の「着物議会」の記事を読んだことがあった。鳥海隆太市議（米沢上杉RC）によれば、三月定例会の招集日に全員が羽織袴姿で集まる慣わしで、いまも続いている。特産の米沢織振興のためだが、着物はレンタルでも可。「身が引き締まる」そうだ。米沢織は鷹山公によつて、藩財政立て直しのために始められたとされる。維新後、米沢の士族の多くが機屋になった。明治一七年創業の「新田」もその一つで、先祖は景勝公に随つて越後から移ったという。機屋を始めて四代目・新田英

願ひしたのだ。寺はお宝だらけ。祈防犯。米沢の観光はこれまで、上杉謙信、景勝、鷹山に直江兼続という四人の「スター」に支えられてきた。近年、前田慶次が加わった。その奔放な生き方に憧れてか、小説、漫画、パチンコにテレビドラマと大人気。慶次ゆかりの堂森善光寺には供養塔が建てられている。

信公御廟前で高梨良潤さん(左)と中村隆志さん



上杉家歴代藩主の御廟所





第 2800 地区の酒井彰ガバナー



家族同伴で記念写真（上）、新婚の佐藤会長夫妻（左下）
お孫さんまで参加のパーティーはにぎやかだ（右下）

米沢上杉 R C の納涼ビアパーティーなのだ。家族も参加する夜間例会を覗かせてもらった。会はスタートから佐藤洋行会長の結婚話で盛り上がった。新婚さんである。しかも新婦の洋子さんは、還暦に近い会長の二六歳年下という「年の差婚」。照れまぐる会長が男性会員からやかみの集中砲火を浴びたのは、これはもうしかたがない。

今年度、米沢上杉 R C は初めて、酒井彰元会長を第二八〇〇地区のガバナーに出している。応援しようと会員増強に努め、木島奈保子さん（三三）が入会、一時退会して名誉会員だった今井三男元会長（八三）も再入会した。

二人が最若年と最高齢で、現役会員の年齢の幅は五〇歳。ほかのクラブでは年齢差はどうな

のでしょうか。同じようなものですかね。

ビアパーティーには新潟県の高田 R C（上越市）の会長、幹事の姿もあった。米沢上杉 R C とは友好クラブで、一〇月の創立六〇周年記念式典への参加を呼びかけに訪れたのだ。高田は謙信公の本拠・春日山城の所在地である。

米沢上杉 R C は宮崎県の高鍋 R C とも友好クラブになっている。名君として知られる九代藩主・鷹山公が高鍋出身というつながりからだ。さらにまた愛知県の西尾 R C とも交流があって、これは米沢藩の四代綱憲公が存じ忠臣蔵、吉良上野介の実子、という縁による。

米沢上杉 R C は最初からこの名前だったのではない。「米沢西」というありふれた名前でスタートした。変更したのは創立三五周年時。会長だった酒井現ガバナーが提案した。

「たいした考えがあったわけじゃないんです。『米沢上杉』にしたら目立つだろうと」

殿様の名前をクラブ名にする。いまになれば「コロンブスの卵」だが、当時それを思いつき、実行してしまうのはさすが米沢である。

名称変更して五年後の四〇周年には、米沢藩の江戸藩邸があったいまの法務省の一角に記念碑を設置した。一七代当主・上杉邦憲さんに「特別名誉会員」にもなってもらった。

この時の会長だった土地家屋調査士・相田治孝さんの家は一〇代続く農家。先祖は名君鷹山公の教えをモロに受けた」

それで、「上杉様は絶対の殿様です」と



小野川温泉の「田んぼアート・花の慶次」と米沢上杉 R C・佐藤雄二幹事

上杉鷹山像 上杉景勝像（左）と直江兼統像 上杉謙信像



（いずれも上杉神社境内で）

山形県 米沢市



「上杉」の精神文化とともに 歩んできた街

文・宮本 貢 写真・水村 孝

こんなクラブ名
聞いたことがありますか

米沢市（山形県）に行ってきました。

東京から山形新幹線で二時間ちよつと。新幹線は速いと、いまさらながらびっくりする。

この町には四つのロータリークラブ（RC）がありまして、その中の「米沢上杉RC」にお邪魔しました。創立は一九六二年。半世紀を超える歴史を持つクラブである。

サリリと紹介したけれど、どうでしょう、すぐくないですか、このクラブの名前。「米沢」は地名だからあたりまえとして、「上杉」は名字というか家名というか、戦国の雄、かの上杉謙信公の「上杉」なのです。

米沢と上杉家。つながりは深い。謙信公を継いだ景勝公のときに、越後から会

津へ。さらに関ヶ原後に米沢に移された。以来、明治維新までこの地の殿様であり続けたのだから、米沢と言えば上杉と続けてなんの不思議もないようだが、でもね、不思議だ。

日本全国には約二三〇〇のクラブがある。ざつと調べた限りでは、人、あるいは家の名前がついたクラブはほかにない。

米沢と同じように幕末まで同じ殿様が続いた藩はある。だが、たとえば「鹿児島藩」「萩藩」といったクラブはないし、「東京徳川」ももちろんない。あったとしても「米沢上杉」のようにはっきりこない。

詮索したいことはいろいろあるが、それは後回し。今夜（七月二八日）は

米沢市の夕景

米沢城本丸跡に建てられた上杉神社



わがまち..... ROTARY
そしてロータリー

米沢市のマスコットキャラクター
が描かれた市内循環バス



仏になるような心はない」。仏教で「仏性」^{ぶつしょう}と言います。その「仏性」が自分にはない、という方がいますが、それは大きな間違いだと思います。ここにいる全員に仏になるうとする「芽」はあるのです。ただ、それが日常生活の中で、ちりやほこりのために、隠れているだけです。

「雲晴れて 後のひかりと思うなよ

もとより空に 有明の月」

弘法大師の歌です。月はこうこうと輝いているのです、たまたま雲がかかっていて見えないだけなのです。

それと同じように、私たちの心の中には、仏になるうとする「仏性」という心がいつもあります。それがちりやほこりに隠れているだけです。身密、口密、意密の「三密行」を実践することによって、雲を払いのけなくてはならない、というのがお大師さまの教えです。

お大師さまは、人は三密をクリアし、さらに一歩前進していかなければならない、ということとを、「諸悪莫作 衆善奉行」^{しよあくまくさ しゆぜんはんぎやう}と言っています。人間がこの世に誕生したならば、絶対にしてはならないことは何なのか。

それは、諸悪莫作、もろもろの悪を為すことなかれ、人の困ることをしてはならないぞ、ということなのです。

それだけで人間としての価値があるかというところではない。一歩進んで衆善奉行を実践しなさいと言っているのです。

大衆のために善を奉り行えと。これがすなわち仏教で言う「布施」です。ロータリーでいう、奉仕の精神なのでしょう。大衆のために善を奉

り行い、国民に喜ばれるような、みんなが喜ぶようなことをしなくてはならない。それをロータリーの人たちが、実践しているわけです。

その証拠に、アメリカで一番尊敬されるのは、いわゆるアメリカンドリームをつかんだ方々です。会社経営をして、自分もそろそろ辞めようという時には、今まで儲けたお金のほとんどを、社会奉仕のために寄付してしまうのです。

昨年こんな話がありました。私のところに、弁護士から手紙が来ました。ある奈良のお婆さんが「私が死んだら高野山に、私の財産の二億八〇〇〇万円を寄付してください」としたためた手紙なのです。

びっくりしましたね。すぐに総長のところに行きまして、「ちよつと待てよ、子どもさん、お孫さんたちは承知しているのかな？」と思いい、総長たちとまずはお悔やみに行くことを伝え、お子さんやお孫さんに集まっていたきました。

すると、皆さん全員がにこにこしながら「さすがうちのお婆あちゃん。たいしたものだ」と手をたたいていました。立派じゃないですか。普通なら、遺産相続でけんかするところではないですか。そのお婆あさんは、会社ではいつも手を合わせて、「お大師さま、なんとか力を貸してください」と心の支えにして祈っていたとのこと。その恩返しに、と言って寄付をしてくれたわけです。

アメリカンドリーマーは、ほとんどがロータリークラブの会員だそうです。やっぱり素晴らしいですね。高い倫理観を持っている、という

ことです。だから自分で独り占めをしない。常に利他の精神で、人々の幸せを願って行っているのです。この利他行こそが、ロータリーの根本的精神であり、お大師さまの根本の精神でもあります。

「一生を終えてのちに残るものは、自分たちが集めたものではなくて、われわれが与えたものである」。立派な言葉ではありませんか。ぜひロータリーの皆さま方、この言葉をどこか心の隅に置いてください。

そして、施したもの、奉仕したものを積み重ね、世のため、人のために全力投球してもらいたいと思っています。

最後になりますが、お大師さまも「福智の因を積んでしかるのち無上の果を感致せよ」(善行を重ねること善い因縁を積み、それによって最高の結果を得なさい)とおっしゃっています。私たちは、福智の因を積み重ねなければいけません。

自分だけ幸せになろうとしても、だめなのです。「利他」をしなければだめなのです。ロータリーの皆さんのように、利他行を実践しなくては、世の中は良くならないのです。

ぜひ皆さん、いつもいつも、世のため、社会のため、国家のため、世界のため、平和のために、ご精進願えれば、大変ありがたいと思う次第でございます。

皆さま方のご活躍を祈念しまして、終わらせていただきます。ありがとうございました。

合掌。

(ホスト 市川大門RC)

ようにならなくてはいけない」と思って、それからは心を入れ替え懸命に修行をしました。「愛語よく回天の力あり」。愛語とは、優しい言葉です。優しい言葉は人の心をしっかりと変える力があるのです。それは間違いないと思います。私にとって、「けがはなかったか」と言われたことで、本当に立派なお坊さんになろうと決心したのです。それまでは何となく「嫌だな嫌だな」と思っていたのに、優しい言葉が、大きな力を与えてくれたのです。

それと同じように、皆さんも職業人として、高い倫理観を持っておられます。社員に対して、一番大事なことは褒めてやることだと思えます。褒めの三原則がございますね。「すごい、さすが、素晴らしい」

こうした褒め言葉はとても、その人の生き方の栄養剤になるのではないかと思います。「褒めるに勝る兵法は無し」の通り、「口業」を「口密」にするためには、褒めることが絶対条件です。「すごい、さすが、素晴らしい」の言葉をいつも皆さまの心の中に持っていたら、従業員に、また一般の方々に、ぜひともその言葉を投げかけてもらえればありがたいと思います。

次に意業です。意業が意密になった例です。市川署に若いお巡りさんが二人おりました。二八、二九歳くらいの人でした。そのお巡りさんたちが「今から青木ヶ原樹海に行つて、死体の整理をしてくる」と出かけていきました。いわゆる自殺者の処理でございます。現地に行つて、死体整理をしていると、そこへ両親がかけてくれました。

そのときに二人のお巡りさんは、「お父さんお母さん、残念でございます。私も悔しいです」「しかしお父さんお母さん、諦めることはありませんよ、次の時にも、必ずあなた方ご夫婦の子どもとして生まれ変わってくれますから、一生懸命、手を合わせ祈つてやってください」と言いました。両親は泣き伏してしまったそうです。

「私は息子を失った悲しみもさることながら、優しい思いやりのあるお巡りさんの心を忘れず、子どものために手を合わせて頑張りたい」とお礼の手紙が警察の本部に届いた、と聞きました。

この話のように、人を思いやる気持ち、感謝の気持ちを続けなければいけません。商売が繁盛しても、繁盛するのは自分の力もさることながら、会社の方々に、支持してくれた方々がいるからこそ、商売繁盛できるのではないかと、思うのです。常にありがたい、ありがたい、の

心で、数多く感謝の言葉を言うべきだと思っております。「ありがとう」の言葉を多く言った人ほど、幸せになれると思っております。そして、素晴らしい経営者になれると私自身は思っております。

商売繁盛の会社ではなく、大事なことは「人間繁盛」の会社になければならない、ということ。そして、このような身密、口密、意密をしっかりと教えてあげることが、会社繁栄の大きな礎になることは間違いない、と思っております。

一生終えて のちに残るものは――

身密、口密、意密を行うことで、間違いなく、「あの方は仏さまのような方だ」「優しい方だ」「思いやりのある方だ」と言われること、間違いありません。しかし中には、「私にはとても



■ 総本山金剛峯寺執行 高野山真言宗
財務部長 金剛山宝寿院住職

廣瀬 義仙

- 一九四二年 山梨県市川三郷町市川大門生まれ。
- 六五年 都留文科大学卒業、山梨県立巨摩高等学校教諭。
- 六八年 高野山真言宗宝寿院住職。
- 九一年 山梨県市川高等学校野球部部長として、以後、甲子園五回出場。
- 〇二年 山梨県市川高等学校教諭退職。
- 〇三年 山梨宗務支所長。
- 〇七年 関東地区宗務支所協議会会長。
- 一一年 高野山真言宗宗会議員。
- 一三年 総本山金剛峯寺執行。高野山真言宗財務部長。



写真提供：宝寿院 平安から鎌倉時代にかけて市川大門に栄えた、平塩寺の西塔院に当たる

きなのです。ですから、「身業」から一歩進んで「身密」にすることが仏の働きです。これと同じように「口業」を「口密」に「意業」を「意

密」にすることが大切です。

もう一度、繰り返します。「手にあるごみを地面に捨てれば、この世を汚す手となります」。

これは「身業」です。

それに対して、「地面にあるごみを拾えば、この世を清める手となります」。これは「身密」になるのです。仏の心なのです。やっぱりごみを拾うことが仏の働きなのです。

ですから、「身業」から「身密」に変えていくことが、大事なことになるのです。

褒めるに勝る兵法はなし

次に「口業」です。「口業」が「口密」になった例です。私は、高校を卒業してすぐに修行に入りました。師匠は山本芳遵先生という立派な大僧正でした。厳格な方で、それは厳しくて、厳しくて、一週間くらいたった時、どこかに逃げてしまおうか、と思ったくらいでした。

その厳しい先生から、ある時「義仙や、床の間から、いつもの皿を持ってきてくれ」と命じられたのです。高校卒業してすぐですから、一九六〇（昭和三五）年でした。そのお皿は、おそらく当時五〇万円以上する名器だったと思います。

「はい」といって、持って行く途中、皿を落として割ってしまいました。どうすることもできなくて、畳の上にひれ伏して、泣きじやくっていました。そこに師匠が来まして、

「義仙や、けがはなかったかな」と言われ、一緒に壊れた皿を拾ってくれました。

私はその優しい言葉と態度に、はっと目が醒め、「この師匠は素晴らしい師匠だ、私もその



写真提供：宝寿院 樹齢200年の名木。初代のしだれ桜は夢窓国師のお手植えとされ、現在は六代目

ます。私は、この講演を依頼されまして、ロータリークラブの役員さんの会社訪問をさせていただきました。玄関に入りましたら、そこに大きな薬師如来があつたのでびっくりしました。思わず、ご面会くださった会長さんに、「これは商売繁盛のために安置してあるのですか」と尋ねました。

すると「いや違います。わが社の薬を飲んでくださっている方々が、一日も早く健康になり、幸せな家庭を持てるように、日夜手を合わせております。同時に、薬が要らない人も、ぜひ幸せな生活をしてもらいたいという願いで、私はこの薬師如来を飾りました」と教えてくださいました。

そのこと自体、もう既に、会長さんの心の中には、ロータリーの精神が十分生かされているのです。体でできることは何なのか、両手を合わせ人のために祈りを捧げることが、一番やらないてはならないことなのです。あの人が幸せになつてほしい、この人が幸せになつてほしいと祈りを捧げることが、体でできる一番大事な業ではないかと思うわけです。

「親からもらったこの手を握り拳にすれば争いの手となります。合掌すれば相手の幸せを拝む手となります」。うまい言葉ですね。

少しややこしいかもしれませんが、仏教では「業」と「密」という言い方をします。握り拳にするならば、争いの手となり、一般の働きののです。これを「業」と言います。

それに対して合掌すれば、相手の幸せを祈るということになります。これが即ち「密」の働

弘法大師と ロータリー

商売繁盛の会社ではなく、大事なことは「人間繁盛」の会社になければ
ならない、そのためにはお大師さまの三密行（身密、口密、意密）をしつ
かりと教えてあげることが、会社繁栄の大きな礎になることは間違いない、
と思っております。

総本山金剛峯寺執行 高野山真言宗 財務部長
金剛山宝寿院住職

廣瀬 義仙

Gisen Hirose

両手を合わせ 人のために祈りを捧げる

ここ二年、高野山で生活しておりますが、
土曜日と日曜日は山梨で生活しております。新
幹線を静岡の駅で降り、列車・富士川号に乗っ
て市川大門駅に来るまでが大変です。疲れます
ね。しかし、このような生活を始めて、昨日は
初めて心がわくわくしながら帰ってこられまし
た。桜の風景が見られたからです。

車窓から見る桜の風景は本当に素晴らしいで
すね。こんなに素晴らしい山梨はないと思
いながら、席をかえて、景色を眺めてきまし
た。あつという間に二時間が過ぎて、「良かつ
たなあ」と思いながら、江戸時代の僧侶・良寛
（二七五八〜一八三二）の句を思い出しました。
「散る桜 残る桜も 散る桜」
です。

この作者の心の中にあつたのは、「一生懸命
咲いて、安らぎと癒やしを与えてくれて散って
いく桜の姿」ではないかと思いました。何かロー

タリーの皆さん方の精神に似ていませんか？
そうだと私は思いますよ。人に癒やしを与え
る、安らぎを与えること、これが良寛さんの精
神であり、お大師さま（弘法大師）の精神であ
り、ロータリーの精神なのです。

そんなことを思いながら「お大師さまも、良
寛さまも、ロータリアンの皆さんも同じ気持ち
だな」と感じながら、「散る桜 残る桜も 散
る桜」という句を口ずさみながら、帰ってきた
わけです。

一二〇〇年前、お大師さまは、私たちに何
を一番望み、願っていたのかを考えてみまし
た。それらについて互いに共通認識を持ちなが
ら、明日からの生活に頑張る、ということが、
お大師さまに対する報恩ではないかと思ってお
ります。そのお大師さまの一番の願いは「人間
が、この世に誕生して、やらなければならな
いことは、この身、このままが仏のような気持ち
にならないといけない。でなければ世の中は決
して平和にならない」とおっしゃり、それを
「即身成仏」と教えてくれています。

具体的に言うならば「あの人は優しい人だ」
「思いやりのある人だ」「あの方は仏さまのよう
な方だ」と言われる人にならなさい、というこ
とだと思えます。

そのためには、どういうことを実践しなくて
はいけないかということです。「身業・口業・
意業」です。身業とは、体でできることです。
口業は口でできることです。意業は心での行い
です。

そこでまず、身業について話をさせてもらい

10月は経済と地域社会の発展月間 米山月間です

THE ROTARY-NO-TOMO

弘法大師とロータリー

■総本山金剛峯寺執行 高野山真言宗 財務部長
金剛山宝寿院住職 廣瀬 義仙4
81シリーズ わがまち……そしてロータリー……
「上杉」の精神文化とともに歩んできた街
山形県 米沢市

文・宮本 貢 写真・水村 孝

9
76

友愛の広場

スウェーデンの結婚式

福井南 土井 直紀

13
72

物に宿る命の不思議

大船渡 鈴木 英彦

地区大会で出合った職業奉仕に感動

岐阜東南 中島 健治

鶴岡の良さを再発見 友好クラブを訪ねて

春日部イブニング 安田みどり

ブラジル国際大会に参加して

新居浜 永田 光春

『五〇周年記念誌』を編集して

山口南 加藤 慶昭

ふるさと広域地域間交流で社会奉仕

福井東 片岡 賢三

●バナー自慢

卓話の泉

パンのいわれ

豊中南 吉田日士光

18
67

たかが貧血されど貧血

西宮恵美寿 大江与喜子

お札のよもやま話

植村 峻

ロータリー 俳壇

◆稲畑 汀子 選

ロータリー 歌壇

◆佐佐木幸綱 選

ロータリー 柳壇

◆てじま晩秋 選

20
65

ロータリー・アット・ワーク

「体感おしごと館」で
小学生が職業体験

静岡中央ロータリークラブ

〈写真〉酒田東/室蘭北/宇佐/函館/彦根/
平塚湘南/鳩ヶ谷/第2720地区/杉戸/
奈良西/高松中央/秋田中央22
63

奨学生が弁論大会出場 世界の懸け橋への一歩

東京王子

ニューカレドニアの中学・高校を親善訪問

大阪狭山

ネパール大地震 震源地の村の子を援助

浜松中

タイに消防車と救急車計一六台を寄贈

草加中央

白鳥飛来地の大池浄化

村上

第四回CPPPを実施

那覇西

友情のホタルを送り五〇周年

竹田

地区一九番目のAAC誕生!

広島安佐

暮らしや医療の無料なんでも相談会

札幌幌南

盲ろう者交流・支援事業

和歌山

一つひとつ感じる気持ち 一歩踏み出す力にかえて

東京原宿

創立五〇周年を迎え、五つの記念事業実施

下関東

合同地引き網親睦会で四クラブが交流

河北

表紙のメッセージ

岡井 耀毅

32
53

表紙 横組み 「日光東照宮『五重塔』」 麻生 繁(二五九〇 横浜西)

縦組み 「人馬一体」 中島 裕之(二七〇〇 大川)

表紙題字 加藤 光峰

表紙レイアウト 箕牧 彰

●横組みの目次は、反対側の表紙を開いた415ページにあります。
●本文・写真などの無断転載・複製を禁じます。

一般社団法人 ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
Tel. 03-3436-6651 Fax. 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp
**ROTARY
JAPAN**
Home Page
www.rotary.or.jp

あなたの読書は、
知識にも、ポイントにもなる。



100円(税抜)につき1ポイント(1円相当)がたまる「honto ポイントサービス」。^{※1}

DNPグループの4つの書店共通で利用できます。^{※2}

街でもネットでも使えて便利です。^{※1} honto ポイントサービスのご利用には、ネットでの会員登録が必要です。
^{※2} 一部、ご利用いただけない店舗があります。実施店舗は、Webサイト(<http://honto.jp/card>)をご確認ください。

MARUZEN ジュンク堂書店 **本文教堂** **honto** honto.jp

未来のあたりまえを作る。

DNP

ロータリーの友

THE ROTARY-NO-TOMO OCTOBER 2015 VOL.63 NO.10

ロータリーの友10月号 第63巻 第10号
平成27年10月1日発行(毎月1回1日発行)
通巻754号 昭和28年1月創刊
昭和43年4月23日第3種郵便物認可
発行所 一般社団法人ロータリーの友事務所

10
2015



SPEECH ———

弘法大師とロータリー

廣瀬 義仙

わがまち……そしてロータリー

山形県米沢市

Rotary 